

よしのがわ
吉野川水系直轄砂防事業

事業再評価

平成 2 5 年 9 月 1 7 日

国土交通省 四国地方整備局

目 次

1. 事業の概要	1
1. 1 流域の状況	1
1. 1. 1 流域の概要	1
1. 1. 2 地形・地質と気象状況	3
1. 2 吉野川水系直轄砂防事業の目的	5
1. 3 吉野川水系直轄砂防事業の中期計画	7
2. 事業の必要性等	12
2. 1 事業を巡る社会情勢等の変化	12
2. 1. 1 災害発生時の影響	12
2. 1. 2 過去の災害実績	14
2. 1. 3 災害発生危険度の危険度	17
2. 1. 4 地域開発の状況	18
2. 1. 5 地域の協力体制	20
2. 1. 6 関連事業との整合	21
2. 2 事業の投資効果	22
2. 2. 1 費用対効果分析	22
2. 2. 2 砂防事業による整備効果	24
2. 2. 3 感度分析	25
3. 事業の進捗と事業進捗の見込み	27
4. コスト削減に関する取り組みや代替案立案等の可能性	29
5. 様々な取り組み	30
6. 対応方針（原案）	33

1. 事業の概要

1. 1 流域の状況

1. 1. 1 流域の概要

吉野川は、その源を高知県のいの町の瓶ヶ森（標高 1,896m）に発し四国山地に沿って東に流れ、高知県大豊町敷岩において穴内川を合わせて北に向きを変え、四国山地を横断し、南小川、銅山川、祖谷川等を合わせ、徳島県三好市池田町において再び東に向きを変え、岩津を経て徳島平野に出て、第十地点で旧吉野川を分流し、紀伊水道に注ぐ、幹川流路延長 194km、流域面積 3,750km²の一級河川である。吉野川流域の直轄砂防事業は、吉野川最大の支川である祖谷川をはじめ、その大部分は急峻な地形を呈した中山間地域が占め、土砂流出が多く毎年のように土石流などの土砂災害に見舞われている地域で実施されている。

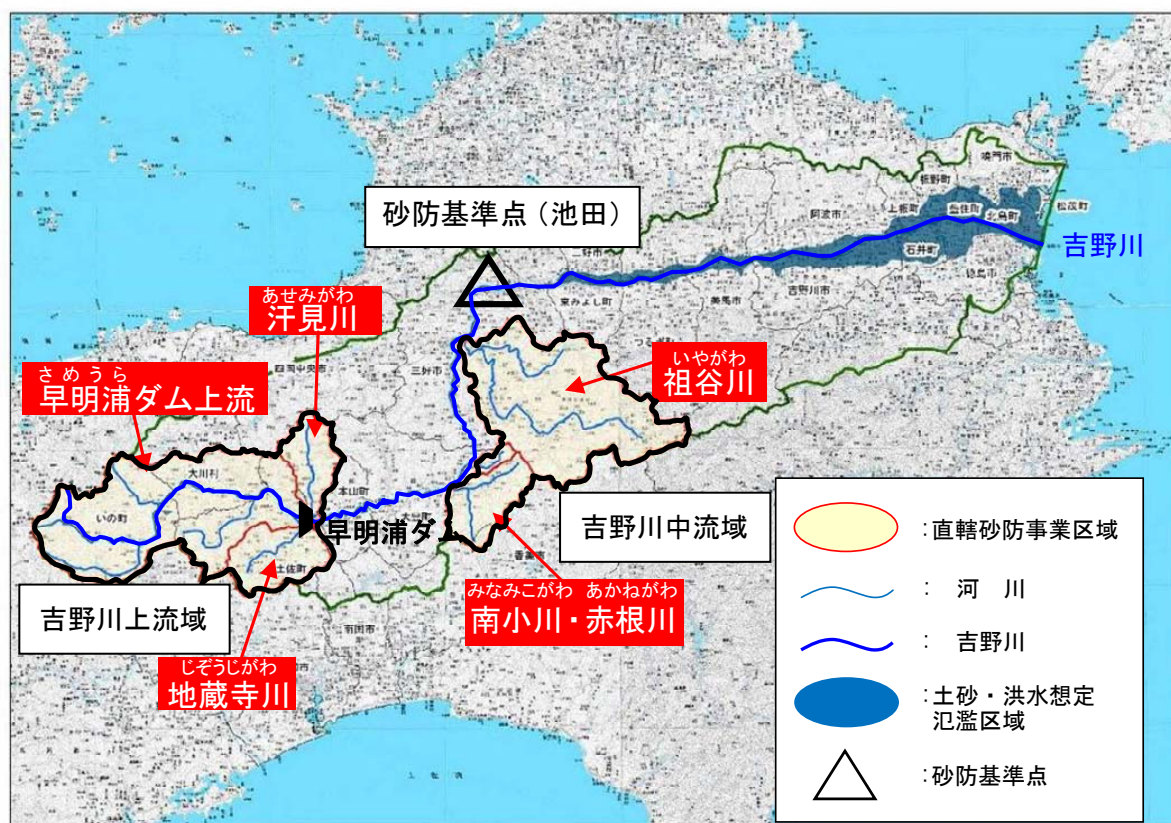


図1 吉野川流域の概要

基準点(池田)下流の想定氾濫区域は徳島県の5市8町に及び、想定氾濫区域にかかる市町の総人口は約55万人で徳島県全体(約78万人(H22 国勢調査))の約72%を占めており、徳島県の社会・経済活動の中心となっている。

直轄砂防事業区域内の吉野川中流(徳島県三好市の一部、高知県大豊町)、吉野川上流(高知県本山町、土佐町、大川村、いの町の一部)の人口は約3万1千人(H22 国勢調査 区域内町村の全人口)、高齢化率は37%~54%(H22 国勢調査 区域内町村全体)となっている。

表1 吉野川水系直轄砂防区域の概要

項 目	内 容
流域面積	1,038km ² (吉野川中流域 464 km ² : 祖谷川、南小川、赤根川の流域) (吉野川上流域 574 km ² : 汗見川、地藏寺川、早明浦ダム上流の流域)
河床勾配	1/2~1/800
事業実施市町村	徳島県: 三好市 高知県: 大豊町、本山町、土佐町、大川村、いの町
基準点(池田)下流の想定氾濫区域の市町	徳島市、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、石井町、阿波市、吉野川市、美馬市、つるぎ町、三好市、東みよし町
基準点(池田)下流の想定氾濫区域面積	159.0km ²
事業区間	祖谷川流域、南小川流域、赤根川流域、汗見川流域、 地藏寺川流域、早明浦ダム上流域 (徳島県三好市、高知県大豊町、本山町、土佐町、大川村、いの町) 流域面積 1,038km ²
人 口	徳島県全体: 78万人 (H22 国勢調査) 想定氾濫区域にかかる市町の総人口: 55万人 (H22 国勢調査) 直轄砂防事業区域内人口: 約3万1千人(H22 国勢調査)

1. 1. 2 地形・地質と気象状況

吉野川流域は急峻な山地が連なり河床勾配も急であるなど、多量の土砂が流出しやすい地形条件を呈している。また、地質は中央構造線など大規模な構造線が東西に走り、構造線の影響のため複雑かつ脆弱であることから、崩壊や地すべりなど土砂生産が非常に活発である。中でも吉野川中流域の南小川、祖谷川流域などは全国でも有数の地すべり・崩壊の多発地となっている。

また、これらの地域では梅雨前線や台風の影響で、日本でも有数の多雨地域となっており、地形・地質の条件とあわせ、土石流や地すべりなどの土砂災害が毎年のように発生している。

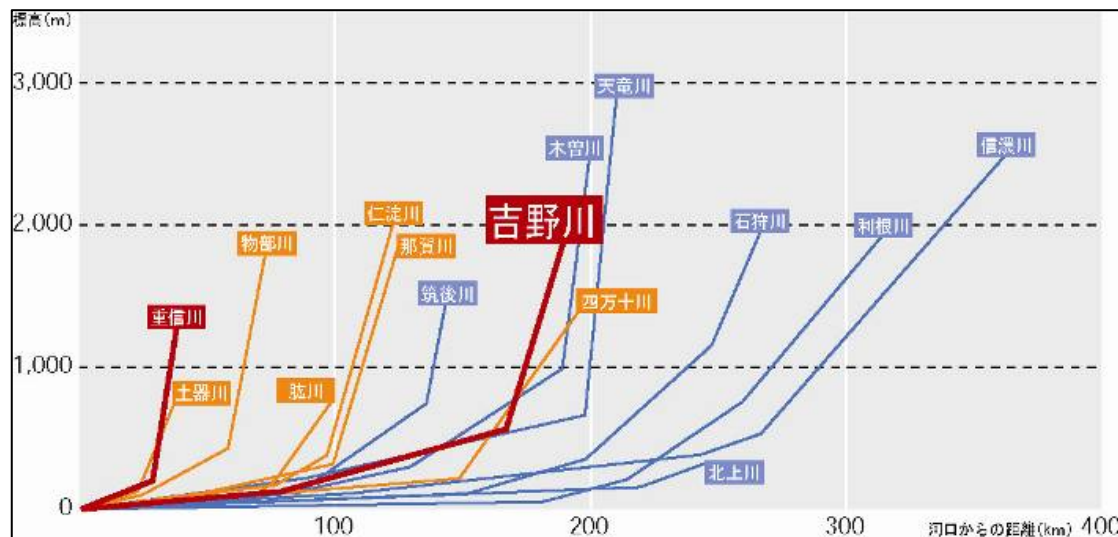


図2 河床勾配

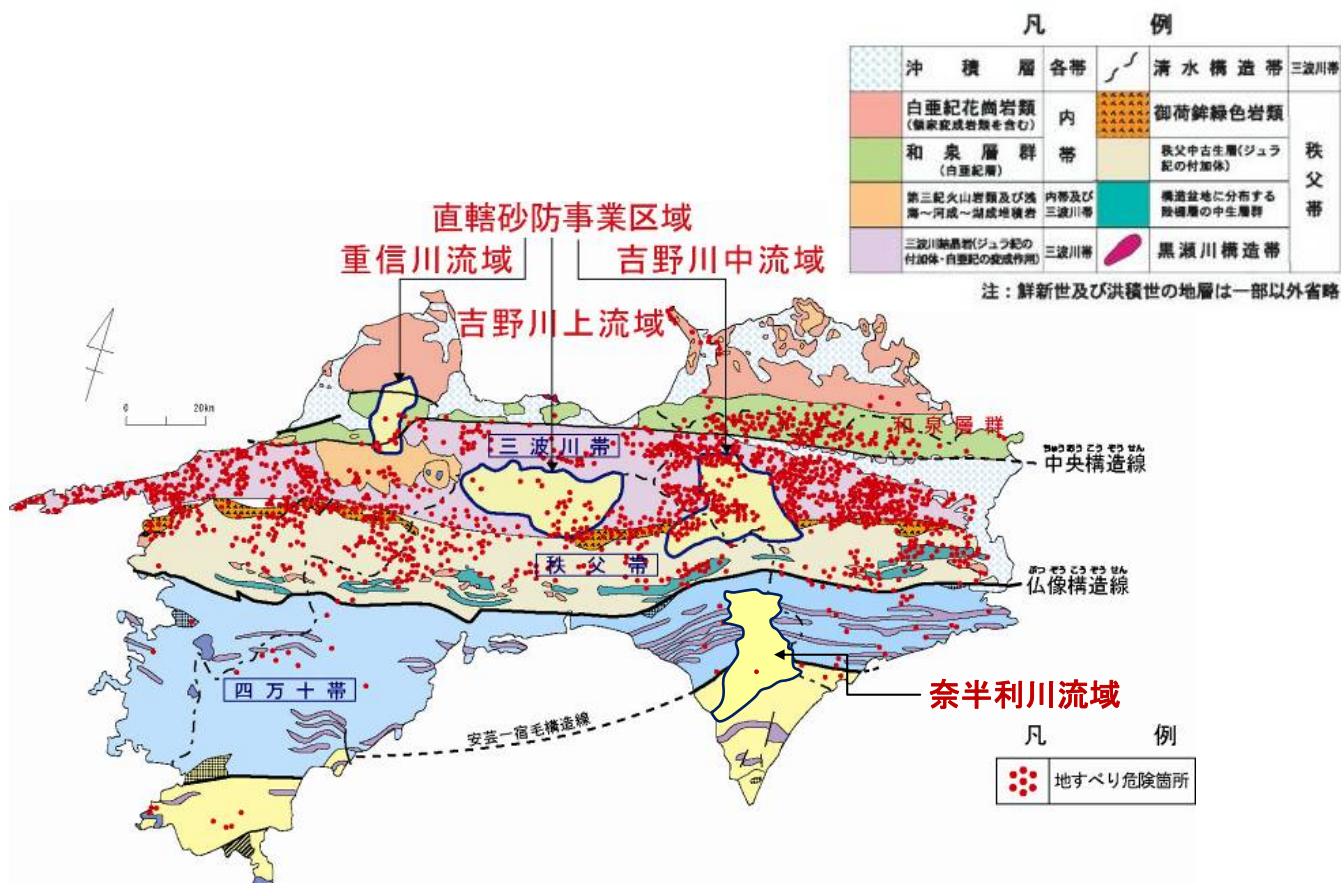


図3 四国の地質

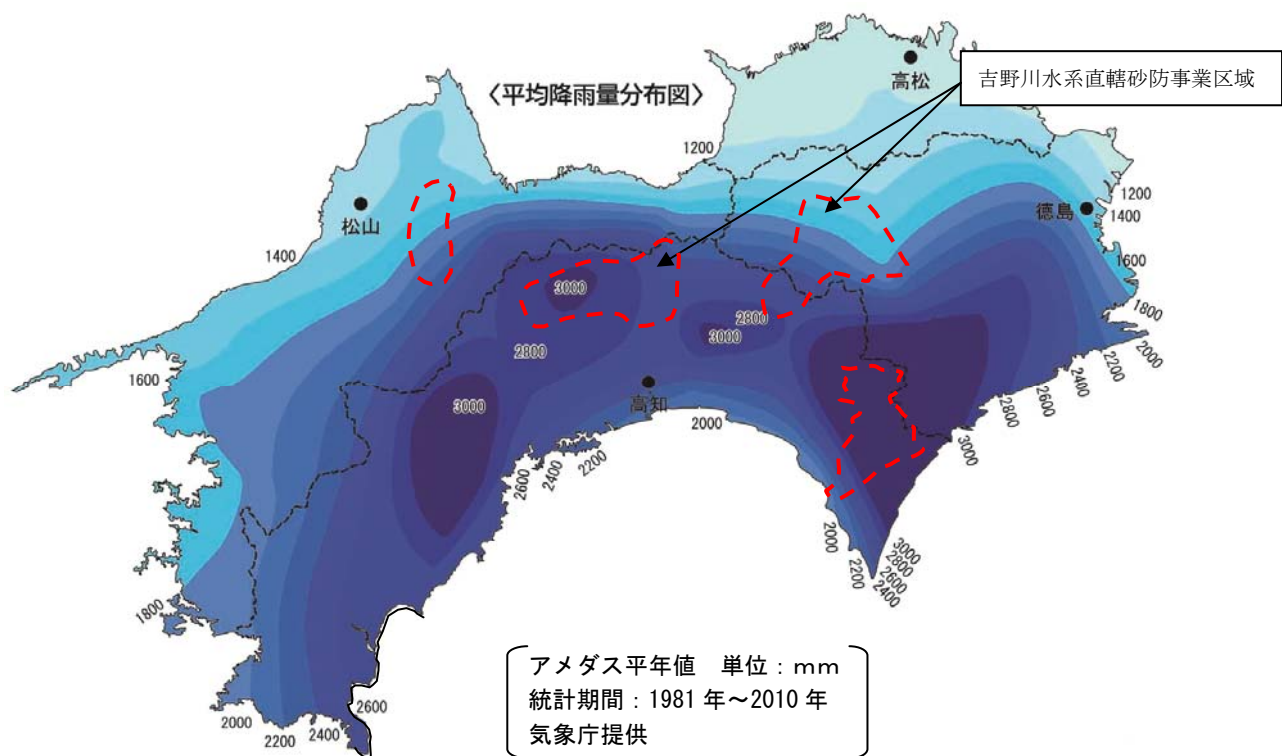


図4 四国の平均降水量

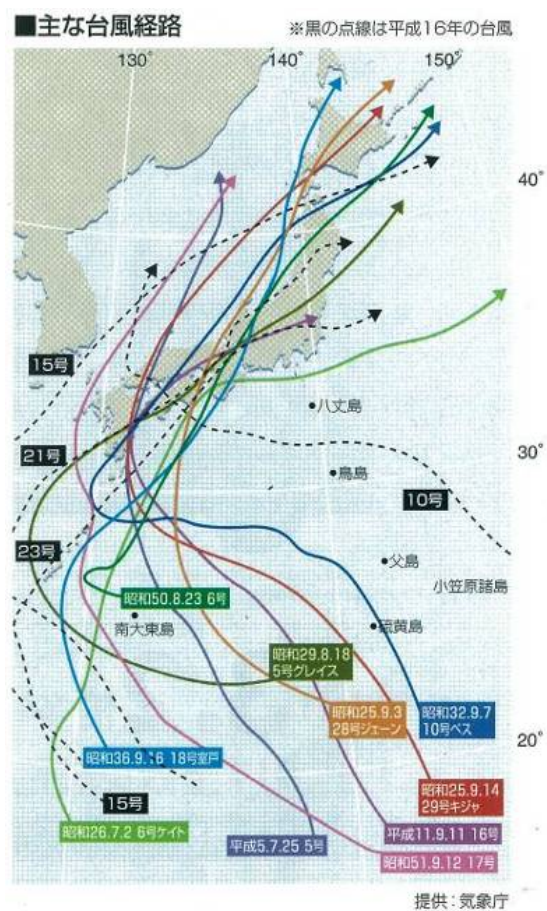


図5 主な台風経路

1. 2 吉野川水系直轄砂防事業の目的

吉野川水系における直轄砂防事業の目的は、吉野川中流域や上流域からの土砂の異常流出を軽減し、下流河川の河床上昇を抑えることによる氾濫被害の軽減、直轄砂防事業区域内における土石流による人的被害、家屋や公共施設の被害、田畑の埋没・流失などの被害軽減、早明浦ダム上流においては、四国の水がめである早明浦ダムの貯水池保全を目的とし、貯水池に流入する土砂を抑制することである。



図6 直轄砂防事業の目的のイメージ図

【参考資料】

砂防で実施する代表的な施設及びその効果

○砂防堰堤

土石流を捕捉し下流の被害を軽減したり洪水時の土砂を一時的に貯め、その後の中小洪水で徐々に下流に流す効果（調節効果）や溪床に堆積した土砂の移動を防止する効果（抑制効果）がある。砂防堰堤を施工することにより、溪岸や溪床の侵食が抑制され、斜面が安定し、崩壊による土砂流出が抑制されるとともに、植生も回復している。



写真1 事業実施により植生が回復した事例 如谷堰堤



写真2 西山谷第4堰堤（透過型）



写真3 南大王第7堰堤（不透過型）

○^{とこがため}床固工群・溪流保全工

急な勾配の河床を階段状にして勾配を緩くすることで、流水の流速を遅くしたり、流れの乱れを少なくすることで、溪岸の侵食の抑制や溪床に堆積した土砂の移動を防止（抑制効果）する効果がある。



写真4 落合床固工群

○山腹工

崩壊地を階段状に成形し山腹斜面を安定させたり、植樹を施すことにより斜面表層の侵食・風化・表土の流出防止や植生を回復させる効果がある。



写真5 朝谷山腹工



写真6 カシケ谷堰堤



写真7 高野谷堰堤

写真6、写真7のような急峻かつ狭隘な現地条件の厳しい中、安全管理を徹底しながら工事を実施。

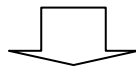
1. 3 吉野川水系直轄砂防事業の中期計画

吉野川水系における計画規模降雨時の土砂の異常流出を抑制し、地域・流域の安全性を向上させるためには、長期にわたる事業期間が必要である。

このため、今後の地域の状況や社会情勢の変化を踏まえ、より計画的かつ確実な事業の推進が可能となるよう、河川事業における河川整備計画と同様に、概ね30年程度の事業計画（中期計画）を策定し、その計画に基づき、事業を実施する。

【吉野川水系の現状と課題】

- ① 吉野川の中・上流域は地形・地質的に崩壊しやすく生産土砂量が多く、洪水時には、資産の多い下流域において、土砂流出による河床上昇等の影響がある。
- ② 吉野川中・上流域は、急峻な地形の中山間地域が大半を占め、活発な土砂生産源に近接して、集落が多く分布しており、土砂災害に伴う、人的被害が発生する可能性が高い。
- ③ 流域内の大部分を占める中山間地域では、少子高齢化が進行し地域防災力が低下。特に大豊町では、高齢化率が50%を越えるなどの全国屈指の高齢化率となっている。
- ④ 中山間地域では、生活道路の迂回路がなく被災時は孤立化が発生する危険性が高い。
- ⑤ 上流域には、四国の重要な水がめである早明浦ダムが既存し、山腹崩壊等が生じると濁水の長期化問題やダム堆砂など、貯水池機能へ大きな影響が及ぶ。



【概ね30年間で進める吉野川水系直轄砂防事業（中期計画）の整備目標】

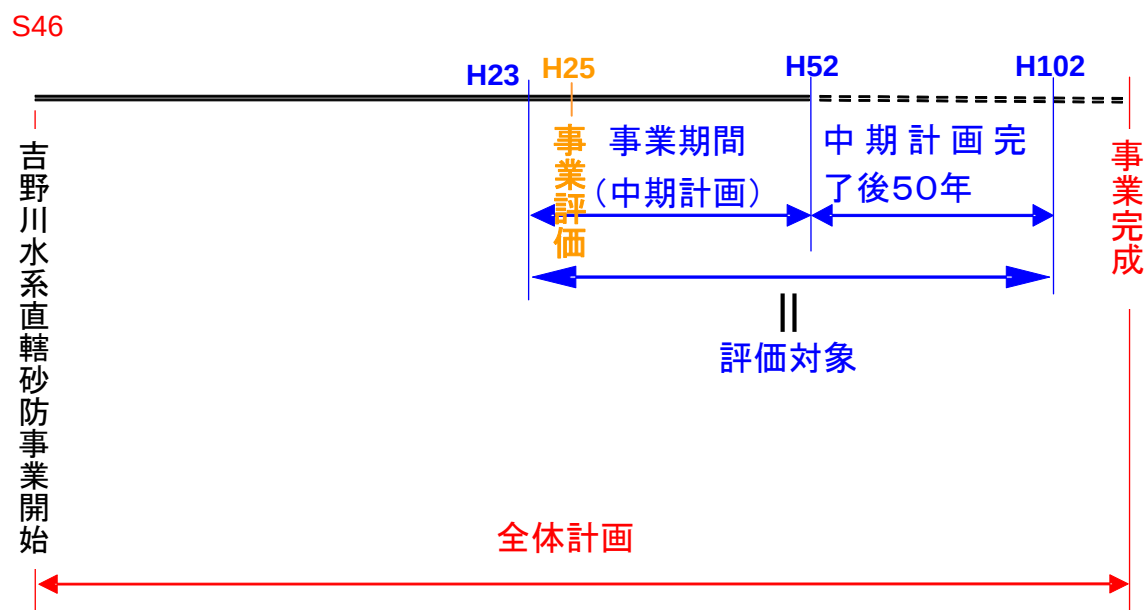
- ① 吉野川下流（砂防基準点（池田）下流）へ流出する土砂量を、約1,300千 m^3 抑制する。
 - ② 市町村役場、支所と周辺地域及び防災上重要な基幹集落（合わせて24箇所）の保全を優先して砂防施設の整備を進めるとともに、地域の主要な交通網、生活道路（孤立化対応）等を保全するため、砂防施設を整備する。
 - ③ 早明浦ダム貯水池保全のため砂防施設を整備する。（約400千 m^3 の土砂流出を抑止）
- （約1,300千 m^3 +約400千 m^3 =約1,700千 m^3 ……土砂整備率を約10%向上させる）

○吉野川水系直轄砂防事業（中期計画）

表 2 吉野川水系直轄砂防事業の中期計画概要

整備期間	平成23年度～平成52年度
事業費	約860億円（整備費用のみ）
整備内容	砂防堰堤（えんてい） 新規設置, 既設改良 : 155基 溪流保全工の設置 : 3箇所 山腹工の設置 : 5箇所
整備対象 土砂量	約1,700千m ³
整備効果	想定被害額 約1兆8,280億円（中期事業着手時） →約1兆7,530億円（中期計画完了後） ○計画降雨時被害額 ・土石流 ・基準点上流 ・池田～岩津 ・岩津～河口 : 1/150 〇土砂堆積に伴う洪水氾濫被害や、土石流の被害から、約330戸の家屋、人命、事業所等一般資産及び公共施設等を保全する。

○吉野川水系直轄砂防事業の事業評価期間の概念



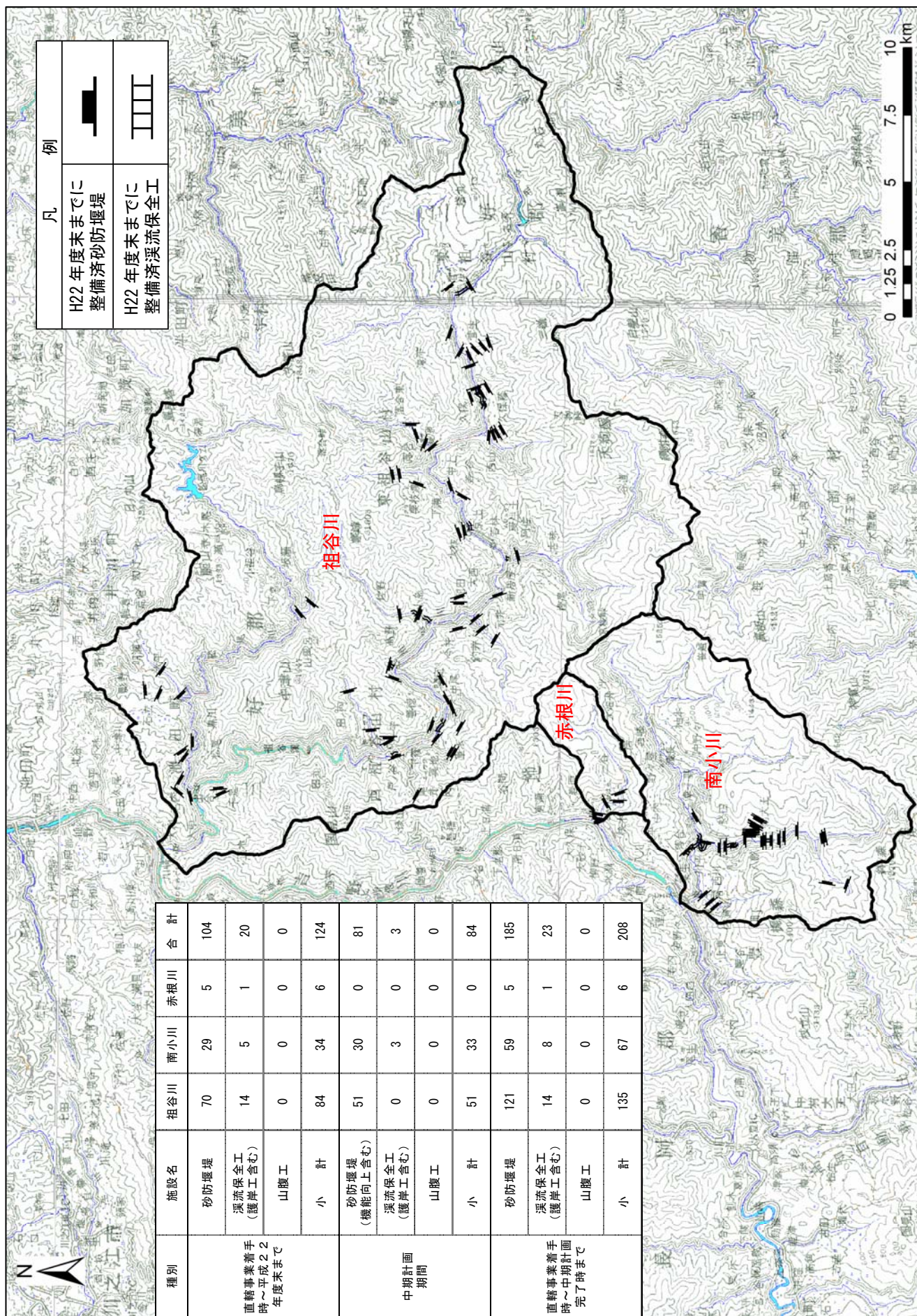
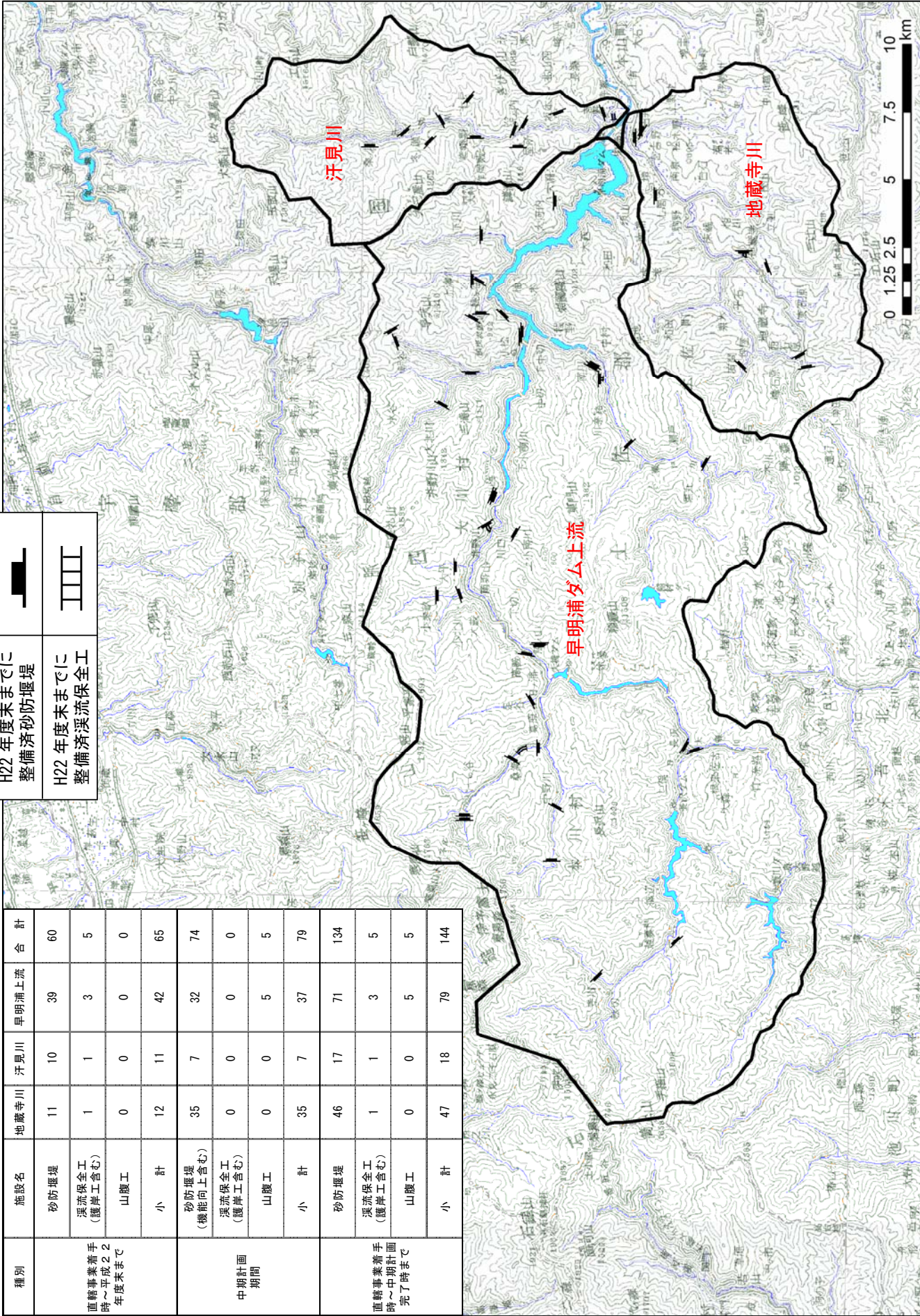


図 7 吉野川水系直轄砂防事業の中期計画施設配置概要【吉野川中流域】

凡 例	
H22 年度末までに 整備済砂防堰堤	
H22 年度末までに 整備済溪流保全工	



種別	施設名	地藏寺川	汗見川	早明浦上流	合 計
直轄事業着手 時～平成22 年度末まで	砂防堰堤	11	10	39	60
	溪流保全工 (護岸工含む)	1	1	3	5
	山腹工	0	0	0	0
	小 計	12	11	42	65
中期計画 期間	砂防堰堤 (機能向上含む)	35	7	32	74
	溪流保全工 (護岸工含む)	0	0	0	0
	山腹工	0	0	5	5
	小 計	35	7	37	79
直轄事業着手 時～中期計画 完了時まで	砂防堰堤	46	17	71	134
	溪流保全工 (護岸工含む)	1	1	3	5
	山腹工	0	0	5	5
	小 計	47	18	79	144

図 8 吉野川水系直轄砂防事業の中期計画施設配置概要【吉野川上流域】

【参考資料】

吉野川水系直轄砂防事業の全体計画に対する進捗状況

吉野川水系における直轄砂防事業は、昭和 46 年度から事業に着手し、鋭意整備を進め、平成 22 年度末現在、189 施設が完成している。(砂防堰堤：164 基、溪流保全工：25 基)

吉野川全体で流出を軽減する必要がある土砂量 = 約 17,200 千 m^3 ※・・・①

※ 1 洪水あたりの計画流出土砂量

- ・主に基準点（池田）下流における土砂の異常流出に伴う氾濫被害及び土石流による被害軽減のために流出を軽減する必要がある土砂量

約 10,500 千 m^3

- ・早明浦ダム上流域への計画以上に進行する土砂流入を抑制すること及び土石流による被害軽減のために流出を軽減する必要がある土砂量

約 6,700 千 m^3

吉野川全体で流出を軽減した土砂量 = 約 3,900 千 m^3 ・・・・②

(平成 22 年度末現在)

- ・基準点（池田）下流 約 2,700 千 m^3

- ・早明浦ダム上流 約 1,200 千 m^3

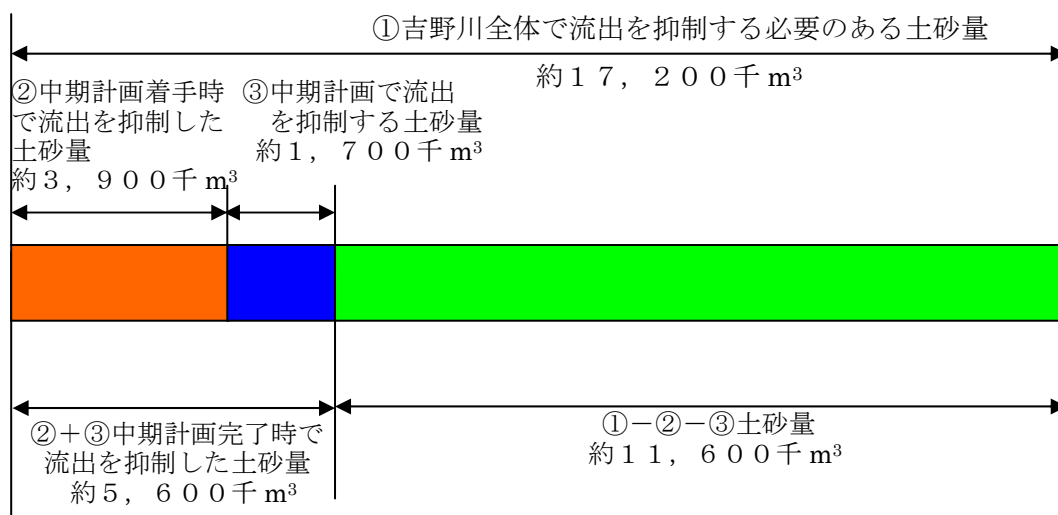
中期計画で整備する土砂量 = 約 1,700 千 m^3 ・・・・③

- ・基準点（池田）下流 約 1,300 千 m^3

- ・早明浦ダム上流 約 400 千 m^3

中期計画着手時：吉野川全体の整備率 = ②÷① = 22.6%

中期計画完了時：吉野川全体の整備率 = (②+③)÷① = 32.6%



2. 事業の必要性等

2. 1 事業を巡る社会情勢等の変化

2. 1. 1 災害発生時の影響

i) 土砂の異常流出による洪水・土砂氾濫の影響

中期計画着手時（平成22年度末）における計画規模の降雨時の土砂・洪水及び土石流による氾濫被害は約1兆8,280億円と予測される。このうち砂防基準点（池田）下流の氾濫の被害額は約1兆6,230億円（直接被害額のみでは 約1兆5,800億円）である。

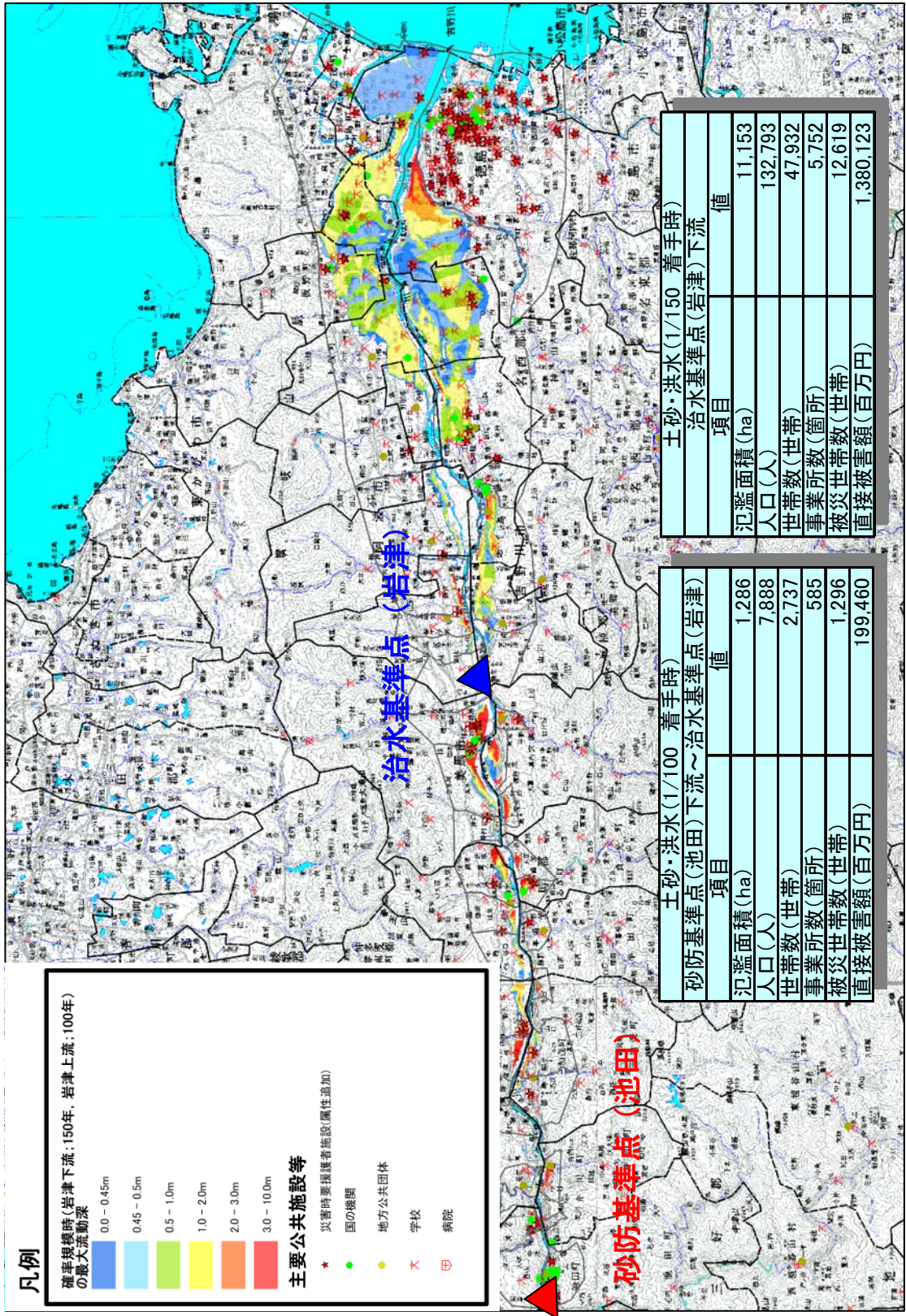


図9 中期計画着手時（平成22年度末）計画規模の降雨時の下流域の氾濫被害

ii) 土石流による影響

直轄砂防事業区域内には176の土石流危険渓流が分布しているため、谷出口付近の地域において、人的被害、家屋被害、事業所被害等の直接的な被害の発生だけでなく、観光地の被災による観光収益の減少や発電所の被災による電力供給への影響など、間接的な被害も発生する。

○土石流危険渓流数 176 渓流

・土石流危険渓流Ⅰ（保全人家戸数5戸以上又は公共施設） 104 渓流

・土石流危険渓流Ⅱ（保全人家戸数1戸～4戸） 72 渓流

○想定被災家屋数 約890戸

○想定被災公共施設等数 66箇所

○想定被害額 約1,662億円（中期計画着手時）

表3 土石流危険渓流の整備状況

	渓流数	比率(%)
土石流危険渓流数	176	—
中期計画着手時 整備済渓流数	18	10.2%
要整備渓流数	158	89.8%
中期計画整備対 象渓流数	84	47.7%
中期計画完了時 整備済渓流数	57	32.4%
中期計画完了時 要整備渓流数	119	67.6%



写真8 平成11年の土石流被害状況



写真9 平成16年の土石流被害状況

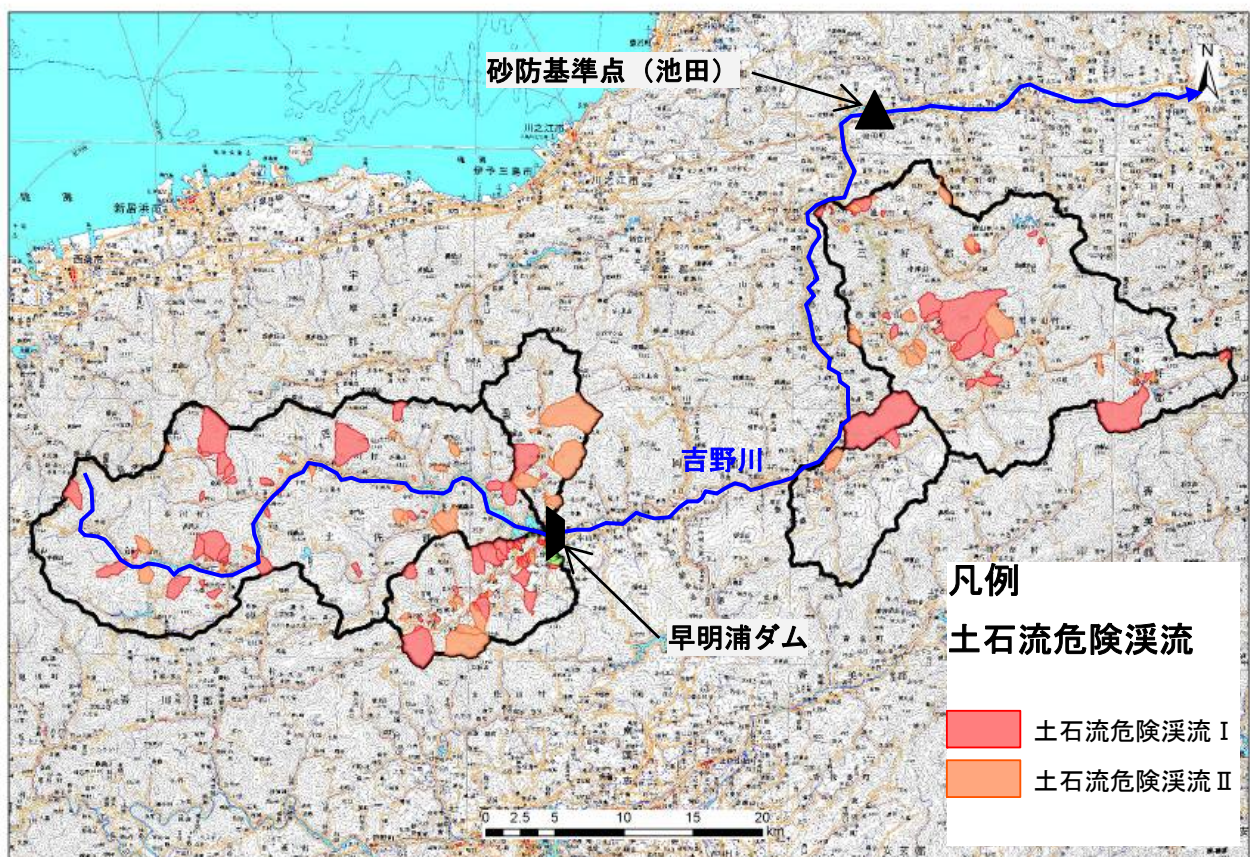


図10 土石流危険渓流位置図

2. 1. 2 過去の災害実績

i) 砂防基準点(池田)下流における氾濫被害

吉野川は、日本三大暴れ川の一つとして四国三郎の名を冠され、池田より下流では古来より多くの氾濫を引き起こしてきた。

このような氾濫に加えて土砂の異常流出が発生すれば、より甚大な被害が発生することが懸念される。

○主な洪水被害の実績

表 4 過去の主な浸水被害実績

洪水発生年月日	浸水面積 (ha)	浸水家屋(戸)		
		床上	床下	計
昭和 29 年 9 月(台風 12 号)	不明	2,059	6,886	8,945
昭和 45 年 8 月(台風 10 号)	6,187	828	6,507	7,335
昭和 49 年 9 月(台風 19 号)	3,144	362	2,439	2,801
昭和 50 年 8 月(台風 6 号)	7,870	1,679	10,139	11,818
昭和 51 年 9 月(台風 17 号)	不明	3,880	25,713	29,593
平成 5 年 7 月(台風 5 号)	158	39	243	282
平成 16 年 10 月(台風 23 号)	7,645	745	1,975	2,720



写真 10 濁流の吉野川岩津付近（昭和 29 年 9 月）



写真 11 昭和 49 年 9 月洪水の浸水被害(美馬市)

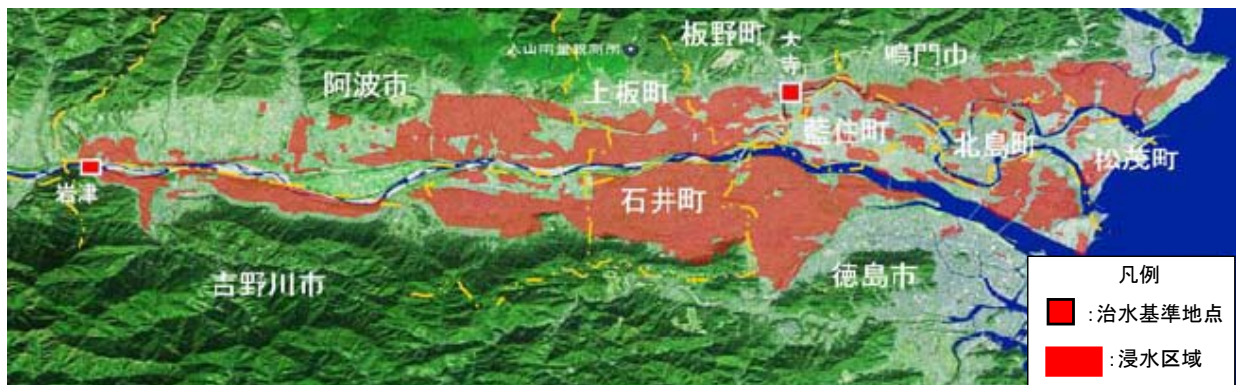


図 11 平成 16 年 10 月台風 23 号による被害範囲



写真 12 平成 16 年 10 月洪水の浸水被害(東みよし町)



写真 13 平成 16 年 10 月洪水の浸水被害(吉野川市)

ii) 直轄砂防事業区域内の土砂災害

○吉野川中流域（祖谷川 南小川 赤根川）

全国でも有数の破砕帯地すべり地帯であり、過去にも幾度となく土砂災害を引き起こしている。特に祖谷川、南小川は荒廃が著しく、昭和40年9月には豪雨により東祖谷山村(当時)大西の大崩壊をはじめとする崩壊が各所で発生し、近年では平成11年、16年に土石流が発生している。

また、国道439号が土砂災害でたびたび通行止めになり、緊急輸送路でもあり生活の基盤となる「命の道」が寸断され社会的にも大きな影響を及ぼしている。

赤根川流域のとうじ山は、江戸時代より大小の崩壊が発生するなど古くから崩壊が多発していたが、昭和54年頃から全山的な変動が始まり、昭和55年6月に二度の大規模な地すべり性崩壊が発生し、大きな被害をもたらした。

表5 吉野川中流域の主な土砂災害

□ 直轄契機災害

発生年月日	原因	被害状況
昭和40年 9月	台風23号	東祖谷山村大西にてがけ崩れ(山体崩壊)発生。崩壊土量12万 m^3 、県道決壊300m。
昭和55年 6月	前線	大豊町岩原(とうじ山)の地すべりで大量の土砂が家を壊し、田畑、山林にも大きな被害を出した。被災世帯15戸、被災者57名、田埋没470 m^2 、畑埋没6,440 m^2 、林地流出12ha。
平成11年 6月	前線	西祖谷山村善徳とびのす谷にて土石流が発生し、土産物屋が全壊し、ホテルが一部損壊。家屋全壊1戸。一部損壊1戸。県道不通5日。
平成16年 8月	台風16号	台風16号による豪雨で名頃地区で土石流などによる災害が発生。



図12 吉野川中流域被害

○吉野川上流域（汗見川 地蔵寺川 早明浦ダム上流）

昭和50、51年と2年連続の豪雨により、吉野川上流域において山腹崩壊が多発し、流域が著しく荒廃し、早明浦ダムの堆砂が著しく進んだほか、濁水の長期化が社会問題となった。近年では平成16年8月の台風15号豪雨により吉野川上流域で同時多発的に土砂災害が発生し、家屋の被災や道路の寸断によって多くの集落が孤立した他、物資等の輸送に大きな影響を及ぼした。

表6 吉野川上流域の主な土砂災害

発生年月日	原因	被害状況
昭和32年 8月	台風	吉野川上流域にて土砂災害発生。死者16名、不明32名、全壊74戸。
昭和47年 7月	低気圧	土佐山田町繁藤(穴内川)にてがけ崩れ発生。死者59名、不明1名、全半壊13戸、負傷者7名、崩壊土量10万m ³ 。
昭和47年 9月	前線	土佐町田井(地蔵寺川)にて土石流発生。死者2名、軽傷者3名、家屋全壊2戸。
昭和47年 9月	前線	大川村上小南川川口にて土石流発生。死者2名、軽傷者4名。全半壊3戸、発電所被災。
昭和51年 9月	台風17号	土佐町有間平石川にて、がけ崩れ発生。家屋半壊1戸。被災世帯6戸。田畑埋没1ha。
平成16年 8月	台風16号	大川村・土佐町において、負傷者2名、家屋全壊8戸、一部損壊7戸、土砂流入2戸の被害が発生。

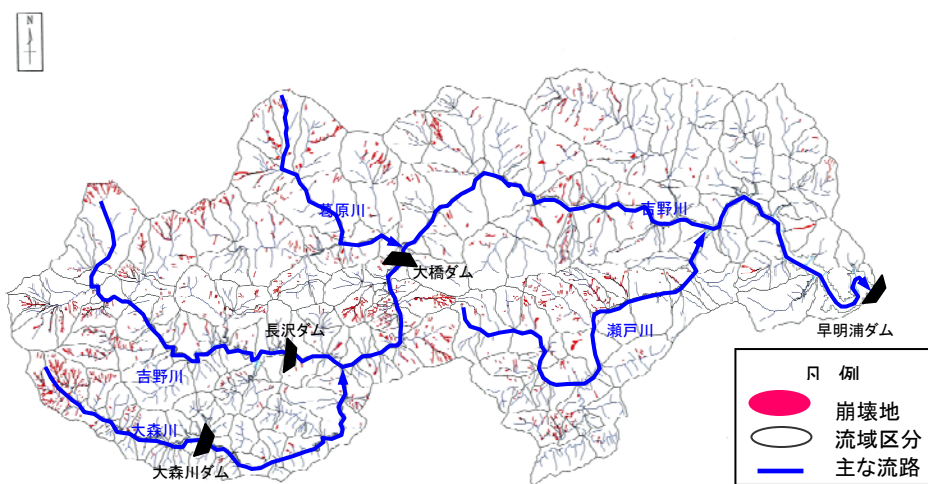


図13 昭和53年撮影航空写真判読による崩壊地分布図



図14 平成16年8月の吉野川上流域被害

2. 1. 3 災害発生危険度

四国地域は、急峻、脆弱な地形・地質条件であり、台風等の常襲地帯でもあることから、土砂災害発生危険性が高く、過去から多数の被害が発生している。

また近年四国地域においても、強降雨の頻度が高くなってきており、今後、地球温暖化に伴う気候変化により、大規模な土砂災害や洪水が頻発する危険性が高まることが懸念されている。

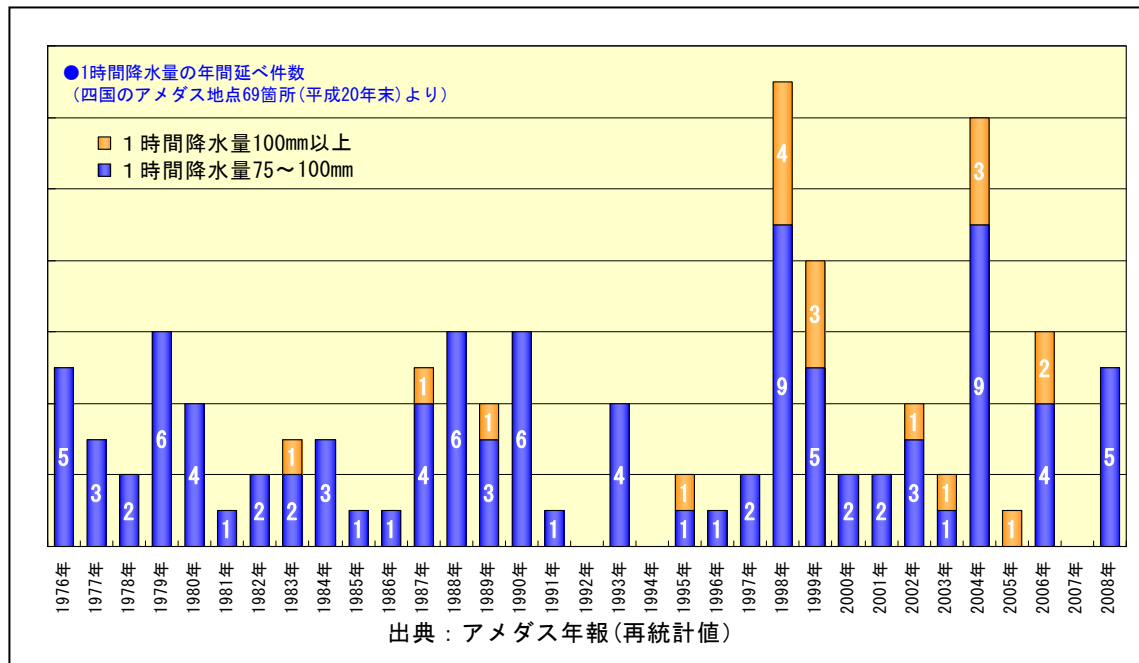
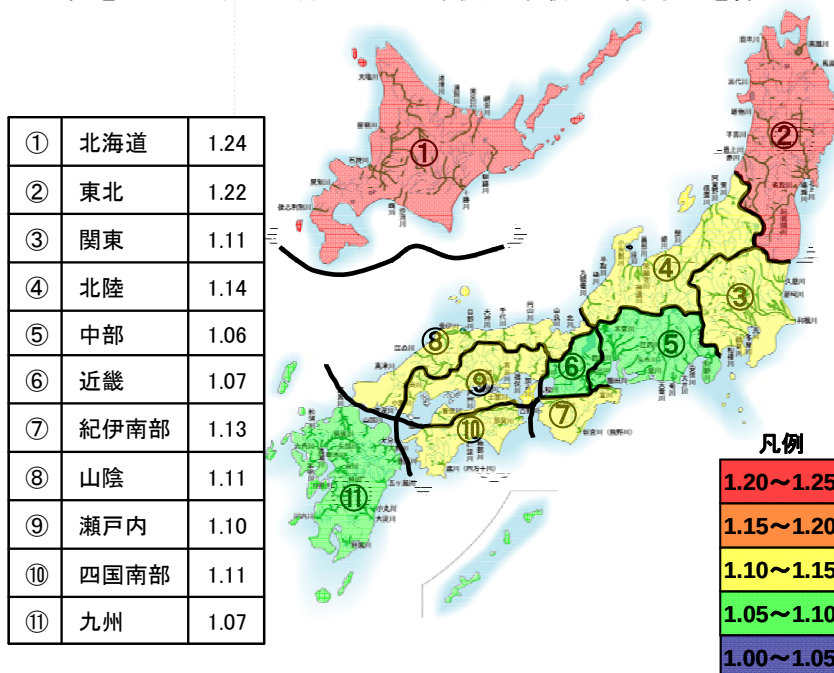


図 15 四国における1時間に75mm以上の降雨頻度図

- ・100年後の降水量の変化は概ね1.1～1.3倍
- ・全国を11の地域の区分して100年後の年最大日降水量を算出



100年後の年最大日降水量の変化率

出典：GCM20の計算結果をもとに河川局で作成

図 16 100年後の降水量の増加予測図

2. 1. 4 地域開発の状況

i) 地域の状況

○下流域の変化

基準点(池田)下流の想定氾濫区域の市町村の人口は減少傾向にあるが、徳島県全体の人口の約72%が生活している社会的にも経済的にも重要な地域である。また、人口減少にもかかわらず世帯数は増加しており、想定氾濫区域内における新たな住宅建設が進められるなど、保全の必要性は高い地域である。

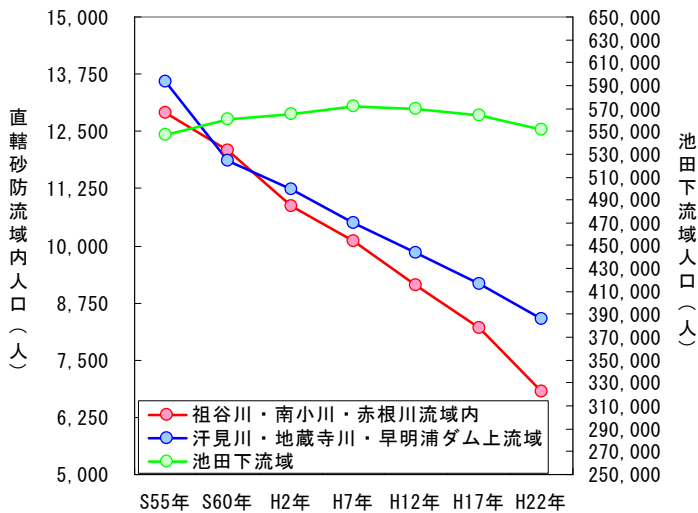


図17 直轄砂防事業が対象とする市町村人口の推移

出典：総務省 国勢調査資料

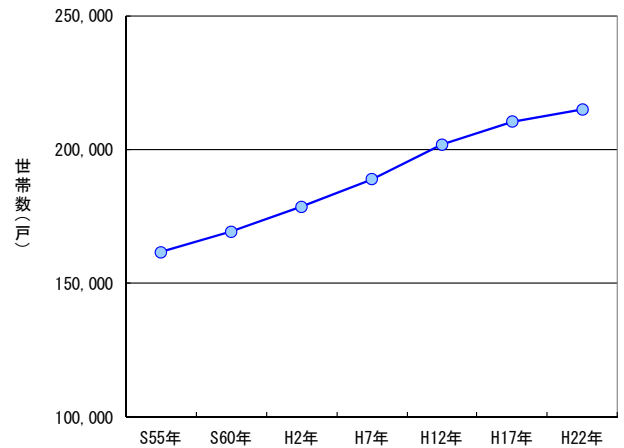


図18 基準点（池田）下流域の世帯数の推移

出典：総務省 国勢調査資料

○上流域の変化と地域防災力の低下

吉野川の直轄砂防事業区域内の市町村の人口も減少傾向を示しており、高齢化の進行とあわせて大きな社会問題となっている。過疎化に伴い地域に生活する方々の多くが災害時要援護者と呼ばれる高齢者となっており、地域防災力が低下が懸念され、地域の安全・安心の確保が重要な課題となっている。

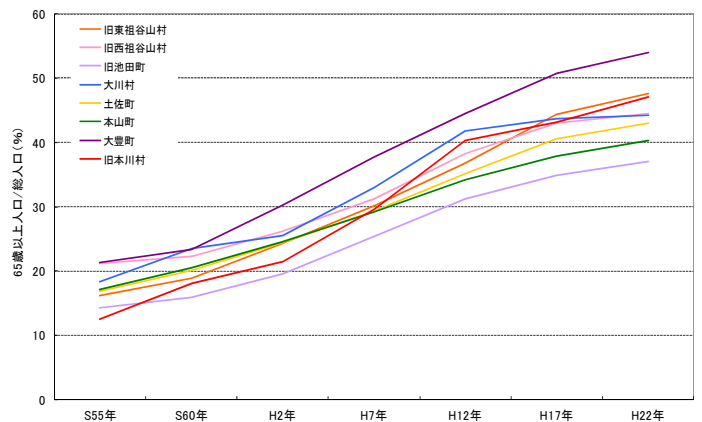


図19 吉野川上流域・吉野川中流域の高齢者比率

ii) 四国の水がめ「早明浦ダム」

吉野川上流域には、昭和50年に四国の水がめとして早明浦ダムが完成し、吉野川総合開発として四国4県に水を供給している。早明浦ダムは、運用開始直後の昭和50年、51年と2年連続の豪雨や平成16年の早明浦豪雨により、想定以上の土砂が貯水池に流入し、堆砂が計画を上回るペースで進行しているほか、濁水を長期間放流するという問題も発生しており、その対策は重要・急務である。

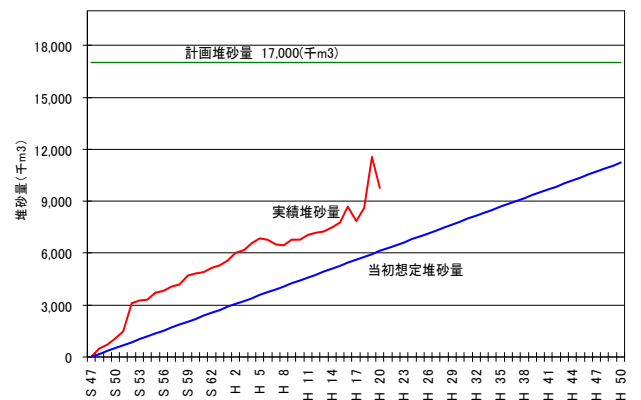


図20 早明浦ダム堆砂量変化

出典：水資源機構提供資料

iii) 地域の防災力

これまで述べてきたように、吉野川流域は土砂災害を始めとする自然災害が発生しやすい条件にあり、地域の防災意識は高く、自主防災組織の組織カバー率は平成 25 年 4 月現在、徳島県で 83.7%、平成 24 年 4 月現在、高知県で 74.7%となっている。高知県の直轄砂防地域の町村（本山町・大豊町・土佐町・大川村・いの町）でみると 86%と平均よりも大幅に高くなっており、関係機関合同での防災訓練も実施されている。しかし一方で人口減少と高齢化の進行による地域防災力の低下が懸念されている。



写真 14 自主防災組織による訓練



写真 15 自主防災組織による訓練

iv) 流域の観光資源

○祖谷川流域の観光

祖谷川流域は、源平合戦に敗れた平家落人の里として有名であり数々の名所旧跡が残されている。その中でも「祖谷のかずら橋」は、日本三大奇橋の一つであり、国指定重要有形民俗文化財にも指定され、徳島県西部の観光拠点となっている。

三好市はこれらの観光資源を利用した地域づくりを行っており、平成 25 年度に「にし阿波～剣山・吉野川観光圏（観光庁）」として認定されるなど、ますます観光は地域の重要な産業となっている。これらの観光資源の保全や交通網を守ることも、砂防事業の重要な役割である。

○流域の観光（吉野川上流域）

吉野川上流域には、豊かな自然環境が残されており、登山等のレクリエーションを目的とした観光客が県内外から訪れている。また早明浦ダム湖は、釣り等のレジャーに利用されている等、吉野川上流域の観光資源の一つとなっている他、地域内外の子供達への環境学習・教育の場にもなっている。また、水の供給先となっている徳島市や香川県などから水源地の保全として植林などの活動を行う等、上下流の交流活動も行われている。

一方で流域内の道路事情は悪く、道路の線形は複雑で幅員が狭い状況にある。そのため、梅雨期、台風期の豪雨で発生する土石流等で道路が被災し、流域内住民の生活のみならず、流域外から訪れる観光客に対しても影響が及んでいる。



写真 16 かずら橋（三好市）



写真 17 自然王国白滝の里（大川村）

2. 1. 5 地域の協力体制

吉野川の直轄砂防事業区域内の市町村では、当該地域住民の安全・安心の確保のために直轄砂防事業は不可欠として、関連する市町村長らを中心に「四国直轄（吉野川・重信川・奈半利川）砂防事業促進期成同盟会」が組織され、事業推進を強く要望している。また、四国４県の市町村議会議員からなる「四国土砂防災ネットワーク議員連盟」からも同様に要望がなされている。

また、地域住民においても過去に幾度となく土砂災害を経験し、砂防事業の必要性を良く理解していることから、事業に協力的で、現在まで大きなトラブルもなく順調に事業が進捗している。

表 7 平成 23 年度以降の主な要望

年月日	要望先	要望者
H 2 3 . 7 . 1 3	四国地方整備局	四国直轄（吉野川・重信川）砂防事業促進期成同盟会
H 2 3 . 7 . 2 7	国土交通本省、財務省 国会議員	四国直轄（吉野川・重信川）砂防事業促進期成同盟会
H 2 3 . 1 1 . 9	四国地方整備局	四国直轄（吉野川・重信川）砂防事業促進期成同盟会
H 2 3 . 1 1 . 1 7	国土交通本省、財務省 国会議員	四国土砂防災ネットワーク議員連盟
H 2 3 . 1 1 . 2 5	国土交通本省、財務省 国会議員	四国直轄（吉野川・重信川）砂防事業促進期成同盟会
H 2 4 . 7 . 2 4	四国地方整備局	四国直轄（吉野川・重信川・奈半利川）砂防事業促進期成同盟会
H 2 4 . 7 . 2 6	国土交通本省、財務省 国会議員	四国直轄（吉野川・重信川・奈半利川）砂防事業促進期成同盟会
H 2 4 . 1 1 . 1 2	四国地方整備局	四国直轄（吉野川・重信川・奈半利川）砂防事業促進期成同盟会
H 2 4 . 1 1 . 1 4	国土交通本省、財務省 国会議員	四国土砂防災ネットワーク議員連盟
H 2 4 . 1 1 . 2 7 ～ 2 8	国土交通本省、財務省 国会議員	四国直轄（吉野川・重信川・奈半利川）砂防事業促進期成同盟会
H 2 5 . 7 . 1 8	四国地方整備局	四国直轄（吉野川・重信川・奈半利川）砂防事業促進期成同盟会
H 2 5 . 7 . 3 0	国土交通本省、財務省 国会議員	四国直轄（吉野川・重信川・奈半利川）砂防事業促進期成同盟会

※四国土砂防災ネットワーク議員連盟とは

「土砂災害対策は、四国の地域づくりにとって基本的な社会基盤整備である」という共通の認識を持った市町村議会議員が、土砂災害対策推進を図り、地域の生活環境の改善と地域社会の基盤整備の推進を図ることを目的に、直轄砂防事業区域内の町村（当時）議会議長が発起人となり、平成 1 3 年に設立。

平成 2 5 年 4 月現在、四国の 4 0 市町村が加入している。

2. 1. 6 関連事業との整合

○水辺の楽校（川崎床固工）

河床の安定化や河岸崩壊の防止を図るため、川崎床固工の整備を実施している。当該箇所は、「水辺の楽校プロジェクト」に平成18年3月に登録されており、川と親しむイベントや学習の拠点として、地元三好市が公園、広場の整備を行う予定である。

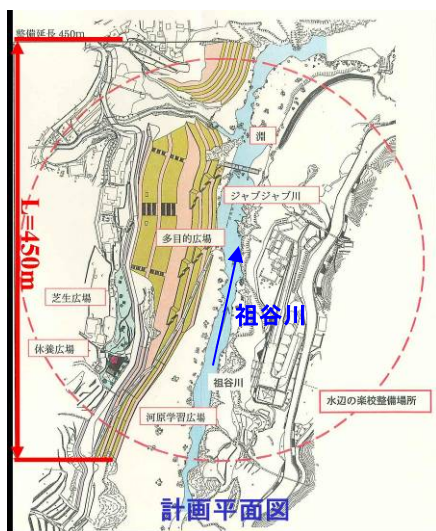


図21 川崎床固工計画平面図



写真18 水辺の楽校完成予想写真

※参考

○今久保谷堰堤（H14年6月着工～H19年12月完成）

西祖谷山村による村営駐車場（かずら橋夢舞台）の整備と合わせ、観光施設や観光客等を土砂災害から保全するため、景観に配慮した砂防堰堤を整備。



写真19 今久保谷堰堤とかずら橋夢舞台

2. 2 事業の投資効果

2. 2. 1 費用対効果分析

○吉野川水系直轄砂防事業（中期計画）（H23～H52）

$B/C = 643.6 \text{ 億円} / 576.7 \text{ 億円} = 1.1$ …… 事業全体（整備期間：H23～H52）

$B/C = 536.8 \text{ 億円} / 484.7 \text{ 億円} = 1.1$ …… 残事業（整備期間：H26～H52）

○マニュアル及び技術指針に基づく事業の投資効率性

表 8 費用対効果分析総括表

項目	細 別		吉野川水系直轄砂防事業 (中期計画)		摘 要
			事業全体	残事業	
総費用	事業費[現在価値化]	①	558.8億円	466.8億円	砂防堰堤、溪流保全工、山腹工
	維持管理費[現在価値化]	②	17.9億円	17.9億円	
	総費用(C)	③=①+②	576.7億円	484.7億円	
総便益	便益	④	615.6億円	526億円	
	砂防施設の残存価値	⑤	28.1億円	10.8億円	
	総便益(B)	⑥=④+⑤	643.6億円	536.8億円	
費用便益比(CBR)B/C		⑥/③	1.1	1.1	
純現在価値(NPV)B-C		⑥-③	66.9億円	52.1億円	
経済的内部収益率(EIRR)			4.8%	4.7%	

※「治水経済調査マニュアル（案）平成 17 年 4 月」、「砂防事業の費用便益分析マニュアル（案）平成 24 年 3 月」、「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）平成 24 年 3 月」、「公共事業評価の費用便益分析に関する技術指針（共通編）平成 21 年 6 月」等に基づき算出。

○前回評価時からの費用対効果の変化

表 9 前回評価時との事業効果の比較

項 目	前回再評価時 (平成22年度)	今回再評価時 (平成25年度)	変 化 理 由
総費用(C)	512億円 【496億円】	577億円 【559億円】	・実績を反映した費用配分 の変更 ・基準年の変更 ・現在価値化
総便益(B)	635億円	644億円	・便益の発現方法の変更 ・基準年の変更 ・現在価値化 ・資産額の時点更新
費用便益比 (B/C)	1.2	1.1	

※上記の総費用及び総便益の数値は基準年における現在価値を表す。

※総費用の欄の【 】内の数値は、維持管理費を除く全体事業費。

表 10 便益算定結果総括表

項目	概要	金額(億円) (現在価値化)
人的被害軽減効果	●土石流氾濫による住民の人命保護効果 ●土石流による死者・行方不明者の生存時点の生涯収入に基づく逸失利益とした。 ●死亡者遺族の精神的損害額 ●死者・行方不明者1人当り、2.26億円として貨幣換算した。 ※ 2	75
一般資産被害軽減効果	●居住用・事業用建物、家具・自動車等の浸水被害 ●事業所固定資産の内、土地・建物を除いた償却資産、事業所在庫品の浸水被害 ●農漁業生産に係わる農漁家の固定資産の内、土地、建物を除いた償却資産の浸水被害 ※ 1, 2	159
農作物被害軽減効果	●農作物の浸水被害 ※ 1, 2	0
公共土木施設等被害軽減効果	●公共土木施設、公益事業施設、農業用施設等の浸水被害 ※ 1, 2	107
営業停止損失軽減効果	●浸水した事業所の生産の停止・停滞・(生産高の減少) ●公共・公益サービスの停止・停滞 ※ 1, 2	3
家庭における応急対策対策費用軽減効果	●浸水世帯の清掃等の事後的活動、飲料水等の代替品購入に伴う新たな出費 ※ 1, 2	8
事業所における応急対策対策費用軽減効果	●事業所における代替活動等に伴う支出増 ※ 1, 2	8
災害復旧費用軽減効果 (土砂撤去費)	●土石流や土砂・洪水氾濫により堆積した土砂の撤去費用を軽減する効果であり、土砂の積込費用+ダンプトラックによる運搬費用+処分費用で貨幣換算した ※ 2	157
災害復旧費用軽減効果 (流木撤去費)	●土石流氾濫により流出してきた流木の処分費用を軽減する効果であり、流木の利活用のために必要な経費(チップ化など)と処分費(最終処分)で貨幣換算した ※ 2	2
発電所被害軽減効果	●発電所が土石流等で被災した場合の発電停止被害の軽減効果であり、発電所の機能停止期間中の発生電力と電力料金で貨幣換算した ※ 2	44
来訪者被害軽減効果	●土石流で観光地の宿泊施設が被災した場合の宿泊客の被害軽減効果であり、宿泊客が死亡した場合の逸失被害額及び遺族の精神的被害額で貨幣換算した	4
交通途絶被害軽減効果	●土石流で地域の生活や観光に利用されている道路が交通不能となる被害の軽減効果であり、走行時間損失、走行経費損失、交通事故増大の3項目で貨幣換算した ※ 2	10
観光産業被害軽減効果	●観光に利用されている道路が被災することで地域内の観光施設が利用できなくなることによる観光消費額の減少を軽減する効果であり、道路途絶期間中及び風評被害影響期間中の日数と観光消費額で貨幣換算した ※ 2	2
ダム堆砂軽減効果	●砂防事業により早明浦ダムへの流入土砂量を軽減し、利水・治水容量の阻害を軽減する効果であり、早明浦ダム貯水池の堆砂除去費用で貨幣換算した	37
被害軽減効果額計		616
残存価値(施設)	施設について法的耐用年数による減価償却の考え方をを用いて評価対象期間後の資産価値を現在価値化を行い算出した ※ 1, 2	28
便益合計		644

※ 1 土砂・洪水氾濫による被害額は「治水経済調査マニュアル(案)」、「砂防事業の費用便益分析マニュアル(案)」にて算定

※ 2 土石流氾濫による被害額は「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル(案)」にて算定

2. 2. 2 砂防事業による整備効果

○砂防事業による整備効果事例

【土石流の防止に効果を発揮した砂防堰堤】

平成 16 年 8 月 17 日の台風 15 号によって高知県土佐町と大川村で土砂災害が発生したが、整備済みの砂防堰堤が土石流を捕捉し、下流被害を軽減した。



写真20 イシガ谷堰堤（土佐町）

2. 2. 3 感度分析

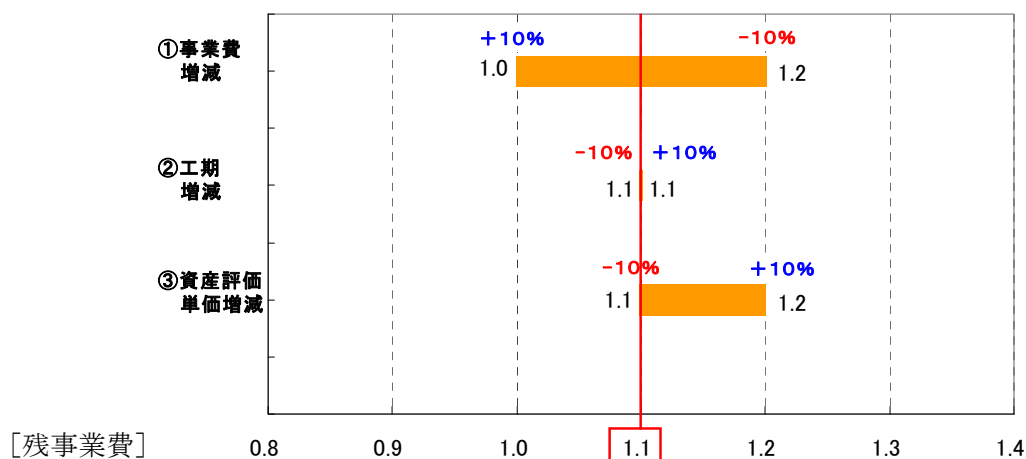
社会経済状況の変化を想定し、要因別感度分析を実施した。

変動要因と変動幅は、残事業費を±10%、残工期を±10%、資産を±10%とした。

i) 全体事業

表 11 費用対効果の感度分析表（全体事業）

検討ケース		変更項目		総便益 (現在価値化後)	総費用 (現在価値化後) (百万円)			B-C (百万円)	費用便益比(B/C)		通常ケースに 対する B/C増減量
		便益	事業費	(百万円)	建設費	維持管理費	合計				
通常ケース(事業全体)		—	—	64,361	55,878	1,788	57,666	6,695	1.1	—	—
①事業費の増減	+10%	—	●	64,361	60,547	1,788	62,335	2,026	1.0	↓	-0.1
	-10%	—	●	64,361	51,210	1,788	52,998	11,363	1.2	↑	0.1
②工期の増減	+10%	●	●	62,325	53,686	1,590	55,276	7,049	1.1	↑	0.0
	-10%	●	●	66,810	58,232	2,011	60,243	6,567	1.1	↓	0.0
③資産評価単価 の増減	+10%	●	—	67,242	55,878	1,788	57,666	9,576	1.2	↑	0.1
	-10%	●	—	61,556	55,878	1,788	57,666	3,890	1.1	↓	0.0



[残事業費] 0.8 0.9 1.0 1.1 1.2 1.3 1.4

残事業費について、毎年度の額を±10%変動させる。維持管理費の変動は行わない。

[残工期]

1. +10%ケース

残工期の10%を小数点第1位で四捨五入し、残工期に加算する。

2. -10%ケース

残工期の10%を小数点第1位で四捨五入し、残工期から減算する。

3. 事業費の配分方法

基本ケースの各年度の事業費を変更したケースの年数で分割し、基本ケースの年数分を残工期の初年度から各年度に配分する。

4. 残事業費の配分の変更に伴い発現する便益については、基本ケースと同様の考え方で計上する。

[資産]

「砂防事業の費用便益分析マニュアル（案）」に基づき算定した一般資産被害額、農作物被害額、公共土木施設等被害額、人身被害額（土石流氾濫のみ）を±10%変動させる。

ii) 残事業

表 12 費用対効果の感度分析表（残事業）

検討ケース		変更項目		総便益 (現在価値化後)	総費用 (現在価値化後) (百万円)			B-C (百万円)	費用便益比(B/C)		通常ケースに 対する B/C増減量
		便益	事業費	(百万円)	建設費	維持管理費	合計				
通常ケース(残事業)		—	—	53,684	46,684	1,788	48,472	5,212	1.1	—	—
①事業費の増減	+10%	—	●	53,684	51,353	1,788	53,141	543	1.0	↓	-0.1
	-10%	—	●	53,684	42,016	1,788	43,804	9,880	1.2	↑	0.1
②工期の増減	+10%	●	●	51,616	44,492	1,590	46,082	5,534	1.1	↑	0.0
	-10%	●	●	56,152	49,038	2,011	51,049	5,103	1.1	↓	0.0
③資産評価単価 の増減	+10%	●	—	55,917	46,684	1,788	48,472	7,445	1.2	↑	0.1
	-10%	●	—	51,483	46,684	1,788	48,472	3,011	1.1	↓	0.0

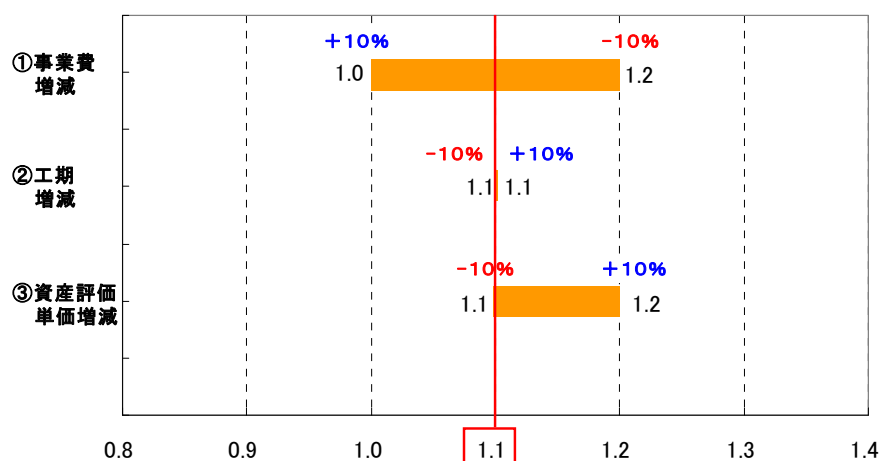


図 23 費用対効果の感度分析結果（残事業）

[残事業費]

残事業費について、毎年度の額を±10%変動させる。維持管理費の変動は行わない。

[残工期]

1. +10%ケース

残工期の10%を小数点第1位で四捨五入し、残工期に加算する。

2. -10%ケース

残工期の10%を小数点第1位で四捨五入し、残工期から減算する。

3. 事業費の配分方法

基本ケースの各年度の事業費を変更したケースの年数で分割し、基本ケースの年数分を残工期の初年度から各年度に配分する。

4. 残事業費の配分の変更に伴い発現する便益については、基本ケースと同様の考え方で計上する。

[資産]

「砂防事業の費用便益分析マニュアル（案）」に基づき算定した一般資産被害額、農作物被害額、公共土木施設等被害額、人身被害額（土石流氾濫のみ）を±10%変動させる。

3. 事業の進捗と事業進捗の見込み

昭和46年度より着手した吉野川水系直轄砂防事業で整備した砂防施設は、平成22年度末時点で189基であり、整備率は約23%である。

表13 平成22年度末までの完成施設数

流域名		堰堤数	床固工・渓流保全工・山腹工等	合 計
吉野川中流域	祖谷川	70	14	84
	南小川・赤根川	34	6	40
吉野川上流域		60	5	65
合 計		164	25	189

今後も、地域の協力が得られる事が見込まれるため、概ね30年間の整備計画（＝中期計画）に基づき事業を推進し、地域住民の安全・安心を目指す。

○中期計画着手後の事業進捗状況

・平成23～25年度末で以下の10箇所が完成予定である。

<平成23年度完成>

①洞ヶ谷堰堤（早明浦ダム上流域 洞ヶ谷川）

<平成24年度完成>

②大利日浦谷堰堤（祖谷川流域 大利日浦谷）

③田岡谷堰堤（祖谷川流域 田岡谷）

④戸ノ谷第2堰堤（祖谷川流域 戸ノ谷左支溪）

⑤高野谷堰堤（早明浦ダム上流域 高野谷）

⑥屋所谷堰堤（汗見川流域 屋所谷）

<平成25年度完成予定>

⑦川崎床固工（祖谷川流域）

⑧須磨野谷堰堤（地蔵寺川流域 須磨野谷）

⑨坂本中川堰堤（汗見川流域 坂本中川）

⑩坂本北川堰堤（汗見川流域 坂本北川）

計10箇所

・平成25年度での事業実施箇所数は、19箇所（砂防堰堤）であり、そのうち、4箇所は平成25年度末完成予定である。

表 14 吉野川水系直轄砂防事業の実施経緯

年月日	出来事	内 容
昭和 40 年 9 月	祖谷川地すべり性大崩壊発生	東祖谷山村大西地先で 12 万 m ³ におよぶ地すべり性大崩壊発生
昭和 41 年	工事実施基本計画策定	吉野川水系を一級河川に指定 工事実施基本計画を策定
昭和 44 年 4 月	直轄調査開始	徳島工事事務所により、祖谷川、南小川流域を対象に直轄調査開始
昭和 46 年 4 月	吉野川砂防工事事務所開設	徳島県三好郡池田町に吉野川砂防工事事務所開設 吉野川中流域（祖谷川流域、南小川流域）の直轄砂防事業に着手
昭和 50 年 昭和 51 年	吉野川上流域で 2 年連続の豪雨	早明浦ダム上流域を含む吉野川上流域で山腹崩壊が多発し、流域が著しく荒廃。濁水の長期化が社会問題になる
昭和 52 年 4 月	吉野川上流域直轄調査に着手	吉野川上流域（汗見川、地藏寺川、早明浦ダム上流）の直轄調査に着手
昭和 53 年 4 月	赤根川流域直轄化	赤根川流域を直轄砂防事業区域に編入
昭和 54 年 4 月	吉野川上流域直轄化	吉野川上流域（汗見川、地藏寺川、早明浦ダム上流）直轄砂防事業区域に編入
昭和 55 年 6 月	とうじ山大崩壊	前線の豪雨により、とうじ山で大規模な地すべり性崩壊が発生し甚大な被害が発生
平成元年 1 月	直轄砂防施設、100 箇所目完成	吉野川直轄砂防施設、100 箇所目が完成（水車谷堰堤）
平成 10 年 4 月	四国山地砂防工事事務所発足	吉野川上・中流域と重信川流域の直轄砂防事業を統合、四国山地砂防工事事務所発足
平成 11 年 6 月	西祖谷山村を中心に土石流等災害発生	梅雨前線豪雨により、西祖谷山村善徳地区とびのす谷で西祖谷山村を中心に土石流等の被害が発生（祖谷川）
平成 11 年 7 月	とびのす谷において災害関連緊急事業採択	西祖谷山村善徳地区とびのす谷において直轄河川等（砂防）災害関連緊急事業を採択（祖谷川）
平成 16 年 8 月	大川村、土佐町で土石流発生	台風 15 号による豪雨で大川村、土佐町の各所で土石流などによる被害が発生（早明浦ダム上流）
平成 16 年 10 月	早明浦ダム上流で災害関連緊急事業を採択	鈴ヶ谷、寺谷、上津川、船戸谷、水谷、桃ヶ谷において直轄河川等（砂防）災害関連緊急事業を採択（早明浦ダム上流）
平成 18 年 8 月	早明浦ダム上流で災害関連緊急事業を採択	下中切地区、井尻地区、小南川地区において直轄河川等（砂防）災害関連緊急事業を採択（早明浦ダム上流）
平成 22 年		今後 30 年の中期計画を作成

4. コスト削減に関する取り組みや代替案立案等の可能性

新技術の採用等により、代替案（工法等）の可能性についても考慮しつつ、コスト削減を図っている。

○新工法（INSEM-ダブルウォール工法）の導入

現場で発生する残土にセメントを混合した砂防ソイルセメントを、鋼矢板等の鋼製の板の間に投入し、砂防堰堤を整備する工法で、残土処理に必要な場所の確保や運搬費用などコスト削減と工期短縮を図るINSEM-ダブルウォール工法を導入。



写真 21 ダブルウォール工法

- ・上下流面を構成する 2 枚の壁面材を連結し、その中詰めとして現場発生土を利用。

- 従来のダブルウォール（土砂中詰）堰堤の課題
 - ・中詰土がせん断変形を起こさないための制約条件から堤体断面が大きくなる
 - ・中詰土が沈下しやすい



写真 22 砂防ソイルセメント (INSEM) 工法

- ・現場発生土を現場でセメント及び水と混合して強度を持たせる。

- 従来の砂防ソイルセメント堰堤の課題
 - ・土石流の直撃を受ける部位には使用できない
 - ・凍結融解の影響を考慮すると目標強度は 6N/mm^2 以上としなければならない

↓
組み合わせて互いの欠点を補完
↓

●INSEM-ダブルウォール（DW）堰堤

- ・ダブルウォールの中詰土にソイルセメントを使用した場合、目標強度 0.5N/mm^2 程度の低強度で使用可能なことから、ダブルウォール構造の土石流区域への適用拡大・現場発生土の有効利用ができる。このことから残土処理量が低減し、コンクリート使用量が抑えられ、約 30～40% 程度大幅にコストを削減が実現できる。
- またコンクリートに必要な養生期間が必要ないため、工期短縮も可能となる。



写真 23 砂防ソイルセメント施工状況

5. 様々な取り組み

i) 地域のニーズに対応する施設整備

釣りや水遊びが楽しめる水辺空間の創造など、豊かな自然環境や景観との調和、また親水性を考慮するなど、地域のニーズに対応した砂防施設の整備も行っている。



写真 24 善徳床固工（祖谷川）



写真 25 桑瀬床固工群（早明浦ダム上流）



写真 26 景観に配慮した今久保谷堰堤
（祖谷川）



写真 27 濁水対策に配慮した長又第2堰堤
（早明浦ダム上流）

ii) 地場産業を支える取り組みや生態系に配慮した施設整備等

地域の基幹産業である林業を支援するため、砂防堰堤の型枠に間伐材を使用する取り組みを行っている。また、生態系への影響を軽減するため、一部の施設では魚道も整備している。



写真 28 間伐材を使用した水谷堰堤
（早明浦ダム上流）



写真 29 魚道を整備した汗見川堰堤（汗見川）

iii) 防災教育の取り組み

砂防施設の整備とあわせて、地域の小学生・一般の方を対象とした砂防学習会の開催や県・市町村の防災訓練時に土砂災害の恐ろしさや避難の大切さ等の情報提供を行い、土砂災害についての啓発活動に取り組んでいる。



写真 30 大川村立大川小学校での砂防学習会 (H24. 6. 5 開催)

iv) 間伐材利用促進への取り組み

間伐の促進による直轄砂防事業区域内の基幹産業である林業の支援や森林整備の支援を目的に、砂防堰堤の型枠へ間伐材を活用する取り組みを行ってきたが、今後も、より一層の利用促進を行っていく。

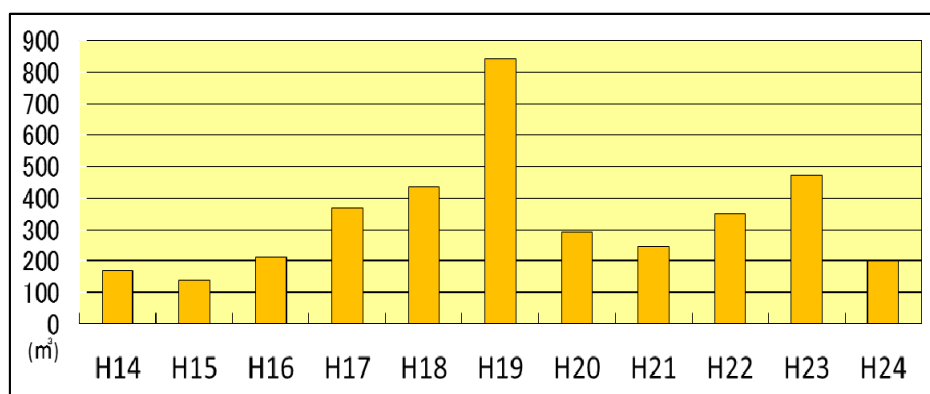


図 24 四国山地砂防事務所における間伐材利用の状況

ⅴ) 里山砂防の取り組み

年々激化する流木災害を軽減するため、砂防施設の整備と合わせ、流域内の流木発生源となる密生した生育不良木、枯木、倒木等の支障木の除去を実施している。



写真 31 流木による被害状況

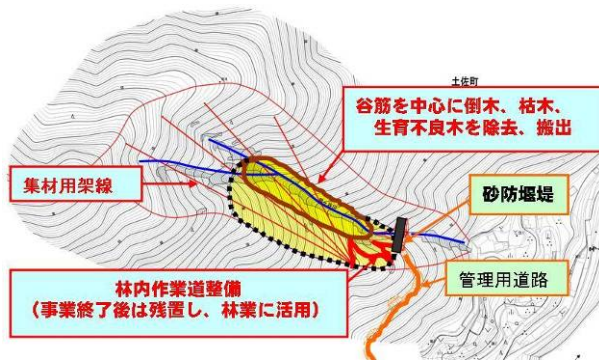


図 25 里山砂防の取り組みイメージ図



写真 32 溪流沿いの森林の状況

6. 対応方針（原案）

①再評価の視点

(1) 事業の必要性に関する視点

事業を巡る社会情勢等の変化

- 過疎化が顕著な中山間地域における地域防災力の低下
- 多発する土砂災害と交通途絶等の災害発生時の影響の増大
- 早明浦ダム貯水池の堆砂の進行と濁水問題
- 地域の資源である観光資源の重要性
- 地球温暖化等による土砂災害発生危険性の増大
- 地元地方公共団体等からの直轄砂防事業推進への強い要望

事業の投資効果

- 想定被害額 約 1 兆 8,280 億円（中期事業着手時）

→約 1 兆 7,530 億円（中期計画完了後）

【計画降雨時における被害額】

- 費用便益比（B／C） 事業全体（H23～H52）：1. 1
- 残事業（H26～H52）：1. 1

事業の進捗状況

- 平成22年度 中期計画作成
- 平成23年度～25年度 10箇所完成予定

(2) 事業進捗の見込みの視点

事業進捗の見込み

- 実施中の事業は、特段の問題もなく順調に進捗している。今後も地域の協力が得られる事が見込まれる事から、計画的に事業を推進する。

(3) コスト縮減や代替案等の可能性の視点

コスト縮減や代替案等の可能性

- 建設発生土の有効活用（砂防ソイルセメント工法）等により、コスト縮減を図っている。
- 最適工法の検討も含めて今後ともコスト縮減に努めていく。

②地方公共団体の意見

徳島県知事意見

吉野川流域の平野部には、県民の約6割が居住し、社会・経済活動が集中する一方、上流域は全国有数の地すべり地帯であり、過去から幾度となく土砂災害が発生している。さらに近年、全国各地でゲリラ豪雨が頻発し、深層崩壊をはじめとする大規模な崩壊やこれに伴う土石流が発生し、甚大な被害をもたらしており、吉野川上流流域においてもその危険性が高い。吉野川流域における洪水や土砂災害から、県民の安全・安心を確保するためには、「吉野川本川への土砂流出防止」、「土石流の防護」、「大規模崩壊に対する被害軽減」等の対策が必要であることから、引き続き事業の計画的な推進をお願いしたい。

なお、今後、事業を進めるにあたっては、関係自治体に事業内容を十分に説明し、社会状況の変化や関係自治体の意見を計画的に反映していただくとともに、一層のコスト縮減と事業効果の早期発現に努めていただきたい。

高知県知事意見

事業継続に異議はありません。吉野川中流域や上流域からの土石流による人的被害、家屋や公共施設の被害、田畑の埋没・流出などの被害軽減、早明浦ダムの貯水池保全のために、より一層の事業推進をお願いします。

【今後の対応方針（原案）】

以上のことから、吉野川水系直轄砂防事業を継続する。

県への意見照会と回答

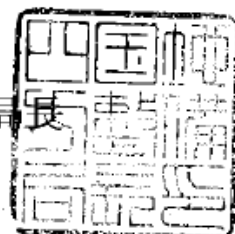


国四整企画第30号

平成25年 8月26日

徳島県知事 殿

四国地方整備局長



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、四国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成25年9月17日に第2回委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成25年9月6日(金)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

四国地方整備局 企画部 企画課 企画第一係

電話 087-811-8308

FAX 087-811-8408

(再評価)

【砂防事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
吉野川水系直轄砂防事業	継続	

※貴県の意見を踏まえ、四国地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

砂第 292 号
平成 25 年 9 月 6 日

四国地方整備局長 殿

徳島県知事



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る意見照会について（平成25.8.26国四整企画第30号に対する回答）

平素は、本県の砂防行政の推進につきまして、多大な御尽力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、先に照会がありましたこのことについての意見は、次のとおりです。

吉野川水系直轄砂防事業に対する意見

吉野川流域の平野部には、県民の約6割が居住し、社会・経済活動が集中する一方、上流域は全国有数の地すべり地帯であり、過去から幾度となく土砂災害が発生している。

さらに近年、全国各地でゲリラ豪雨が頻発し、深層崩壊をはじめとする大規模な崩壊やこれに伴う土石流が発生し、甚大な被害をもたらしており、吉野川上流域においてもその危険性が高い。

吉野川流域における洪水や土砂災害から、県民の安全・安心を確保するためには、「吉野川本川への土砂流出防止」、「土石流の防護」、「大規模崩壊に対する被害軽減」等の対策が必要であることから、引き続き事業の計画的な推進をお願いしたい。

なお、今後、事業を進めるにあたっては、関係自治体に事業内容を十分に説明し、社会状況の変化や関係自治体の意見を計画に反映していただくとともに、一層のコスト縮減と事業効果の早期発現に努めていただきたい。





国四整企画第30号

平成25年 8月26日

高知県知事 殿

四国地方整備局長



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、四国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成25年9月17日に第2回委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成25年9月6日(金)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

四国地方整備局 企画部 企画課 企画第一係

電話 087-811-8308

FAX 087-811-8408

(再評価)

【河川事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
物部川直轄河川改修事業	継続	

※貴県の意見を踏まえ、四国地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

【砂防事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
吉野川水系直轄砂防事業	継続	

※貴県の意見を踏まえ、四国地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

25 高土企第 116 号

平成 25 年 9 月 5 日

四国地方整備局長 様

高知県知事



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）
の作成に係る意見照会について（回答）

平成 25 年 8 月 26 日付け国四整企画第 30 号で照会のありましたことについて、
下記のとおり回答します。

記

1. 物部川直轄河川改修事業

意見：事業継続に異議はありません。流域住民の安心・安全の確保のため、より
一層の事業推進をお願いします。

2. 吉野川水系直轄砂防事業

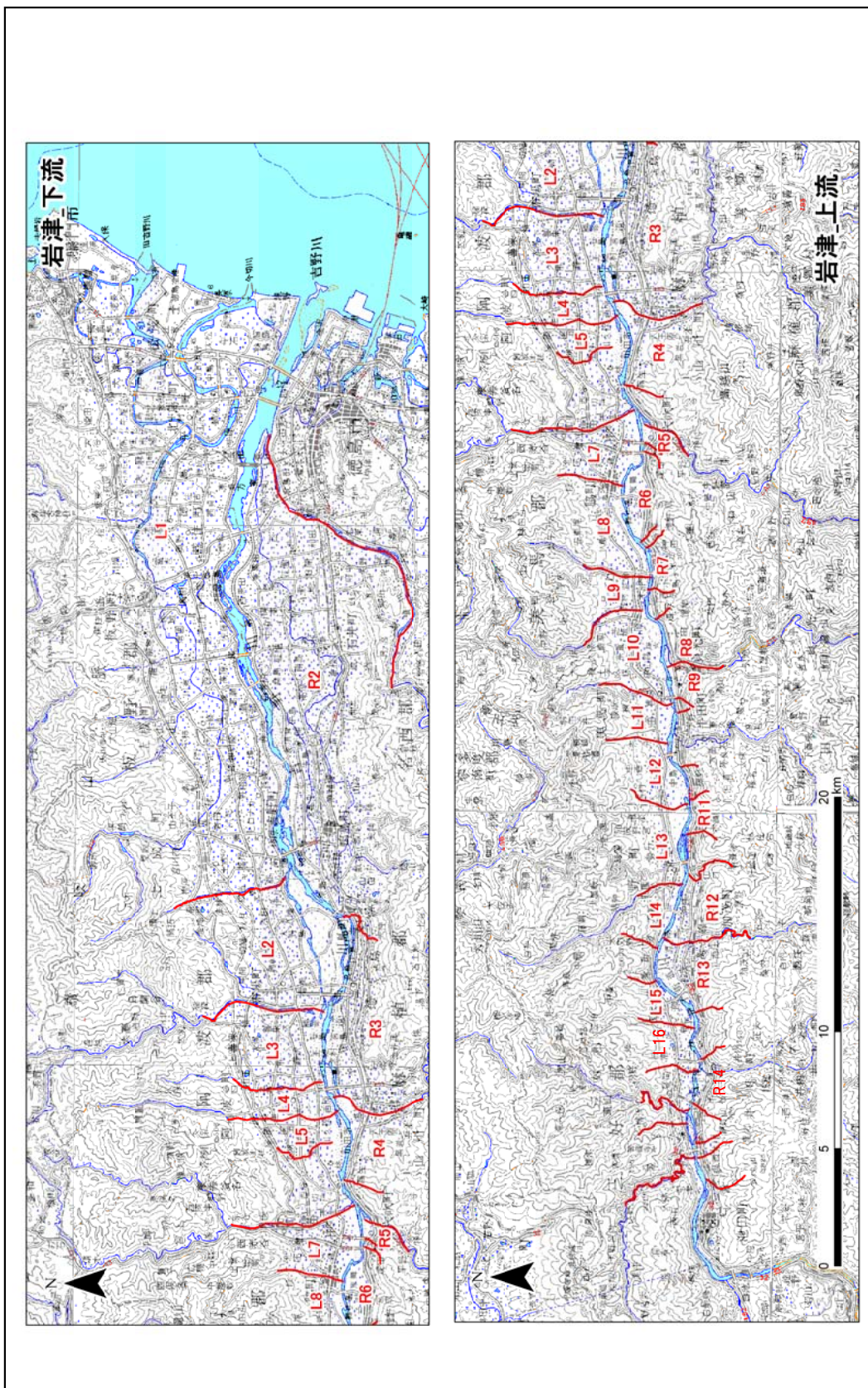
意見：事業継続に異議はありません。吉野川中流域や上流域からの土石流による
人的被害、家屋や公共施設の被害、田畑の埋没・流失などの被害軽減、早
明浦ダムの貯水池保全のために、より一層の事業推進をお願いします。



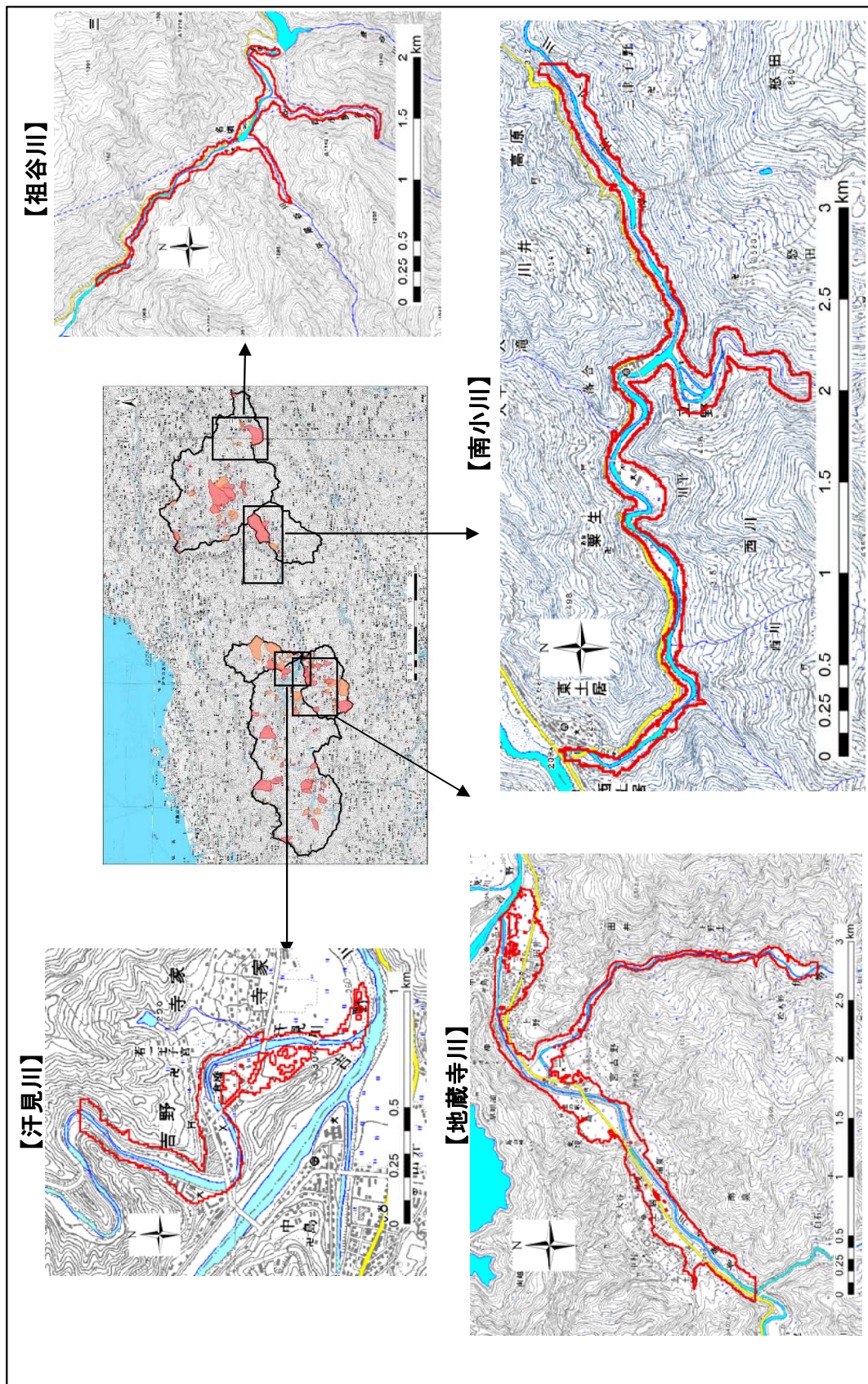
費用便益比算出資料

様式 - 1

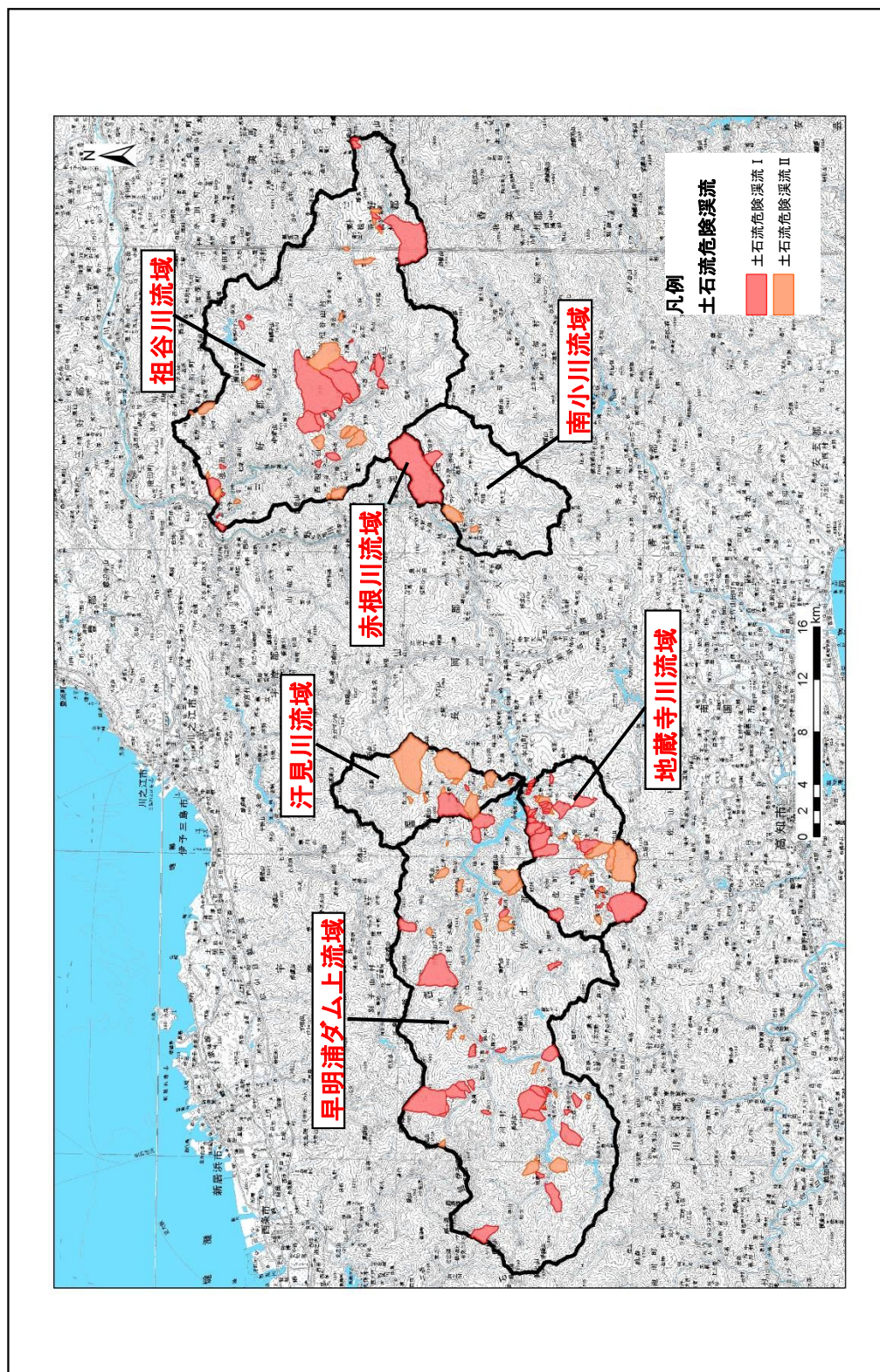
1) 水系砂防(池田下流) 氾濫ブロック位置図



2) 流域内氾濫 位置図



3) 土石流危険渓流 位置図



1)水系砂防の資産データ

■吉野川下流

資産データ 水系名: 吉野川

事業所統計調査年: 平成22年度

事業所統計調査年: 平成18年度

河川 ブロック	河川 ブロック 面積 (ha)	一般資産等基礎数量						一般資産額 (百万円)						農作物資産 (百万円)				備考	
		人口 (人)	世帯数 (戸)	従業員数 (産業分類別 算出)	延床面積 (㎡)	水田面積 (a)	畑面積 (a)	家屋	家庭用品	事業所数		農漁家屋		農作物資産					
										償却資産	在庫資産	機組資産	在庫資産	水稲	畑作物	小計			
L1	高洲左岸～吉野	5,460.8	69,428	25,284	17,048	4,296,282	227,897	625,968	371,247	81,464	61,138	32,391	9,138	1,181,346	2,408	4,568	1,185,914		
L2	市場	153.3	927	313	220	97,496	10,751	300	14,205	4,595	759	613	417	20,707	102	121	20,828		
L3	勝命・伊沢市	50.5	168	56	37	55	21,623	3,340	319	3,150	822	114	55	4,274	32	52	4,326		
L4	西原	44.0	164	50	82	47	18,611	3,222	728	165	151	88	25	3,869	31	0	3,900		
L5	川久保	28.0	59	19	4	13	6,673	2,697	280	14	13	25	7	1,311	26	0	1,337		
R2	徳島第二～福島	4,657.3	53,993	19,294	14,927	3,557,597	221,295	29,851	518,342	283,292	59,004	36,115	28,361	933,115	2,098	1,312	936,525		
R3	川島・瀬詰	694.3	7,393	2,670	2,263	2,204	554,411	33,297	80,778	39,200	7,746	5,694	4,187	138,786	316	91	139,193		
R4	川田	64.5	661	246	162	186	40,640	3,475	76	5,921	3,605	426	419	10,825	33	4	10,862		
合計		11,152.5	132,793	47,932	34,700	8,593,333	505,974	81,645	1,252,048	703,769	149,692	104,198	65,927	18,599	2,294,233	4,798	8,652	2,302,885	

■吉野川中流

資産データ 水系名: 吉野川

事業所統計調査年: 平成22年度

事業所統計調査年: 平成18年度

ブロック 名称	ブロック 面積 (ha)	一般資産等基礎数量					一般資産額 (百万円)					農作物資産 (百万円)					備考			
		人口 (人)	世帯数 (戸)	従業員数 (産業分類別 算出) (人)	延床面積 (㎡)	水田面積 (a)	畑面積 (a)	家屋	家庭用品	事業所		農漁家屋		農作物資産						
										償却資産	在庫資産	償却資産	在庫資産	水稲	畑作物	小計				
L7	脇町第一	148.8	1,643	586	375	113,570	6,647	16,547	8,604	10,139	2,335	712	201	38,538	63	7	70	38,608		
L8	脇町第二	157.8	1,209	423	353	104,213	9,878	15,184	6,216	3,683	1,184	671	189	27,127	94	6	100	27,227		
L9	脇町第三	20.3	165	56	48	12,808	1,053	1,866	816	299	163	92	26	3,262	10	0	10	3,272		
L10	郡里	158.3	331	114	84	42,446	10,583	6,184	1,673	2,245	1,974	160	45	12,281	100	80	180	12,461		
L11	沼田	51.5	49	17	77	4,584	4,211	299	668	532	137	27	7	1,621	40	9	49	1,670		
L12	西村中島	54.3	14	5	6	1,309	2,970	68	191	75	12	11	3	303	28	2	30	303		
L13	芝生	123.5	238	89	74	35,103	5,861	5,115	1,312	213	153	159	45	6,997	56	99	155	7,152		
L14	太刀野	60.0	229	82	53	25,746	3,791	3,751	1,210	142	79	143	40	5,365	36	19	55	5,420		
L15	宮岡	3.5	6	1	4	927	234	0	135	22	21	18	2	199	2	0	2	201		
L16	屋間	27.8	61	22	16	12,796	2,543	0	1,864	318	41	47	35	2,315	24	0	24	2,339		
R5	六吹	32.5	203	78	186	18,193	1,825	91	2,651	1,139	602	156	143	4,731	17	3	20	4,751		
R6	舞中島	157.0	1,174	415	230	76,871	8,772	214	11,200	6,099	866	411	542	19,271	83	6	89	19,360		
R7	小島	50.3	308	122	57	85	34,234	3,035	4,988	1,794	129	156	161	45	7,273	29	0	29	7,302	
R8	太田	24.8	180	56	22	37	4,084	1,400	595	823	33	34	70	20	1,575	13	0	13	1,588	
R9	真光	42.5	537	200	361	146	30,184	1,083	4,398	2,935	1,083	715	277	9,486	10	0	10	9,496		
R11	毛田	15.3	65	24	24	25	13,233	756	1,928	351	101	91	48	2,532	7	13	20	2,552		
R12	加茂第一	90.8	726	188	362	158	38,552	4,556	5,617	2,758	977	559	299	10,294	43	18	61	10,355		
R13	加茂第二	21.8	148	44	17	49	21,956	1,137	3,199	640	44	65	93	26	4,067	11	16	27	4,094	
R14	井川	45.5	602	215	280	198	44,239	1,272	6,446	3,163	867	492	377	106	11,451	12	3	15	11,466	
合計		1,285.8	7,888	2,737	2,116	635,048	71,607	92,527	40,198	22,029	8,780	4,022	1,132	168,688	678	281	959	169,647		

2)流域内氾濫の資産データ

資産データ			水系名：吉野川					国勢調査年：平成22年度										事業所統計調査年：平成18年度														
氾濫 ブロック	ブロック 面積 (ha)	一般資産等基礎数量										一般資産額 (百万円)										農作物資産 (百万円)										備考
		人口 (人)	世帯数 (戸)	従業者数 (産業分類別に 算出)(人)	農漁家数 (戸)	延床面積 (㎡)	水田面積 (a)	畑面積 (a)	家屋	家庭用品	事業所		農漁家屋		小計	農作物資産			小計													
											償却資産	在庫資産	償却資産	在庫資産		水稲	畑作物															
相谷川	21.9	26	13	31	11	2,715	0	0	396	184	46	112	21	6	765	0	0	0	765													
赤根川・南小川	52.2	69	38	36	3	15,146	252	123	2,551	559	104	78	6	2	3,300	2	3	5	3,305													
江見川	21.7	134	67	28	6	11,928	299	13	2,009	980	58	28	11	3	3,089	3	0	3	3,092													
地藏寺川	108.1	621	247	430	20	56,969	4,284	3	9,594	3,628	1,975	498	39	11	15,745	39	0	39	15,784													
合計	204.0	850	364	525	41	86,758	4,834	139	14,550	5,351	2,183	716	77	22	22,899	44	3	47	22,946													

3)土石流危険渓流の資産データ

資産データ		水系名：吉野川										国勢調査年：平成22年度										事業所統計調査年：平成18年度									
氾濫 ブロック	ブロック 面積 (ha)	一般資産等基礎数量										一般資産額 (百万円)										農作物資産 (百万円)									
		人口 (人)	世帯数 (戸)	従業者数 (産業分類別に 算出)(人)	農漁家数 (戸)	延床面積 (㎡)	水田面積 (a)	畑面積 (a)	家屋	家庭用品	事業所		小計	農漁家屋		小計	農作物資産			小計	一般資産額等 合計 (百万円)			備考							
											償却資産	在庫資産		償却資産	在庫資産		水稲	畑作物	小計												
土石流	258.7	1,611	670	502	151	14,440	3,094	1,402	11,312	9,831	15,449	1,453	286	81	38,412	30	49	79	38,491												

■砂防基準点（池田）下流～治水基準点（岩津）

着手時	被書額	水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/65				単位：百万円		
		一般資産被書額				農作物被書額				家庭における応急対策費用				その他の間接被書	総合計	備考
		家屋	家庭用品	事業所	農漁家屋	小計	水稲	畑作物	小計	公共土木施設等被書額	営業停止損失	清掃労働対価	代替活動対価			
氾濫ブロック		償却	在庫	償却	在庫											
	L7	脇町第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L8	脇町第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L9	脇町第三	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L10	郡里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L11	沼田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L12	西村中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L13	芝生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L14	太刀野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L15	宮岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L16	屋間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R5	穴吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R6	舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R7	小島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R8	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R9	貞光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		毛田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R12	加茂第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R13	加茂第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R14	井川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

着手時 氾濫 ブロック	水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/70				単位：百万円		備考	
	一般資産被書額				農作物被書額				家庭における応急対策費用				事業所における応急対策費用	その他の間接被害		総合計
	家屋	家庭用品	事業所	農漁家屋	水稲	畑作物	小計	小計	公共土木施設等被書額	営業停止損失	清掃労働対価	代替活動対価				
L7	脇町第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L8	脇町第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L9	脇町第三	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L10	郡里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L11	沼田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L12	西村中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L13	芝生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L14	太刀野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L15	宮岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L16	昼間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R5	穴吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R6	舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R7	小島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R8	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R9	貞光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R11	毛田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R12	加茂第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R13	加茂第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R14	井川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

着手時	被書額	水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/75				単位：百万円	
		一般資産被害額				農作物被害額				家庭における応急対策費用				その他の間接被害	備考
		家屋	家庭用品	事業所	農漁家屋	水稲	畑作物	小計	公共土木施設等被害額	営業停止損失	清掃労働対価	代替活動対価	小計		
L7	脇町第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L8	脇町第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L9	脇町第三	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L10	郡里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L11	沼田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L12	西村中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L13	芝生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L14	太刀野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L15	宮岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L16	屋間	190	33	8	6	3	1	241	5	408	3	1	2	3	4
R5	穴吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R6	舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R7	小島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R8	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R9	貞光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R11	毛田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R12	加茂第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R13	加茂第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R14	井川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	190	33	8	6	3	1	241	5	408	3	1	2	3	4
															664

着手時	被書額	水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/80				単位：百万円	
		一般資産被害額				農作物被害額				家庭における応急対策費用				その他の間接被害	備考
		家屋	家庭用品	事業所	農漁家屋	水稲	畑作物	小計	公共土木施設等被害額	営業停止損失	清掃労働対価	代替活動対価	小計		
L7	脇町第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L8	脇町第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L9	脇町第三	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L10	郡里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L11	沼田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L12	西村中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L13	芝生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L14	太刀野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L15	宮岡	14	2	4	2	1	0	22	1	37	1	0	0	0	0
L16	屋間	220	38	9	7	3	1	278	5	471	3	2	2	4	5
R5	穴吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R6	舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R7	小島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R8	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R9	貞光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R11	毛田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R12	加茂第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R13	加茂第二	367	93	7	7	10	4	488	3	827	2	4	5	9	5
R14	井川	3,277	2,047	610	321	169	59	6,483	4	10,982	179	74	53	127	220
	合計	3,876	2,180	630	337	182	64	7,271	13	12,317	185	80	60	140	230
															1,336
															17,997
															20,160

着 手 時	被 害 額	水 系 名: 吉 野 川				河 川 名: 吉 野 川				流 量 規 模: 1/85				単位: 百万円								
		一 般 資 産 被 害 額				農 作 物 被 害 額				家 庭 における応急対策費用												
		家 屋	家 庭 用 品	事 業 所		農 漁 家 屋		小 計	水 稻	畑 作 物	小 計	公 共 土 木 施 設 等 被 害 額	営 業 停 止 損 失			清 掃 労 働 対 価	代 替 活 動 対 価	小 計	事 業 所 における応急対策費用	その他の間 接被害	総合計	備考
				償 却	在 庫	償 却	在 庫															
L7	脇町第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L8	脇町第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L9	脇町第三	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L10	郡里	1,894	272	1,441	20	8	4,815	29	30	59	8,157	343	10	10	20	39	44	44	0	13,433		
L11	沼田	103	44	205	80	3	1	436	13	4	17	739	34	2	2	4	44	44	0	1,274		
L12	西村中鳥	18	7	3	2	1	0	31	5	1	6	53	1	0	0	0	1	1	0	92		
L13	芝生	1,052	450	77	39	40	15	1,673	17	47	64	2,834	21	16	16	32	38	38	0	4,682		
L14	太刀野	1,743	628	75	38	52	18	2,554	15	10	25	4,326	22	23	18	41	44	44	0	7,012		
L15	宮岡	14	3	4	2	0	0	23	1	0	1	39	1	0	0	0	0	0	0	64		
L16	屋間	250	44	10	8	3	1	316	6	0	6	535	3	2	3	5	5	5	0	870		
R5	六吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R6	舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R7	小島	2,175	1,028	76	78	65	23	3,445	11	0	11	5,836	28	37	28	65	66	66	0	9,451		
R8	太田	242	410	20	17	24	9	722	5	0	5	1,223	11	15	12	27	27	27	0	2,009		
R9	貞光	943	835	599	346	51	21	2,795	2	0	2	4,735	141	30	28	58	117	117	0	7,848		
R11	毛田	812	152	43	35	14	5	1,061	2	5	7	1,797	13	6	5	11	14	14	0	2,903		
R12	加茂第一	1,151	637	362	120	50	20	2,340	13	8	21	3,964	89	23	26	49	57	57	0	6,520		
R13	加茂第二	486	124	9	9	13	6	647	3	3	6	1,096	3	5	6	1	6	1	0	1,769		
R14	井川	3,310	2,064	613	323	170	59	6,539	4	2	6	11,077	181	75	54	129	222	222	0	18,154		
合計		14,193	6,698	3,537	2,277	506	186	27,397	126	110	236	46,411	891	244	208	452	874	874	0	76,061		

着手時	被書額	水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/90				単位：百万円						
		一般資産被書額				農作物被書額				事業所における応急対策費用										
		家屋	家庭用品	事業所 償却	在庫	農漁家屋 償却	在庫	小計	水稻	畑作物	小計	営業停止 損失	清掃活動 対価		代替活動 対価	小計	事業所における 応急対策費用	その他の間 接被害	総合計	備考
氾濫 ブロック																				
L7	7,882	4,860	7,563	1,512	268	95	22,180	19	4	23	37,573	1,095	176	134	310	777	0	61,958		
L8	5,276	2,792	2,030	212	76	6	10,973	28	2	30	18,588	310	102	81	183	313	0	30,397		
L9	276	163	87	33	14	6	579	3	0	3	981	27	6	8	14	14	0	1,618		
L10	2,025	306	1,465	1,198	22	8	5,024	31	32	63	8,511	355	13	14	27	43	0	14,023		
L11	107	47	210	82	3	1	450	13	4	17	762	35	2	2	4	45	0	1,313		
沼田																				
西村中島	21	9	L12	3	2	L12	36	6	1	7	61	1	0	1	1	1	0	107		
L13	1,074	453	78	40	40	15	1,700	17	48	65	2,880	22	16	16	32	38	0	4,737		
L14	1,783	648	79	39	53	19	2,621	15	10	25	4,624	23	24	18	42	45	0	7,196		
L15																				
宮岡	14	3	L15	4	2	0	23	1	0	1	39	1	0	0	0	0	0	64		
L16	262	47	11	8	L16	2	334	6	0	6	566	3	2	3	5	6	0	920		
屋間																				
R5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
穴吹																				
R6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
舞中島																				
R7	2,271	1,071	77	80	68	24	3,591	11	0	11	6,083	29	38	29	67	68	0	9,849		
小島																				
R8	242	411	20	17	24	9	723	5	0	5	1,225	11	15	12	27	21	0	2,012		
大田																				
R9	1,405	1,235	698	429	81	29	3,877	2	0	2	6,568	193	44	35	79	165	0	10,884		
貞光																				
R11	812	152	43	35	14	5	1,061	2	0	5	7	1,797	13	6	5	11	14	0	2,903	
毛田																				
R12	1,211	687	386	129	53	21	2,487	14	9	23	4,213	94	25	28	53	61	0	6,931		
加茂第一																				
R13	491	124	9	10	13	6	653	3	4	7	1,106	3	5	6	11	7	0	1,787		
加茂第二																				
R14	3,337	2,080	616	325	171	59	6,588	4	2	6	11,160	182	75	54	129	225	0	18,290		
井川																				
合計	28,489	15,088	13,379	4,528	1,041	375	62,900	180	121	301	106,553	2,397	549	446	995	1,843	0	174,989		

着手時	被災 ブロック	被害額		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/95				単位：百万円		備考		
		家屋	家 庭 用 品	一般資産被害額		農作物被害額		公共土木 施設等被 害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用		事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	総合計						
				事業所 償却	在庫	償却	在庫			小計	小計									
	L7	8,008	4,898	7,591	1,523	270	96	22,386	19	4	23	37,922	1,112	178	135	313	780	0	62,536	
	L8	5,515	2,932	2,132	611	221	79	11,490	30	2	32	19,464	321	108	87	195	327	0	31,829	
	L9	277	163	88	33	14	6	581	3	0	3	984	3	6	8	14	14	0	1,623	
	郡里	2,052	310	1,467	1,200	23	8	5,060	31	32	63	8,572	356	13	14	27	43	0	14,121	
	沼田	114	50	211	82	3	1	461	14	4	18	781	35	2	2	4	45	0	1,344	
	L11																			
	L12	24	9	3	3	1	0	40	6	1	7	68	1	0	1	1	1	0	118	
	L13	1,095	464	81	41	41	16	1,738	17	48	65	2,944	22	17	16	33	40	0	4,842	
	芝生																			
	太刀野	1,814	657	79	40	54	19	2,663	16	10	26	4,511	23	24	18	42	46	0	7,311	
	L14																			
	宮岡	15	3	4	3	0	0	25	1	0	1	42	1	0	0	0	0	0	69	
	L15																			
	屋間	275	50	11	9	27	4	351	6	0	6	595	3	2	3	5	6	0	966	
	L16																			
	R5	544	283	220	53	23	9	1,132	6	1	7	1,918	56	11	11	22	67	0	3,202	
	R6	3,150	2,667	259	122	131	47	6,376	24	3	27	10,801	64	99	79	178	66	0	17,512	
	舞中島																			
	R7	2,283	1,082	80	81	68	24	3,618	11	0	11	6,129	29	38	29	67	69	0	9,923	
	小島																			
	R8	242	412	20	17	24	9	724	5	0	5	1,226	11	15	12	27	21	0	2,014	
	太田																			
	R9	1,442	1,276	707	433	84	30	3,972	3	0	3	6,729	196	45	36	81	170	0	11,151	
	貞光																			
	R10	825	155	45	36	14	5	1,080	2	5	7	1,830	5	6	5	11	14	0	2,955	
	毛田																			
	R11																			
	加茂第一	1,237	704	393	132	54	21	2,541	14	9	23	4,304	96	25	28	53	62	0	7,079	
	R12																			
	加茂第二	570	144	11	12	15	6	758	3	5	8	1,284	3	5	6	11	8	0	2,072	
	R13																			
	井川	3,408	2,117	627	330	175	61	6,718	4	2	6	11,380	185	77	55	132	228	0	18,649	
	R14																			
	合計	32,890	18,376	14,029	4,761	1,219	439	71,714	215	126	341	121,484	2,554	671	545	1,216	2,207	0	199,316	

着手時	記簿 ブロック	被覆額		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/100				単位：百万円		備考	
		家屋	家庭 用品	事業所		一般資産被覆額		農作物被覆額		公共土木 施設等被 覆額	営業停止 損失	清掃労働 対価	家庭における応急対策費用		その他の間 接被害	総合計			
				賃借	在庫	水稲	畑作物	小計	代替活動 対価				小計						
														賃借			在庫		
L7	膳町第一	8,309	5,066	7,674	1,562	282	100	22,993	20	4	24	38,950	1,139	184	138	322	795	0	64,223
L8	膳町第二	5,536	2,952	2,132	611	223	80	11,534	30	2	32	19,539	321	108	88	196	327	0	31,949
L9	膳町第三	2,771	1,631	88	33	14	6	581	3	0	3	984	27	6	8	14	14	0	1,623
L10	郡里	2,075	320	1,472	1,205	24	9	5,105	31	32	63	8,648	359	13	14	27	43	0	14,245
L11	沼田	1,114	50	211	82	3	1	461	14	4	18	781	35	2	2	4	45	0	1,344
L12	西村中島	29	15	5	3	1	1	54	7	1	8	91	2	1	1	2	1	0	158
L13	芝生	1,096	464	81	41	41	16	1,739	17	48	65	2,946	22	17	16	33	40	0	4,845
L14	太刀野	1,829	670	81	40	55	20	2,695	16	10	26	4,565	23	24	19	43	46	0	7,398
L15	宮岡	15	3	4	3	0	0	25	1	0	1	42	1	0	0	0	0	0	69
L16	屋間	281	53	12	9	4	2	361	6	0	6	612	4	2	3	5	6	0	994
R5	六吹	586	314	236	56	26	10	1,228	6	1	7	2,080	60	12	12	24	71	0	3,470
R6	舞中島	3,257	2,695	265	126	134	48	6,525	24	3	27	11,053	66	100	80	180	69	0	17,920
R7	小島	2,418	1,117	83	86	71	25	3,800	11	0	11	6,437	31	40	30	70	72	0	10,421
R8	太田	246	434	21	18	25	9	753	5	0	5	1,276	11	15	13	28	21	0	2,094
R9	貞丸	1,805	1,534	772	477	102	36	4,726	3	0	3	8,006	231	55	44	99	200	0	13,265
R10	毛田	837	158	46	37	15	5	1,098	2	5	7	1,860	13	6	5	11	14	0	3,003
R12	加茂第一	1,293	742	407	137	57	23	2,859	14	10	24	4,504	100	27	30	57	65	0	7,409
R13	加茂第二	603	151	11	12	16	6	799	3	5	8	1,354	4	6	7	13	8	0	2,186
R14	井川	3,438	2,133	634	333	176	61	6,775	4	2	6	11,477	187	77	55	132	231	0	18,808
合計	合計	34,044	19,034	14,235	4,871	1,269	458	73,911	217	127	344	125,205	2,636	695	565	1,260	22,068	0	205,424

砂防基準点(池田) 下流～治水基準点(岩津)

評価時
被害額

水系名: 吉野川

河川名：吉野川

流量規模： 1/65

単位:百万円

[illegible]

水系名: 吉野川

河川名:

流量規模: 1/70

単位:百万円

[illegible]

評価時		被書額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/85		単位：百万円	
氾濫 ブロック	評価時	被書額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/85		単位：百万円	
		一般資産被書額		事業所		農漁家屋		農作物被書額		公共土木施設等被書額	
		家屋	家庭用品	事業所		農漁家屋		水稲	畑作物	小計	小計
				償却	在庫	償却	在庫				
L7	鰐町第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L8	鰐町第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L9	鰐町第三	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L10	郡里	1,894	272	1,441	1,180	20	8	4,815	29	30	59
L11	沼田	103	44	205	80	3	1	436	13	4	17
L12	西村中島	18	7	3	2	1	0	31	5	1	6
L13	芝生	1,052	450	77	39	40	15	1,673	17	47	64
L14	太刀野	1,743	628	75	38	52	18	2,554	15	10	25
L15	宮岡	14	3	4	2	0	0	23	1	0	1
L16	屋間	250	44	10	8	3	1	316	6	0	6
R5	穴吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R6	舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R7	小島	2,175	1,028	76	78	65	23	3,445	11	0	11
R8	太田	242	410	20	17	24	9	722	5	0	5
R9	貞光	943	833	599	345	51	21	2,792	2	0	2
R11	毛田	812	152	43	35	14	5	1,061	2	4	6
R12	加茂第一	1,113	603	352	114	46	18	2,246	13	8	21
R13	加茂第二	485	123	9	9	13	6	645	3	3	6
R14	井川	3,310	2,064	613	323	170	59	6,539	4	2	6
	合計	14,154	6,661	3,527	2,270	502	184	27,298	126	109	235

評価時		被書額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/90		単位：百万円	
氾濫 ブロック	評価時	被書額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/90		単位：百万円	
		一般資産被書額		事業所		農漁家屋		農作物被書額		公共土木施設等被書額	
		家屋	家庭用品	事業所		農漁家屋		水稲	畑作物	小計	小計
				償却	在庫	償却	在庫				
L7	鰐町第一	7,882	4,860	7,563	1,512	268	95	22,180	19	4	23
L8	鰐町第二	5,276	2,792	2,030	587	212	76	10,973	28	2	30
L9	鰐町第三	276	163	87	33	14	6	579	3	0	3
L10	郡里	2,022	305	1,464	1,197	22	8	5,018	31	32	63
L11	沼田	107	47	210	82	3	1	450	13	4	17
L12	西村中島	21	9	3	2	1	0	36	6	1	7
L13	芝生	1,064	450	77	40	40	15	1,686	17	48	65
L14	太刀野	1,783	648	79	39	53	19	2,621	15	10	25
L15	宮岡	14	3	4	2	0	0	23	1	0	1
L16	屋間	260	47	11	8	4	2	332	6	0	6
R5	穴吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R6	舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R7	小島	2,271	1,071	77	80	68	24	3,591	11	0	11
R8	太田	242	411	20	17	24	9	723	5	0	5
R9	貞光	1,405	1,235	698	429	81	29	3,877	2	0	2
R11	毛田	812	152	43	35	14	5	1,061	2	5	7
R12	加茂第一	1,211	687	386	129	53	21	2,487	14	9	23
R13	加茂第二	491	124	9	10	13	6	653	3	4	7
R14	井川	3,337	2,080	616	325	171	59	6,588	4	2	6
	合計	28,474	15,084	13,377	4,527	1,041	375	62,878	180	121	301

評価時		被書額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/95		単位：百万円	
氾濫 ブロック	評価時	被書額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/95		単位：百万円	
		一般資産被書額		事業所		農漁家屋		農作物被書額		公共土木 施設等被 書額	
		家屋	家庭 用品	価却	在庫	価却	在庫	水稻	畑作物	小計	小計
L7	陂町第一	8,008	4,898	7,591	1,523	270	96	22,386	19	4	23
L8	陂町第二	5,515	2,932	2,132	611	221	79	11,490	30	2	32
L9	陂町第三	277	163	88	33	14	6	581	3	0	3
L10	郡里	2,033	308	1,466	1,199	22	8	5,036	31	32	63
L11	沼田	114	50	211	82	3	1	461	14	4	18
L12	西村中島	24	9	3	3	1	0	40	6	1	7
L13	芝生	1,092	461	80	41	41	16	1,731	17	48	65
L14	太刀野	1,787	648	79	39	53	19	2,625	16	10	26
L15	宮岡	15	3	4	3	0	25	1	0	0	1
L16	屋間	275	50	11	9	4	2	351	6	0	6
R5	穴吹	542	282	219	53	23	9	1,128	6	1	7
R6	舞中島	3,136	2,658	257	121	131	47	6,350	24	3	27
R7	小島	2,279	1,073	77	80	68	24	3,601	11	0	11
R8	木田	242	412	20	17	24	9	724	5	0	5
R9	真光	1,438	1,271	706	433	84	30	3,962	3	0	3
R11	毛田	825	155	45	36	14	5	1,080	2	5	7
R12	加茂第一	1,227	693	391	131	54	21	2,517	14	9	23
R13	加茂第二	570	144	11	12	15	6	758	3	5	8
R14	井川	3,385	2,104	624	328	174	60	6,675	4	2	6
合計		32,784	18,314	14,015	4,754	1,216	438	71,521	215	126	341

評価時		被書額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/100		単位：百万円	
氾濫 ブロック	評価時	被書額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/100		単位：百万円	
		一般資産被書額		事業所		農漁家屋		農作物被書額		公共土木 施設等被 書額	
		家屋	家庭 用品	価却	在庫	価却	在庫	水稻	畑作物	小計	小計
L7	陂町第一	8,309	5,066	7,674	1,562	282	100	22,993	20	4	24
L8	陂町第二	5,536	2,952	2,132	611	223	80	11,534	30	2	32
L9	陂町第三	277	163	88	33	14	6	581	3	0	3
L10	郡里	2,056	315	1,469	1,202	23	9	5,074	31	32	63
L11	沼田	114	50	211	82	3	1	461	14	4	18
L12	西村中島	29	15	5	3	1	1	54	7	1	8
L13	芝生	1,092	461	80	41	41	16	1,731	17	48	65
L14	太刀野	1,829	670	81	40	55	20	2,695	16	10	26
L15	宮岡	15	3	4	3	0	0	25	1	0	1
L16	屋間	280	53	12	9	4	2	380	6	0	6
R5	穴吹	586	314	236	56	26	10	1,228	6	1	7
R6	舞中島	3,205	2,679	263	124	132	47	6,450	24	3	27
R7	小島	2,418	1,117	83	86	71	25	3,800	11	0	11
R8	木田	245	430	21	18	25	9	748	5	0	5
R9	真光	1,753	1,504	764	472	99	35	4,627	3	0	3
R11	毛田	837	158	46	37	15	5	1,088	2	5	7
R12	加茂第一	1,290	740	407	137	57	23	2,654	14	10	24
R13	加茂第二	603	151	11	12	16	6	799	3	5	8
R14	井川	3,437	2,130	634	333	175	61	6,770	4	2	6
合計		33,911	18,971	14,221	4,861	1,262	456	73,682	217	127	344

■砂防基準点（池田）下流～治水基準点（岩津）

中期完了時

水系名： 吉野川

河川名： 吉野川

流量規模： 1/65

単位：百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額				農作物被害額				公共土木 施設等被害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用		事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	総合計	備考	
	家屋	家庭 用品	事業所		小計	水稲	畑作物	小計			清掃労働 対価	代替活動 対価					小計
			償却	在庫													
L7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
L9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
L10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
郡里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
沼田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西村中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
芝生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
L13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
L14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
太刀野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
L15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
L16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
倉間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
穴吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
貞光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
毛田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
加茂第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
加茂第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
井川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

中期完了時

水系名： 吉野川

河川名： 吉野川

流量規模： 1/70

単位：百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額				農作物被害額				公共土木 施設等被 害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用		事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	総合計	備考		
	家屋	家庭 用品	事業所		小計	水稲	畑作物	小計			清掃労働 対価	代替活動 対価						
			償却	在庫													償却	在庫
L7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

中期完了時			被害額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/75				単位：百万円					
氾濫 ブロック	家屋	家庭 用品	一般資産被害額				農作物被害額		公共土木 施設等被害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用		事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	総合計	備考		
			事業所		農漁家屋		水稲	畑作物			小計	清掃労働 対価					代替活動 対価	小計
			償却	在庫	償却	在庫												
L7	脇町第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L8	脇町第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L9	脇町第三	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L10	郡里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L11	沼田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L12	西村中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L13	芝生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L14	太刀野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L15	宮岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L16	昼間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R5	穴吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R6	舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R7	小島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R8	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R9	貞光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R11	毛田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R12	加茂第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R13	加茂第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R14	井川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

中期完了時				水系名：吉野川			河川名：吉野川			流量規模：1/80			単位：百万円					
氾濫 ブロック	家屋	家庭 用品	一般資産被害額				農作物被害額			公共土木 施設等被 害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用		事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	総合計	備考	
			事業所		農漁家屋		水稲	畑作物	小計			清掃労働 対価	代替活動 対価					小計
			償却	在庫	償却	在庫												
L7	脇町第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L8	脇町第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L9	脇町第三	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L10	郡里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L11	沼田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L12	西村中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L13	芝生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L14	太刀野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L15	宮岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L16	屋間	200	35	8	6	3	1	253	5	0	5	429	3	1	2	3	4	697
R5	穴吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R6	舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R7	小島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R8	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R9	貞光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R11	毛田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R12	加茂第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R13	加茂第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R14	井川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		200	35	8	6	3	1	253	5	0	5	429	3	1	2	3	4	697

中期完了時			被害額		水系名：吉野川				河川名：吉野川		流量規模：1/85				単位：百万円			
氾濫 ブロック	家屋	家庭 用品	一般資産被害額				農作物被害額				公共土木 施設等被 害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用		事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	総合計	備考
			事業所		農漁家屋		小計	水稻	畑作物	小計								
			償却	在庫	償却	在庫												
L7 膳町第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L8 膳町第二	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L9 膳町第三	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L10 郡里	0	0	0	0	0	L10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L11 沼田	100	42	187	79	3	1	412	12	4	16	698	33	2	2	4	44	0	1,207
L12 西村中鳥	11	3	1	1	L12	0	16	4	0	4	27	1	0	0	0	0	0	48
L13 芝生	991	423	72	36	37	14	1,573	16	47	63	2,665	20	15	15	30	35	0	4,386
L14 太刀野	1,727	620	74	37	51	18	2,527	15	10	25	4,281	21	23	17	40	43	0	6,937
L15 宮岡	14	3	4	2	0	0	23	1	0	1	39	1	0	0	0	0	0	64
L16 屋間	221	38	9	7	3	1	279	6	0	6	473	3	2	2	4	5	0	770
R5 穴吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R6 舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R7 小島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R8 太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R9 貞光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R11 毛田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R12 加茂第一	1,092	592	344	110	45	18	2,201	13	8	21	3,728	85	22	25	47	54	0	6,136
R13 加茂第二	441	110	8	8	12	5	584	3	2	5	989	2	4	5	9	6	0	1,595
R14 井川	3,310	2,064	613	323	170	59	6,539	4	2	6	11,077	181	75	54	129	222	0	18,154
合計	7,907	3,895	1,312	603	321	116	14,154	74	73	147	23,977	347	143	120	263	409	0	39,297

中期完了時				水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/90				単位：百万円				
氾濫 ブロック	家屋	家庭用品		一般資産被害額				農作物被害額				公共土木 施設等被 害額	営業停止 損失	家庭における応急対策費用		事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	総合計	備考	
		家屋	家庭用品	事業所		農漁家屋		小計	水稻	畑作物	小計			清掃労働 対価	代替活動 対価					小計
				償却	在庫	償却	在庫													
L7 勝田第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
L8 勝田第二	5,276	2,792	2,030	587	212	76	10,973	28	2	30	18,588	310	81	183	313	0	30,397			
L9 勝田第三	276	163	87	33	14	6	579	3	0	3	981	27	6	8	14	0	1,618			
L10 郡里	1,918	281	1,445	1,183	20	8	4,855	30	31	61	8,224	346	11	12	23	40	13,549			
L11 沼田	106	46	210	82	3	1	448	13	4	17	759	35	2	4	44	0	1,307			
L12 西村中島	18	7	3	2	L12	0	31	5	1	6	53	1	0	0	1	0	92			
L13 芝生	1,053	448	76	39	40	15	1,671	17	47	64	2,831	21	16	32	37	0	4,656			
L14 太刀野	1,770	642	78	39	53	19	2,601	15	10	25	4,406	23	24	42	45	0	7,142			
L15 宮岡	14	3	4	2	0	0	23	1	0	1	39	1	0	0	0	0	64			
L16 昼間	254	45	10	8	L16	4	323	6	0	6	547	3	2	3	5	5	889			
R5 穴吹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R6 舞中島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R7 小島	2,227	1,047	76	78	66	24	3,518	11	0	11	5,959	28	37	65	66	0	9,647			
R8 太田	242	411	20	17	24	9	723	5	0	5	1,225	11	15	12	27	21	2,012			
R9 真光	1,382	1,214	693	426	80	28	3,823	2	0	2	6,476	191	43	34	77	163	10,732			
R11 毛田	812	152	43	35	R11	14	1,061	2	5	7	1,797	13	6	5	11	14	2,903			
R12 加茂第一	1,190	666	383	125	51	20	2,435	13	9	22	4,125	93	24	27	51	60	6,786			
R13 加茂第二	488	124	9	10	13	6	650	3	4	7	1,101	3	5	6	11	7	1,779			
R14 井川	3,337	2,080	616	325	171	59	6,588	4	2	6	11,160	182	75	54	129	225	18,290			
合計	20,363	10,121	5,783	2,991	766	278	40,302	158	115	273	68,271	1,288	368	306	674	1,055	111,863			

中期完了時				水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/95				単位：百万円						
氾濫 ブロック				一般資産被書額						農作物被書額				公共土木 施設等被 害額				事業所にお ける応急対 策費用		その他の間 接被害	総合計	備考
				事業所		農漁家屋		小計		水稲	畑作物	小計	営業停止 損失	家庭における応急対策費用								
家屋	家庭 用品	償却	在庫	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲					畑作物	小計	公共土木 施設等被 害額	営業停止 損失	清掃労働 対価	代替活動 対価	小計		
L7	7,937	4,890	7,576	1,519	269	96	22,287	19	4	23	37,754	1,099	177	135	312	778	0	62,253				
L8	5,515	2,932	2,132	611	221	79	11,490	30	2	32	19,464	321	108	87	195	327	0	31,829				
L9	277	163	88	33	14	6	581	3	0	3	984	27	14	8	14	14	0	1,623				
L10	2,024	307	1,465	1,197	22	8	5,023	31	32	63	8,509	354	13	14	27	43	0	14,019				
L11	107	47	210	82	3	1	450	13	4	17	762	35	2	2	4	45	0	1,313				
L12	21	9	3	2	1	0	36	6	1	7	61	1	0	1	1	1	0	107				
L13	1,089	454	78	40	40	15	1,696	17	48	65	2,873	22	16	16	32	38	0	4,726				
L14	1,785	648	79	39	53	19	2,623	15	10	25	4,443	23	24	18	42	45	0	7,201				
L15	15	3	4	3	0	0	25	1	0	1	42	1	0	0	0	0	0	69				
L16	259	47	11	8	4	2	331	6	0	6	561	3	2	3	5	6	0	912				
R5	503	258	200	49	21	8	1,039	6	1	7	1,760	51	10	10	20	63	0	2,940				
R6	3,098	2,639	249	117	129	46	6,278	23	3	26	10,635	62	98	79	177	63	0	17,241				
R7	2,273	1,071	77	80	68	24	3,593	11	0	11	6,087	29	38	29	67	68	0	9,855				
R8	242	412	20	17	24	9	724	5	0	5	1,226	11	15	12	27	21	0	2,014				
R9	1,423	1,250	703	431	83	29	3,919	2	0	2	6,639	195	44	36	80	167	0	11,002				
R11	812	152	43	35	14	5	1,061	2	5	7	1,797	13	6	5	11	14	0	2,903				
R12	1,225	693	390	131	54	21	2,514	14	9	23	4,259	96	25	28	53	61	0	7,006				
R13	497	125	9	10	13	6	660	3	4	7	1,118	3	5	6	11	7	0	1,806				
R14	3,385	2,104	624	328	174	60	6,675	4	2	6	11,307	184	76	54	130	227	0	18,529				
合計	32,467	18,204	13,961	4,732	1,207	434	71,005	211	125	336	120,281	2,530	665	543	1,208	1,988	0	197,348				

中期完了時				水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/100				単位：百万円				
被書額				一般資産被書額				農作物被書額				事業所における応急対策費用				その他の間接被害		総合計		備考
氾濫 ブロック	家屋	家庭用品	事業所 償却	事業所		農漁家屋		小計	水稻	畑作物	小計	公共土木 施設等被 害額	営業停止 損失	清掃労働 対価	家庭における応急対策費用 代替活動 対価	小計	事業所にお ける応急対 策費用	総合計		
				在庫	償却	在庫	在庫													
L7	肺町第一	8,309	5,066	7,674	1,562	282	100	22,993	20	4	24	38,950	1,139	184	138	322	795	0	64,223	
L8	肺町第二	5,536	2,952	2,132	611	223	80	11,534	30	2	32	19,539	321	108	88	196	327	0	31,949	
L9	肺町第三	277	163	88	33	14	6	581	3	0	3	984	27	6	8	14	14	0	1,623	
L10	郡里	2,056	315	1,469	1,202	23	9	5,074	31	32	63	8,595	357	13	14	27	43	0	14,159	
L11	沼田	114	50	211	82	3	1	461	14	4	18	781	35	2	2	4	45	0	1,344	
L12	西村中島	23	9	3	2	1	0	38	6	1	7	64	1	1	0	1	1	0	112	
L13	芝生	1,085	460	80	41	41	16	1,723	17	48	65	2,919	22	16	16	32	39	0	4,800	
L14	太刀野	1,816	658	79	40	54	19	2,666	16	10	26	4,516	23	24	18	42	46	0	7,319	
L15	宮岡	15	3	4	3	0	0	25	1	0	1	42	1	0	0	0	0	0	69	
L16	屋間	277	52	11	9	4	2	355	6	0	6	601	4	2	3	5	6	0	977	
R5	穴吹	579	310	233	55	26	10	1,213	6	1	7	2,055	59	11	12	23	70	0	3,427	
R6	舞中島	3,171	2,677	262	124	132	47	6,413	24	3	27	10,864	65	100	80	180	67	0	17,616	
R7	小島	2,418	1,117	83	86	71	25	3,800	11	0	11	6,437	31	40	30	70	72	0	10,421	
R8	太田	245	430	21	18	25	9	748	5	0	5	1,267	11	15	13	28	21	0	2,080	
R9	貞光	1,753	1,504	763	472	99	35	4,626	3	0	3	7,836	228	54	43	97	196	0	12,986	
R11	毛田	837	158	46	37	15	5	1,098	2	5	7	1,860	13	6	5	11	14	0	3,003	
R12	加茂第一	1,287	736	407	137	57	22	2,646	14	10	24	4,482	100	27	30	57	65	0	7,374	
R13	加茂第二	603	151	11	12	16	6	799	3	5	8	1,354	4	7	7	13	8	0	2,186	
R14	井川	3,437	2,130	634	333	175	61	6,770	4	2	6	11,468	187	77	55	132	231	0	18,794	
合計		33,838	18,941	14,211	4,859	1,261	453	73,563	216	127	343	124,614	2,628	691	563	1,254	2,060	0	204,462	

単位:百万円

単位:百万円

單位:百萬円

单位:百万円

着手時		被書額				水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/140				単位：百万円		備考
氾濫 ブロック		家屋	家庭 用品	事業所		一般資産被書額		小計	農作物被書額		公共土木 施設等被 害額	営業停止損 失	家庭における応急対策費用 清掃労働 対価	代替活動 対価	小計	事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	総合計		
				償却	在庫	償却	在庫		水稲	畑作物									小計	
L1	高瀬左岸～吉野	104,031	86,323	24,750	11,919	5,632	2,413	235,068	579	774	1,353	398,205	6,172	3,158	4,050	7,208	4,065	0	652,071	
L2	市場	2,262	1,047	287	144	67	29	3,836	23	3	26	6,498	54	37	47	84	35	0	10,533	
L3	勝命・伊沢市	1,463	471	75	29	41	15	2,094	12	8	20	3,547	19	17	13	30	34	0	5,744	
L4	西原	654	234	77	59	20	8	1,052	13	0	13	1,782	35	9	8	17	31	0	2,930	
L5	川久保	153	51	2	1	3	1	211	7	0	7	357	1	2	3	5	1	0	582	
R2	徳島第二～幡島	81,035	64,161	21,904	9,168	4,494	1,891	182,653	576	448	1,024	309,414	4,574	2,301	2,938	5,239	4,107	0	507,011	
R3	川島・瀬詰	18,260	13,826	3,716	1,941	1,002	405	39,150	99	42	141	66,320	839	487	502	989	851	0	108,290	
R4	川田	772	484	110	72	35	15	1,488	7	2	9	2,521	35	20	28	48	40	0	4,141	
	合計	208,630	166,597	50,921	23,333	11,294	4,777	465,552	1,316	1,277	2,593	788,644	11,729	6,031	7,589	13,620	9,164	0	1,291,302	

着手時		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/145				単位：百万円		備考			
氾濫 ブロック	被書額	一般資産被書額				農作物被書額				公共土木 施設等被 害額	営業停止損 失	家庭における応急対策費用 清掃労働 対価	代替活動 対価	小計	事業所にお ける応急対 策費用		その他の間 接被害	総合計	
		家屋	家庭 用品	事業所 償却	在庫	償却	在庫	水稲	畑作物										小計
L1	高潮左岸～吉野	107,716	91,790	26,338	12,710	5,859	2,539	246,952	585	788	1,373	418,337	6,385	3,304	4,180	7,484	4,260	0	684,791
L2	市場	2,386	1,119	306	158	70	30	4,069	24	4	28	6,893	57	40	50	90	37	0	11,174
L3	勝命・伊沢市	1,473	472	75	29	42	15	2,106	12	8	20	3,568	19	17	13	30	34	0	5,777
L4	西原	655	235	77	59	20	8	1,054	13	0	13	1,785	35	9	8	17	31	0	2,935
L5	川久保	159	53	2	1	3	1	219	7	0	7	371	1	2	3	5	1	0	604
R2	徳島第二～幡島	90,288	71,577	23,000	10,020	4,975	2,046	201,906	582	451	1,033	342,029	4,906	2,553	3,068	5,621	4,519	0	560,014
R3	川島・瀬詰	18,333	13,866	3,718	1,944	1,005	406	39,272	99	42	141	66,527	840	488	503	991	852	0	108,623
R4	川田	779	530	120	79	38	16	1,562	7	2	9	2,646	36	21	29	50	43	0	4,346
合計		221,789	179,642	53,636	25,000	12,012	5,061	497,140	1,329	1,295	2,624	842,156	12,279	6,434	7,854	14,288	9,777	0	1,378,264

着手時	被書額	水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/150				単位：百万円						
		一般資産被書額				農作物被書額				家庭における応急対策費用				事業所における応急対策費用						
		家屋	家庭用品	事業所		水稲	畑作物	小計	公共土木施設等被書額	営業停止損失	清掃労働対価	代替活動対価	小計	事業所における応急対策費用	その他の間接被害	総合計	備考			
				償却	在庫													償却	在庫	
	氾濫ブロック																			
L1	高潮左岸～吉野	109,456	93,432	26,842	13,000	5,930	2,572	251,232	596	801	1,397	425,587	6,470	3,362	4,227	7,589	4,332	0	696,607	
L2	市場	2,493	1,196	322	169	74	32	4,286	26	4	30	7,260	59	43	52	95	39	0	11,769	
L3	勝命・伊沢市	1,483	474	75	29	42	15	2,118	12	8	20	3,588	19	17	13	30	34	0	5,809	
L4	西原	685	242	79	60	21	8	1,095	13	0	13	1,855	36	9	9	18	32	0	3,049	
L5	川久保	163	55	2	1	3	1	225	7	0	7	381	1	2	3	5	1	0	620	
R2	徳島第二～幡島	93,410	74,980	23,951	10,393	5,141	2,131	210,006	589	456	1,045	355,750	5,042	2,654	3,151	5,805	4,733	0	582,381	
R3	川島・瀬詰	19,006	14,311	3,801	2,002	1,035	418	40,573	102	42	144	68,731	859	504	513	1,017	877	0	112,201	
R4	川田	887	602	134	87	43	18	1,771	7	2	9	3,000	39	24	32	56	48	0	4,923	
	合計	227,583	185,292	55,206	25,741	12,289	5,195	511,306	1,352	1,313	2,665	866,152	12,525	6,615	8,000	14,615	10,096	0	1,417,359	

1) 水系砂防の被害額

■ 治水基準点（岩津）下流

評価時		被害額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/120		単位：百万円							
汎 区 別	被災 ブロック	一般資産被害額		農作物被害額		公共土木 施設等被害 額	営業停止損 失	家 庭 に お け る 応 急 対 策 費 用	事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	合計	備考					
		家 屋	家庭 用品	事業所	在庫								農漁家屋	在庫	水稲	畑作物	小計
L1	高瀬左岸～吉野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
L2	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
L3	勝命・伊沢市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
L4	西原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
L5	川久保	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
R2	徳島第二～龍島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
R3	川島・瀬詰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
R4	川田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						

評価時		被害額		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/125				単位：百万円	
評価時	被災ブロック	家屋	家庭用品	一般資産被害額		農作物被害額		公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用		事業所における応急対策費用	その他の間接被害	合計	備考		
				事業所	在庫	農漁家屋	小計			水稲	畑作物					小計	
																	償却
L1	高瀬左岸～吉野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L2	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L3	勝命・伊沢市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L4	西原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
L5	川久保	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R2	徳島第二～岡山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R3	川島・瀬詰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R4	川田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

評価時		被害額		水系名：吉野川			河川名：吉野川			流量規模：1/130				単位：百万円			
評価時	被災ブロック	被害額		一般資産被害額			農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用		事業所における応急対策費用	その他の間接被害	合計	備考
		家屋	家庭用品	事業所	在庫		小計	水稲	畑作物			小計					
					償却	在庫											
L1	高瀬左岸～吉野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
L2	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
L3	勝命・伊沢市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
L4	西原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
L5	川久保	138	47	2	1	3	1	192	7	325	7	0	2	4	1	530	
R2	徳島第二～鳴島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R3	川島・瀬詰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R4	川田	649	386	91	58	29	12	1,225	6	2,075	30	16	24	40	33	3,411	
合計		787	433	93	59	32	13	1,417	13	2,400	31	18	26	44	34	3,941	

評価時		被害額		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/135				単位：百万円			
氾濫 ブロック		家屋		家庭用品		事業所		一般資産被害額		農作物被害額		公共土木施設等被害額		事業所における応急対策費用		その他の間接被害		合計	備考
				償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	営業停止損失	清掃労働対価	代替活動対価	小計				
L1	高瀬左岸～吉野	102,265	84,523	24,355	11,740	5,550	2,372	230,805	573	761	1,334	390,984	6,106	3,102	3,999	7,101	3,993	0	640,323
L2	市場	2,038	915	261	127	62	26	3,429	21	3	24	5,809	50	33	44	77	32	0	9,421
L3	勝命・伊沢市	1,422	457	72	28	40	14	2,033	11	7	18	3,444	18	16	13	29	33	0	5,575
L4	西原	651	232	77	59	20	7	1,046	13	0	13	1,772	35	8	8	16	31	0	2,913
L5	川久保	145	49	2	1	3	1	201	7	0	7	340	1	2	2	4	1	0	554
R2	徳島第二～福島	78,710	61,960	21,294	8,805	4,356	1,833	176,958	569	442	1,011	299,767	4,474	2,233	2,885	5,118	3,990	0	491,318
R3	川島・瀬詰	17,720	13,438	3,621	1,875	980	395	38,029	97	41	138	64,421	822	473	493	966	827	0	105,203
R4	川田	742	431	100	64	32	14	1,383	6	2	8	2,343	33	18	26	44	36	0	3,847
合計		203,693	162,005	49,782	22,699	11,043	4,662	453,884	1,297	1,256	2,553	768,880	11,539	5,885	7,470	13,355	8,943	0	1,259,154

評価時		被害額		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/140				単位：百万円			
氾濫 ブロック	家屋	家庭 用品	事業所		一般資産被害額		小計	農作物被害額		公共土木 施設等被害 額	営業停止損 失	清掃労働 対価	代替活動 対価	事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	総合計	備考		
			償却	在庫	償却	在庫		水稲	畑作物									小計	
L1	高潮左岸～吉野	104,031	86,323	24,750	11,919	5,632	2,413	235,068	579	774	1,353	398,205	6,172	3,158	4,050	7,208	4,065	0	652,071
L2	市場	2,246	1,036	284	142	67	28	3,803	23	3	26	6,442	54	37	47	84	35	0	10,444
L3	勝命・伊沢市	1,463	471	75	29	41	15	2,094	11	8	19	3,547	19	17	13	30	34	0	5,743
L4	西原	654	234	77	59	20	8	1,052	13	0	13	1,782	35	8	8	16	31	0	2,929
L5	川久保	153	51	2	1	3	1	211	7	0	7	357	1	2	3	5	1	0	582
R2	徳島第二～幡島	81,035	64,161	21,904	9,168	4,494	1,891	182,653	576	448	1,024	309,414	4,574	2,301	2,938	5,239	4,107	0	507,011
R3	川島・瀬詰	18,238	13,792	3,715	1,940	1,000	405	39,090	99	42	141	66,218	839	486	502	988	850	0	108,126
R4	川田	772	484	110	72	35	15	1,488	7	2	9	2,521	35	20	28	48	40	0	4,141
合計		208,592	166,552	50,917	23,330	11,292	4,776	465,459	1,315	1,277	2,592	788,496	11,729	6,029	7,589	13,618	9,163	0	1,291,047

評価時		被害額		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/145				単位：百万円			
汎 災 ブ ロ ッ ク	家 屋	家 庭 用 品	事業所		一般資産被害額		小計	農作物被害額		公共土木施設等被害額	家庭における応急対策費用		事業所における応急対策費用	その他の間接被害	総合計	備考			
			償却	在庫	償却	在庫		水稲	畑作物		小計	清掃労働対価					代替活動対価		
L1	高潮左岸～吉野	107,714	91,790	26,336	12,704	5,859	2,539	246,942	585	787	1,372	418,320	6,384	3,303	4,180	7,483	4,260	0	684,761
L2	市場	2,382	1,114	306	158	70	30	4,060	24	4	28	6,878	57	40	50	90	37	0	11,150
L3	勝命・伊沢市	1,473	472	75	29	42	15	2,106	11	8	19	3,568	19	17	13	30	34	0	5,776
L4	西原	655	235	77	59	20	8	1,054	13	0	13	1,785	35	8	8	16	31	0	2,934
L5	川久保	159	53	2	1	3	1	219	7	0	7	371	1	2	3	5	1	0	604
R2	徳島第二～帆島	90,229	71,530	22,996	10,014	4,972	2,045	201,786	582	451	1,033	341,825	4,904	2,551	3,067	5,618	4,517	0	559,683
R3	川島・瀬詰	18,333	13,866	3,718	1,944	1,005	406	39,272	99	42	141	66,527	840	488	503	991	852	0	108,623
R4	川田	779	530	120	79	38	16	1,562	7	2	9	2,646	36	21	29	50	43	0	4,346
合計		221,724	179,590	53,630	24,988	12,009	5,060	497,001	1,328	1,294	2,622	841,920	12,276	6,430	7,853	14,283	9,775	0	1,377,877

評価時		被害額		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/150				単位：百万円			
氾濫 ブロック	家屋	家庭 用品	事業所		一般資産被害額		小計	農作物被害額		公共土木 施設等被 害額	家庭における応急対策費用		事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	総合計	備考			
			償却	在庫	償却	在庫		水稲	畑作物		小計	清掃労働 対価					代替活動 対価		
L1	高潮左岸～吉野	109,384	93,359	26,822	12,993	5,929	2,572	251,059	596	800	1,396	425,294	6,466	3,360	4,226	7,586	4,329	0	696,130
L2	市場	2,493	1,196	322	169	74	32	4,286	26	4	30	7,260	59	43	52	95	39	0	11,769
L3	勝命・伊沢市	1,483	474	75	29	42	15	2,118	11	8	19	3,588	19	17	13	30	34	0	5,808
L4	西原	685	242	79	60	21	8	1,095	13	0	13	1,855	36	9	9	18	32	0	3,049
L5	川久保	162	55	2	1	3	1	224	7	0	7	379	1	2	3	5	1	0	617
R2	徳島第二～幡島	93,407	74,977	23,951	10,393	5,140	2,131	209,999	589	456	1,045	355,738	5,042	2,654	3,151	5,805	4,733	0	582,362
R3	川島・瀬詰	18,990	14,300	3,801	2,002	1,034	418	40,545	101	42	143	68,683	859	504	513	1,017	876	0	112,123
R4	川田	887	602	134	87	43	18	1,771	7	2	9	3,000	39	24	32	56	48	0	4,923
合計		227,491	185,205	55,186	25,734	12,286	5,195	511,097	1,350	1,312	2,662	865,797	12,521	6,613	7,999	14,612	10,092	0	1,416,781

中期完了時 被害額

単位:百万円

単位:百万円

水系名：吉野川

単位:百万円

水系名: 吉野川

単位:百万円

水系名: 吉野川

中期完了時			被害額			水系名：吉野川			河川名：吉野川			流量規模：1/140			単位：百万円					
氾濫 ブロック	一般資産被害額					農作物被害額					公共土木施設等被害額					事業所における応急対策費用 小計	事業所における応急対策費用 小計	その他の間 接被害	総合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所		在庫	水稲	畑作物	小計	公共土木施設等被害額	営業停止損 失	清掃労働 対価	代替活動 対価	小計							
			償却	在庫										償却	在庫					
L1	高潮左岸～吉野	103,818	86,145	24,693	11,898	5,626	2,409	234,589	578	773	1,351	397,394	6,161	3,152	4,043	7,195	4,055	0	650,745	
L2	市場	2,057	923	263	129	63	26	3,461	22	3	25	5,863	51	33	44	77	32	0	9,509	
L3	勝命・伊沢市	1,463	471	75	29	41	15	2,094	11	8	19	3,547	19	17	13	30	34	0	5,743	
L4	西原	648	234	75	57	20	8	1,042	13	0	13	1,765	34	8	8	16	31	0	2,901	
L5	川久保	153	51	2	1	3	1	211	7	0	7	357	1	2	3	5	1	0	582	
R2	徳島第二～幡島	80,996	63,982	21,852	9,138	4,487	1,886	182,341	575	447	1,022	308,886	4,564	2,295	2,931	5,226	4,095	0	506,134	
R3	川島・瀬詰	17,774	13,468	3,631	1,881	982	396	38,132	97	41	138	64,596	825	474	493	967	830	0	105,488	
R4	川田	772	484	110	72	35	15	1,488	7	2	9	2,521	35	20	28	48	40	0	4,141	
合計		207,681	165,758	50,701	23,205	11,257	4,756	463,358	1,310	1,274	2,584	784,929	11,690	6,001	7,563	13,564	9,118	0	1,285,243	

中期完了時			被害額			水系名：吉野川			河川名：吉野川			流量規模：1/145			単位：百万円					
氾濫 ブロック	一般資産被害額					農作物被害額					公共土木施設等被害額					事業所における応急対策費用 小計	事業所における応急対策費用 小計	その他の間 接被害	総合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所		在庫	水稲	畑作物	小計	公共土木施設等被害額	営業停止損 失	清掃労働 対価	代替活動 対価	小計							
			償却	在庫										償却	在庫					
L1	高潮左岸～吉野	107,509	91,656	26,296	12,678	5,853	2,535	246,527	584	786	1,370	417,617	6,380	3,299	4,176	7,475	4,252	0	683,621	
L2	市場	2,294	1,052	289	145	68	29	3,877	23	3	26	6,568	54	37	48	85	35	0	10,645	
L3	勝命・伊沢市	1,473	472	75	29	42	15	2,106	11	8	19	3,568	19	17	13	30	34	0	5,776	
L4	西原	655	235	76	58	20	8	1,052	13	0	13	1,782	34	8	8	16	31	0	2,928	
L5	川久保	155	52	2	1	3	1	214	7	0	7	363	1	2	3	5	1	0	591	
R2	徳島第二～幡島	90,098	71,356	22,942	9,990	4,964	2,041	201,391	581	451	1,032	341,156	4,895	2,545	3,063	5,608	4,505	0	558,587	
R3	川島・瀬詰	18,297	13,857	3,717	1,943	1,004	406	39,224	99	41	140	66,445	840	488	502	990	852	0	108,491	
R4	川田	779	530	120	79	38	16	1,562	7	2	9	2,646	36	21	29	50	43	0	4,346	
合計		221,260	179,210	53,517	24,923	11,992	5,051	495,953	1,325	1,291	2,616	840,145	12,259	6,417	7,842	14,259	9,753	0	1,374,985	

中期完了時			被害額			水系名：吉野川			河川名：吉野川			流量規模：1/150			単位：百万円					
氾濫 ブロック	一般資産被害額					農作物被害額					公共土木施設等被害額					事業所における応急対策費用 小計	事業所における応急対策費用 小計	その他の間 接被害	総合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所		在庫	水稲	畑作物	小計	公共土木施設等被害額	営業停止損 失	清掃労働 対価	代替活動 対価	小計							
			償却	在庫										償却	在庫					
L1	高潮左岸～吉野	109,203	93,236	26,776	12,962	5,923	2,569	250,669	596	799	1,395	424,633	6,457	3,354	4,221	7,575	4,319	0	695,048	
L2	市場	2,418	1,140	310	161	71	31	4,131	24	4	28	6,998	57	41	50	91	38	0	11,343	
L3	勝命・伊沢市	1,483	474	75	29	42	15	2,118	11	8	19	3,588	19	17	13	30	34	0	5,808	
L4	西原	680	242	79	60	21	8	1,090	13	0	13	1,846	36	9	8	17	32	0	3,034	
L5	川久保	158	53	2	1	3	1	218	7	0	7	369	1	2	3	5	1	0	601	
R2	徳島第二～幡島	92,585	73,710	23,498	10,280	5,093	2,103	207,269	589	454	1,043	351,114	4,994	2,622	3,122	5,744	4,647	0	574,811	
R3	川島・瀬詰	18,348	13,866	3,728	1,951	1,004	406	39,303	99	41	140	66,579	842	488	503	991	853	0	108,708	
R4	川田	779	530	120	79	38	16	1,562	7	2	9	2,646	36	21	29	50	43	0	4,346	
合計		225,654	183,251	54,588	25,523	12,195	5,149	506,360	1,346	1,308	2,654	857,773	12,442	6,554	7,949	14,503	9,967	0	1,403,699	

着手時	被雪額	水系名: 吉野川				河川名: 吉野川				流量規模: 1/50				単位: 百万円						
		一般資産被害額		農漁家被害額		農作物被害額		公共土木施設等被害額		営業停止損失		事業所における応急対策費用		その他の間接被害		備考				
		家屋	家庭用品	事業所	在庫	倉庫	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	土砂災害等被害額	清掃活動対価	代替活動対価	小計		その他の間接被害	土砂撤去	発電所	総合計
氾濫 ブロック		家屋		事業所		農漁家														
相谷川	231	128	31	68	10	4	472	0	0	800	17	5	3	8	7	0	408	0	1,712	その他の間接被害は、被災旧農用等を計上して
赤相川・南小川	1,846	408	81	58	3	1	2,197	1	2	3	3,722	26	15	11	26	37	0	2,465	266	8,742
足月川	632	19	42	1	5	2	1,801	1	0	1	3,051	19	23	18	41	33	0	2,126	0	7,072
地蔵寺川	2,827	1,340	684	148	12	4	5,015	19	0	19	8,495	135	50	47	97	122	0	5,402	0	19,285
合計	5,805	2,508	838	293	30	11	9,485	21	2	23	16,068	197	93	79	172	199	0	10,401	266	36,811

着手時		被害額		水系名： 吉野川		河川名： 吉野川		流量規模： 1/80		単位：百万円											
氾濫 ブロック	家屋	家屋 用品	一般資産被害額		農作物被害額			公共土木 施設等被害 金額	営業停止損 失	家庭における応急対策費用 清掃労働 対価	事業所に おける応 急対策費 小計	その他の 間接被害	その他の間接被害		備考						
			事業所	在庫	償却	在庫	水稲						畑作物	小計		土砂撤去	発電所				
																		家屋 在庫	在庫	小計	
祖谷川	237	130	32	70	10	4	483	0	0	818	18	5	3	8	7	420	0	1,754	その他の間 接被害は、最 近復興費等 を計上して いる		
赤根川・南小川	1,704	422	83	60	3	1	2,273	2	2	4	3,850	26	15	11	26	38	0	2,499		268	8,984
汗見川	1,167	668	43	19	6	2	1,905	1	0	1	3,227	20	24	18	42	34	0	2,306		0	7,535
地蔵寺川	3,136	1,508	736	160	13	5	5,558	20	0	0	9,415	143	56	51	107	134	0	5,450		0	20,827
合計	6,244	2,728	894	309	32	12	10,219	23	2	25	17,310	207	100	83	183	213	0	10,675	268	39,100	

着手時		被害額		水系名： 吉野川		河川名： 吉野川		流量規模： 1/100		単位：百万円										
氾濫 ブロック	家屋	家庭 用品	事業所		一般資産被害額		農作物被害額		公共土木 施設等被害 金額	営業停止損 失	清掃労働 対価	代替活動 対価	小計	事業所に おける応 急対策費 用	その他の 間接被害	その他の間接被害		備考		
			償却	在庫	償却	在庫	水稲	畑作物								小計	土砂撤去		発電所	
祖谷川	243	131	32	72	11	4	483	0	0	835	18	5	4	9	7	0	466	0	1,828	その他の間接被害は、復興費用を計上している
赤根川・南小川	1,749	438	86	62	3	1	2,339	2	4	3,962	28	16	11	27	40	0	2,499	275	9,174	
汗見川	1,180	674	44	20	6	2	1,926	1	0	3,263	20	25	19	44	35	0	2,348	0	7,637	
地蔵寺川	3,136	1,508	736	160	13	5	5,558	20	0	9,415	143	56	51	107	134	0	5,450	0	20,827	
合計	6,308	2,751	898	314	33	12	10,316	23	2	25	17,475	209	102	85	187	216	0	10,763	275	39,466

2)流域内氾濫の被害額

評価時	被災額	水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/2		単位：百万円	
		被害額		被害額		被害額		被害額	
		一般資産被害額		農作物被害額		事業所における応急対策費用		事業所における応急対策費用	
		家屋	家屋用品	事業所	農漁家屋	償却	在庫	償却	在庫
	氾濫ブロック			償却	在庫	償却	在庫	償却	在庫
	祖谷川	0	0	0	0	0	0	0	0
	赤根川・南小川	0	0	0	0	0	0	0	0
	汗見川	0	0	0	0	0	0	0	0
	地蔵寺川	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0

評価時	被災額	水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/5		単位：百万円	
		被害額		被害額		被害額		被害額	
		一般資産被害額		農作物被害額		事業所における応急対策費用		事業所における応急対策費用	
		家屋	家屋用品	事業所	農漁家屋	償却	在庫	償却	在庫
	氾濫ブロック			償却	在庫	償却	在庫	償却	在庫
	祖谷川	175	102	24	54	9	3	622	13
	赤根川・南小川	1,292	321	62	48	2	1	2,924	20
	汗見川	851	481	34	15	4	1	2,348	15
	地蔵寺川	1,900	949	374	96	8	3	5,641	82
	合計	4,218	1,853	494	213	23	8	11,535	130

評価時	被災額	水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/10		単位：百万円	
		被害額		被害額		被害額		被害額	
		一般資産被害額		農作物被害額		事業所における応急対策費用		事業所における応急対策費用	
		家屋	家屋用品	事業所	農漁家屋	償却	在庫	償却	在庫
	氾濫ブロック			償却	在庫	償却	在庫	事業所における応急対策費用	
	祖谷川	209	117	29	64	10	3	732	16
	赤根川・南小川	1,437	366	73	55	3	1	3,278	24
	汗見川	905	506	36	16	4	1	2,487	16
	地蔵寺川	2,192	1,084	449	109	9	3	6,515	99
	合計	4,743	2,073	587	244	26	8	13,012	155

評価時	被災額	水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/30		単位：百万円	
		被害額		被害額		被害額		被害額	
		一般資産被害額		農作物被害額		事業所における応急対策費用		事業所における応急対策費用	
		家屋	家屋用品	事業所	農漁家屋	償却	在庫	償却	在庫
	氾濫ブロック			償却	在庫	償却	在庫	事業所における応急対策費用	
	祖谷川	215	122	30	66	10	4	757	17
	赤根川・南小川	1,523	381	76	56	3	1	3,456	24
	汗見川	971	545	37	17	5	2	2,671	17
	地蔵寺川	2,503	1,178	574	130	10	4	7,452	120
	合計	5,212	2,226	717	269	28	11	14,336	178

評価時	被災額	水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/50		単位：百万円	
		被害額		被害額		被害額		被害額	
		一般資産被害額		農作物被害額		事業所における応急対策費用		事業所における応急対策費用	
		家屋	家屋用品	事業所	農漁家屋	償却	在庫	償却	在庫
	氾濫ブロック			償却	在庫	償却	在庫	事業所における応急対策費用	
	祖谷川	231	128	31	68	10	4	800	17
	赤根川・南小川	1,646	408	81	58	3	1	3,722	26
	汗見川	1,101	632	42	19	5	2	3,051	19
	地蔵寺川	2,827	1,340	684	148	11	4	8,494	135
	合計	5,805	2,508	838	293	29	11	16,067	197

評価時	被災額	水系名： 吉野川				河川名： 吉野川				流量規模： 1/80				単位：百万円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		一般資産被害額				農作物被害額				公共土木施設等被害額				事業所に おける応 急対策費 小計				その他の間接被害		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		事業所		農漁家屋		小計		水稲		畑作物		小計		営業停止損失		清労働 対価		代替活動 対価			事業所に おける応 急対策費 小計		その他の 間接被害		その他の間接被害																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		家屋	家庭用品	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	水稲	畑作物	小計	営業停止損失	清労働 対価	代替活動 対価	小計	事業所に おける応 急対策費 小計		その他の 間接被害	土砂除去	発電所	総合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
																									事業所		農漁家屋		小計		水稲		畑作物		小計		営業停止損失		清労働 対価		代替活動 対価		事業所に おける応 急対策費 小計		その他の 間接被害		その他の間接被害																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
氾濫 ブロック																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

評価時	被害額	水系名： 吉野川										河川名： 吉野川				流量規模： 1/100				単位：百万円			
		一般資産被害額				農作物被害額						公共土木施設等被害額		営業停止損失		家庭における緊急対策費用		事業所に おける 緊急対策費用			その他の間接被害		備考
		家屋	家庭用品	事業所		農漁家屋		小計	水稲	畑作物	小計	清 掃 労 働	労働 対価	代替活動 対価	小計	事業所に おける 緊急対策費用	その他の 間接被害	土砂除去	発電所				
				償却	在庫	償却	在庫																
祖谷川	243	131	32	72	11	4	483	0	0	0	835	18	5	4	9	7	0	466	0	1,828	その他の間接被害は、被災者の賠償請求額を計上している		
赤根川・南小川	1,749	438	86	62	3	1	2,339	2	2	4	3,962	28	16	11	27	40	2,499	0	2,499	9,174			
汗見川	1,180	674	44	20	6	2	1,926	1	0	1	3,263	20	25	19	44	35	0	2,348	0	7,637			
地蔵寺川	3,097	1,462	736	180	12	4	5,471	19	0	19	9,268	143	54	51	105	131	0	5,400	0	20,537			
合計	6,269	2,705	898	314	32	11	10,229	22	2	24	17,328	209	100	85	185	213	0	10,713	275	39,176			

2)流域内氾濫の被害額

中期完了時		被害額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/2				単位：百万円						
		一般資産被害額		農作物被害額		木		事業所における応急対策費用		その他の間接被害		備考						
氾濫 ブロック	家屋	家屋 用品	事業所		水稲	畑作物	小計	公共土木 施設等被害額	営業停止損 失	清掃労働 対価	代替活動 対価	小計	事業所における応急対策費用	その他の 間接被害	土砂撤去	発電所	総合計	備考
			償却	在庫														
相谷川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他の間接被害は、最新の復旧費用等を計上している
赤根川・南小川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
汗見川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
地蔵寺川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

中期完了時		被害額		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/5				単位：百万円				
氾濫 ブロック	家屋		家屋 用品		事業所		一般資産被害額		農作物被害額		公共土木 施設等被害 金額	営業停止損 失	家庭における 清掃労働 対価		事業所にお ける応急 対応対策費 用	その他の 間接被害	その他の間接被害		備考	
	償却	在庫	償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計			土砂撤去	発電所						
相谷川	175	102	24	54	9	3	367	0	0	622	13	4	3	7	6	0	315	0	1,330	その他の間 接被害は、最 新復旧費用 等を計上して いる
赤根川・南小川	1,248	318	62	48	2	1	1,679	1	2	2,844	20	12	8	20	28	0	1,533	49	6,176	
汗見川	844	477	33	15	4	1	1,374	1	0	2,328	15	18	12	30	27	0	1,026	0	4,801	
地蔵寺川	1,746	837	346	91	7	2	3,029	13	0	5,131	78	31	26	57	80	0	3,725	0	12,113	
合計	4,013	1,734	465	208	22	7	6,449	15	2	10,925	126	65	49	114	141	0	6,599	49	24,420	

中期完了時		被害額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/10		単位：百万円											
氾濫 ブロック	一般資産被害額		農作物被害額		事業所にお ける応 急対策費 用	事業所に おける応 急対策費 用	その他の 間接被害	土砂撤去	発電所	総合計	備考										
	事業所		農作物																		
	家屋	家屋用品	償却	在庫								水稲	畑作物	小計	小計						
償却		在庫	償却	在庫	小計	小計	公共土木 施設等被害 金額	営業停止損 失	清掃労働 対価	代替活動 対価	小計										
相谷川	200	115	27	60	10	3	415	0	0	703	15	4	3	7	6	393	0	1,539	その他の間 接被害は、最 新復旧費用 等を計上して いる		
赤根川・南小川	1,307	337	68	51	2	1	1,766	1	2	3	2,992	22	12	9	21	30	0	1,533			
汗見川	879	495	35	16	4	1	1,430	1	0	2,422	15	18	13	31	28	0	1,246	0		5,173	
地蔵寺川	2,131	1,019	444	109	8	3	3,714	15	0	15	6,292	99	38	35	73	96	0	4,113		0	14,402
合計	4,517	1,966	574	236	24	8	7,325	17	2	19	12,409	151	72	60	132	160	0	7,285		53	27,534

中期完了時		被害額		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/30				単位：百万円				
氾濫 ブロック		家屋		家屋 用品		事業所		一般資産被害額		農作物被害額		河川名：吉野川		流量規模：1/30		単位：百万円				
						償却	在庫	償却	在庫	小計	水稲	畑作物	小計	公共土木 施設等被害額	営業停止損 失	清掃労働 対価	代替活動 対価	小計	事業所にお ける応 急対策費 用	その他の 間接被害
相谷川	211	122	29	65	10	4	441	0	0	747	16	4	3	7	7	0	396	0	1,614	その他の間 接被害は、最 新復旧費用 等を計上して いる
赤根川・南小川	1,417	355	72	53	3	1	1,901	1	2	3,220	23	13	9	22	32	0	1,533	56	6,790	
汗見川	956	538	37	17	4	2	1,554	1	0	2,632	17	20	15	35	30	0	1,569	0	5,838	
地蔵寺川	2,424	1,137	557	126	10	3	4,257	17	0	7,211	118	43	41	84	108	0	4,433	0	16,228	
合計	5,008	2,152	695	261	27	10	8,153	19	2	13,810	174	80	68	148	177	0	7,931	56	30,470	

中期完了時			被害額		水系名：吉野川			河川名：吉野川			流量規模：1/50			単位：百万円						
氾濫 ブロック	一般資産被害額		農作物被害額			公共土木 施設等被害 金額	営業停止損 失	清掃労働 対価 対価	代替活動 対価 対価	事業所にお ける応 急対策費 用	その他の 間接被害	その他の間接被害		備考						
	家屋	家屋 用品	事業所 償却	在庫	農漁家屋 償却							在庫	水稲		畑作物	小計	土砂撤去	発電所	総合計	
相谷川	226	128	30	67	10	4	465	0	0	788	17	5	3	8	7	408	0	1,693	その他の間 接被害 は、最 新復旧費用 等を計上して いる	
赤根川・南小川	1,503	376	76	56	3	1	2,015	1	2	3,413	24	14	10	24	34	0	1,726	56		7,295
汗見川	1,070	619	42	19	5	2	1,757	1	0	2,976	18	22	17	39	33	0	1,787	0		6,611
地蔵寺川	2,801	1,334	664	147	11	4	4,961	19	0	8,404	134	50	47	97	122	0	4,501	0		18,238
合計	5,600	2,457	812	289	29	11	9,198	21	2	15,581	193	91	77	168	196	0	8,422	56	33,837	

中期完了時		被害額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/80		単位：百万円										
氾濫 ブロック	家屋	家庭 用品	一般資産被害額				農作物被害額				公共土木 施設等被害 金額	営業停止損 失	家庭における応急対策費用		事業所に おける応 急対策費 用	その他の 間接被害	その他の間接被害		備考	
			事業所		農漁家屋		水稲	畑作物		清掃労働 対価			代替活動 対価				土砂撤去	発電所		
			償却	在庫	償却	在庫		小計	小計				小計	小計						
祖谷川	231	129	31	69	10	4	474	0	0	803	18	5	3	8	7	0	420	0	1,730	その他の間 接被害は、概 算被害額を 上回っている
赤根川・南小川	1,534	383	77	56	3	1	2,054	1	2	3,479	25	14	24	35	0	1,913	57	7,590		
汗見川	1,073	619	42	19	5	2	1,760	1	0	2,981	18	22	17	39	33	0	1,894	0	6,695	
地蔵寺川	2,883	1,367	694	151	12	4	5,111	19	0	8,658	137	51	48	99	126	0	4,545	0	18,695	
合計	5,721	2,498	844	295	30	11	9,399	21	2	23	15,921	198	92	78	201	0	8,772	57	34,741	

中期完了時		被害額		水系名： 吉野川		河川名： 吉野川		流量規模： 1/100				単位：百万円								
氾濫 ブロック	家屋	家庭 用品	事業所		農作物被害額		小計	水稲	畑作物	小計	公共土木 施設等被害 金額	営業停止損 失	家庭における応急対策費用		事業所に おける応 急対策費 用	その他の 間接被害	その他の間接被害		備考	
			償却	在庫	償却	在庫							清掃労働 対価	代替活動 対価			小計	土砂撤去		発電所
祖谷川	236	131	32	71	11	4	485	0	0	822	18	5	9	7	444	0	1,785	その他の間 接被害は、概 算被害額を 上回っている		
赤根川・南小川	1,564	390	79	57	3	1	2,094	1	2	3,547	25	14	24	35	0	1,913	57			
汗見川	1,114	641	43	19	5	2	1,824	1	0	3,090	19	23	18	41	0	1,894	0			
地蔵寺川	2,966	1,400	724	156	12	4	5,262	19	0	8,914	140	52	49	101	128	0	4,589		0	
合計	5,880	2,562	878	303	31	11	9,665	21	2	16,373	202	94	81	175	204	0	8,840	57	35,539	

着手時	被害額		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/100		単位：百万円							
	人的被害 逸失利益	家屋	家庭用品	一般資産被害額		農作物被害額		公共土木施設等被害額	営業停止 損失	清掃労働 対価	代替活動 対価	事業所における 応急対策費用 小計	事業所における 応急対策費用 小計	その他の間 接被害	総合計	備考				
				事業所	償却	在庫	農漁家屋										水稲	畑作物	小計	
							償却													在庫
氾濫 ブロック																				
土石流	3,998	6,798	6,343	9,864	866	154	52	24,077	28	45	73	1,199	739	1,938	1,803	117,237	166,161	その他の間接被害は、被災復旧費用、交通渋滞被害、精神的な被害、立木撤去費用、発電所被害、来訪者被害、観光産業被害等を計上している		

3)土石流危険渓流の被害額

評価時	被害額		水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/10				単位：百万円					
	人的被害 逸失利益	家屋	一般資産被害額		農作物被害額		公共土木施設等被害額	営業停止 損失	清障活動 対価	代替活動 対価	事業所における 応急対策費用 小計	その他の間 接被害	総合計	備考						
			家屋 用品	事業所 償却	在庫	農漁家屋 償却									在庫	小計	水稲	畑作物	小計	
氾濫 ブロック																				
土石流	0	4,163	3,875	5,316	489	94	32	13,969	18	28	46	10,469	268	752	463	1,215	1,119	31,854	58,940	その他の間接被害は、被災復旧費用、交通遮断被害、精神的な被害、立木除去費用、発電所被害、来訪者被害、観光産業被害等を計上している

評価時	被害額	水系名： 吉野川				河川名： 吉野川				流量規模： 1/20				単位：百万円						
		人的被害		一般資産被害額		農作物被害額		公共土木施設等被害額		家庭における応急対策費用		事業所における応急対策費用	その他の間接被害	総合計	備考					
		家屋	家屋用品	事業所		水稲	畑作物	小計	営業停止損失	清掃労働対価	代繕活動対価									
				償却	在庫											償却	在庫			
氾濫ブロック																				
土石流	0	4,834	4,503	6,242	572	109	37	16,297	21	32	53	12,154	311	868	535	1,403	1,293	36,938	68,449	その他の間接被害は、被災復旧費用、交通遮断被害、精神的な被害、立木除去費用、発電所被害、来訪者被害、観光産業被害等を計上している

評価時	被害額	水系名：吉野川				河川名：吉野川				流量規模：1/100				単位：百万円						
		人的被害		一般資産被害額		農作物被害額		公共土木施設等被害額		家庭における応急対策費用		その他の間接被害	総合計	備考						
		逸失利益	家屋	家庭用品	事業所		小計	水稲	畑作物	小計	営業停止損失				清掃労働代償活動対価	小計	事業所における応急対策費用			
					償却	在庫												農漁家屋	在庫	
氾濫ブロック																				
土石流	3,786	6,459	6,023	8,571	775	145	49	22,022	27	44	71	16,238	416	1,148	707	1,855	1,711	113,285	159,384	その他の間接被害は、被災復旧費用、交通遮断被害、精神的な被害、立木除去費用、発電所被害、来訪者被害、観光産業被害等を計上している

3) 土石流危険渓流の被害額

中期完了時		被害額		水系名：吉野川		河川名：吉野川				流量規模：1/10		単位：百万円									
記述 ブロック	人的被害 逸失利益	一般資産被害額		農作物被害額		家庭における応急対策費用		事業所における応急対策費用	その他の間 接被害	総合計	備考										
		家屋	家屋 用品	事業所	水稲	畑作物	公共土木施 設等被害額					営業停止 損失	清掃労働 対価	代替活動 対価	小計						
土石流	0	2,626	2,448	2,095	273	65	22	7,529	12	18	30	6,819	168	513	316	829	777	25,496	41,648		その他の間接被害は、被災復旧費用、交通途絶被害、精神的な被害、立木除去被害、緊急時被害、表訪者被害、観光産業被害等を計上している

中期完了時		被害額		水系名：吉野川			河川名：吉野川			流量規模：1/20			単位：百万円							
氾濫 ブロック	人的被害 逸失利益	家屋	家庭 用品	一般資産被害額		農作物被害額		公共土木施 設等被害額	営業停止 損失	清掃労働 対価	代替活動 対価	小計	事業所にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	備考					
				償却	在庫	償却	在庫									小計	小計			
土石流	0	3,046	2,841	2,444	317	75	25	8,748	14	21	35	7,889	196	592	364	956	897	29,505	48,226	その他の間接被害は、被災復旧費用、交通途絶被害、精神的な被害、立木除去被害、緊急時被害、表防者被害、観光産業被害等を計上している

中期完了時		被害額		水系名：吉野川		河川名：吉野川		流量規模：1/100			単位：百万円									
氾濫 ブロック	人的被害 逸失利益	家屋	家庭 用品	一般資産被害額		農作物被害額		営業停止 損失	家庭における応急対策費用		その他の間 接被害	総合計	備考							
				事業所		水稲	畑作物		公共土木施 設等被害額	清掃労働 対価				代替活動 対価	小計					
				償却	在庫															
土石流	2,398	4,061	3,791	3,307	424	100	34	11,717	19	29	48	10,456	261	782	481	1,263	1,184	81,606	108,933	その他の間接被害は、被災復旧費用、交通途絶被害、精神的な被害、立木除去費用、緊急時被害、未訪者被害、観光産業被害等を計上している

1) 水系砂防の年平均被害軽減期待額

※事業を実施しない場合①:評価時 事業を実施した場合②:中期完了時

■砂防基準点(池田)下流～治水基準点(岩津) 直接被害および間接被害軽減便益

流量規模	年平均 超過確率	被害額(百万円)			区間平均被 害軽減額④	区間確率 ⑤	年平均 被害額 ④×⑤	年平均被害軽減額の 累計＝年平均被害軽 減期待額(百万円)
		事業を実施しな い場合①	事業を実施し た場合②	被害軽減額 ③＝①－②				
1/65	0.015	0	0	0	0	0.000	0	0
1/70	0.014	0	0	0	0	0.0011	0	0
1/75	0.013	664	0	664	332	0.0010	0	0
1/80	0.013	20,160	697	19,463	10,064	0.0008	8	8
1/85	0.012	75,791	39,297	36,494	27,979	0.0007	21	29
1/90	0.011	174,927	111,863	63,064	49,779	0.0007	33	62
1/95	0.011	198,783	197,348	1,435	32,250	0.0006	19	81
1/100	0.010	204,790	204,462	328	882	0.0005	0	81
年平均被害軽減期待額(百万円)								81

■治水基準点(岩津)下流 直接被害および間接被害軽減便益

流量規模	年平均 超過確率	被害額(百万円)			区間平均被 害軽減額④	区間確率 ⑤	年平均 被害額 ④×⑤	年平均被害軽減額の 累計＝年平均被害軽 減期待額(百万円)
		事業を実施しな い場合①	事業を実施し た場合②	被害軽減額 ③＝①－②				
1/120	0.008	0	0	0	0	0.0000	0	0
1/125	0.008	0	0	0	0	0.0003	0	0
1/130	0.008	3,941	0	3,941	1,971	0.0003	1	1
1/135	0.007	1,259,154	1,089,201	169,953	86,947	0.0003	25	26
1/140	0.007	1,291,047	1,285,243	5,804	87,879	0.0003	23	49
1/145	0.007	1,377,877	1,374,985	2,892	4,348	0.0002	1	50
1/150	0.007	1,416,781	1,403,699	13,082	7,987	0.0002	2	52
年平均被害軽減期待額(百万円)								52

■直轄砂防流域内 直接被害および間接被害軽減便益、その他の間接被害

流量規模	年平均 超過確率	被害額(百万円)			区間平均被 害軽減額④	区間確率 ⑤	年平均 被害額 ④×⑤	年平均被害軽減額の 累計＝年平均被害軽 減期待額(百万円)
		事業を実施しな い場合①	事業を実施し た場合②	被害軽減額 ③＝①－②				
1/2	0.500	0	0	0	0	0.000	0	0
1/5	0.200	27,491	24,420	3,071	1,536	0.3000	461	461
1/10	0.100	30,682	27,534	3,148	3,110	0.1000	311	772
1/30	0.033	33,600	30,470	3,130	3,139	0.0667	209	981
1/50	0.020	36,772	33,837	2,935	3,033	0.0133	40	1,021
1/80	0.013	38,255	34,741	3,514	3,225	0.0075	24	1,045
1/100	0.010	39,176	35,539	3,637	3,576	0.0025	9	1,054
年平均被害軽減期待額(百万円)								1,054

■人的被害、直接被害、間接被害軽減便益、その他の間接被害

流量規模	年平均 超過確率	被害額(百万円)			区間平均被 害軽減額④	区間確率 ⑤	年平均 被害額 ④×⑤	年平均被害軽減額の 累計＝年平均被害軽 減期待額(百万円)
		事業を実施しな い場合①	事業を実施し た場合②	被害軽減額 ③＝①－②				
1/10	0.100	58,940	41,648	17,292	0	0.0000	0	0
1/20	0.050	68,449	48,226	20,223	18,758	0.0500	938	938
1/100	0.010	159,384	108,933	50,451	35,337	0.0400	1,413	2,351
年平均被害軽減期待額(百万円)								2,351

1) 水系砂防の年平均被害軽減期待額

※事業を実施しない場合①:着手時 事業を実施した場合②:評価時

■砂防基準点(池田)下流～治水基準点(岩津) 直接被害および間接被害軽減便益

流量規模	年平均 超過確率	被害額(百万円)			区間平均被 害軽減額④	区間確率 ⑤	年平均 被害額 ④×⑤	年平均被害軽減額の 累計＝年平均被害軽 減期待額(百万円)
		事業を実施し ない場合①	事業を実施し た場合②	被害軽減額 ③＝①－②				
1/65	0.015	0	0	0	0	0.000	0	0
1/70	0.014	0	0	0	0	0.0011	0	0
1/75	0.013	664	664	0	0	0.0010	0	0
1/80	0.013	20,160	20,160	0	0	0.0008	0	0
1/85	0.012	76,061	75,791	270	135	0.0007	0	0
1/90	0.011	174,989	174,927	62	166	0.0007	0	0
1/95	0.011	199,316	198,783	533	298	0.0006	0	0
1/100	0.010	205,424	204,790	634	584	0.0005	0	0
年平均被害軽減期待額(百万円)								0

■治水基準点(岩津)下流 直接被害および間接被害軽減便益

流量規模	年平均 超過確率	被害額(百万円)			区間平均被 害軽減額④	区間確率 ⑤	年平均 被害額 ④×⑤	年平均被害軽減額の 累計＝年平均被害軽 減期待額(百万円)
		事業を実施し ない場合①	事業を実施し た場合②	被害軽減額 ③＝①－②				
1/120	0.008	0	0	0	0	0.0000	0	0
1/125	0.008	0	0	0	0	0.0003	0	0
1/130	0.008	3,944	3,941	3	2	0.0003	0	0
1/135	0.007	1,260,566	1,259,154	1,412	708	0.0003	0	0
1/140	0.007	1,291,302	1,291,047	255	834	0.0003	0	0
1/145	0.007	1,378,264	1,377,877	387	321	0.0002	0	0
1/150	0.007	1,417,359	1,416,781	578	483	0.0002	0	0
年平均被害軽減期待額(百万円)								0

■直轄砂防流域内 直接被害および間接被害軽減便益、その他の間接被害

流量規模	年平均 超過確率	被害額(百万円)			区間平均被 害軽減額④	区間確率 ⑤	年平均 被害額 ④×⑤	年平均被害軽減額の 累計＝年平均被害軽 減期待額(百万円)
		事業を実施し ない場合①	事業を実施し た場合②	被害軽減額 ③＝①－②				
1/2	0.500	0	0	0	0	0.0000	0	0
1/5	0.200	27,533	27,491	42	21	0.3000	6	6
1/10	0.100	30,724	30,682	42	42	0.1000	4	10
1/30	0.033	34,469	33,600	869	456	0.0667	30	40
1/50	0.020	36,811	36,772	39	454	0.0133	6	46
1/80	0.013	39,100	38,255	845	442	0.0075	3	49
1/100	0.010	39,466	39,176	290	568	0.0025	1	50
年平均被害軽減期待額(百万円)								50

■人的被害、直接被害、間接被害軽減便益、その他の間接被害

流量規模	年平均 超過確率	被害額(百万円)			区間平均被 害軽減額④	区間確率 ⑤	年平均 被害額 ④×⑤	年平均被害軽減額の 累計＝年平均被害軽 減期待額(百万円)
		事業を実施し ない場合①	事業を実施し た場合②	被害軽減額 ③＝①－②				
1/10	0.100	61,018	58,940	2,078	0	0.0000	0	0
1/20	0.050	70,919	68,449	2,470	2,274	0.0500	114	114
1/100	0.010	166,161	159,384	6,777	4,624	0.0400	185	299
年平均被害軽減期待額(百万円)								299

様式－5 費用便益分析
1. 全体事業

●費用対効果等算出表

水系名：吉野川

単位：百万円

項目	年次	年数	便益（事業全体）					費用（事業全体）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C
			便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値	早明浦ダム 堆砂軽減 効果	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
投資 済	平成23年	-2	0	0				3,327	3,598			3,327	3,598		
	平成24年	-1	132	138				2,631	2,737			2,631	2,737		
	平成25年	0	236	236				2,859	2,859			2,859	2,859		
整備 期間 （27年間）	平成26年	1	349	336				2,859	2,749			2,859	2,749		
	平成27年	2	480	443				2,859	2,643			2,859	2,643		
	平成28年	3	611	543				2,859	2,542			2,859	2,542		
	平成29年	4	742	635				2,859	2,444			2,859	2,444		
	平成30年	5	873	717				2,859	2,350			2,859	2,350		
	平成31年	6	1,004	794				2,859	2,259			2,859	2,259		
	平成32年	7	1,135	863				2,859	2,173			2,859	2,173		
	平成33年	8	1,266	925				2,859	2,089			2,859	2,089		
	平成34年	9	1,397	981				2,859	2,009			2,859	2,009		
	平成35年	10	1,528	1,033				2,859	1,931			2,859	1,931		
	平成36年	11	1,659	1,077				2,859	1,857			2,859	1,857		
	平成37年	12	1,790	1,118				2,859	1,786			2,859	1,786		
	平成38年	13	1,921	1,154				2,859	1,717			2,859	1,717		
	平成39年	14	2,052	1,186				2,859	1,651			2,859	1,651		
	平成40年	15	2,184	1,213				2,859	1,587			2,859	1,587		
	平成41年	16	2,315	1,237				2,859	1,526			2,859	1,526		
	平成42年	17	2,446	1,256				2,859	1,468			2,859	1,468		
	平成43年	18	2,577	1,273				2,859	1,411			2,859	1,411		
	平成44年	19	2,708	1,286				2,859	1,357			2,859	1,357		
	平成45年	20	2,839	1,296				2,859	1,305			2,859	1,305		
	平成46年	21	2,970	1,303				2,859	1,255			2,859	1,255		
	平成47年	22	3,101	1,308				2,859	1,206			2,859	1,206		
	平成48年	23	3,232	1,311				2,859	1,160			2,859	1,160		
	平成49年	24	3,363	1,312				2,859	1,115			2,859	1,115		
	平成50年	25	3,494	1,310				2,859	1,072			2,859	1,072		
	平成51年	26	3,625	1,307				2,859	1,031			2,859	1,031		
	平成52年	27	3,756	1,302				2,859	992			2,859	992		
施設 完成 後の 評価 期間 （50年）	平成53年	28	3,887	1,296						240	80	240	80		
	平成54年	29	3,887	1,247						240	77	240	77		
	平成55年	30	3,887	1,198						240	74	240	74		
	平成56年	31	3,887	1,152						240	71	240	71		
	平成57年	32	3,887	1,107						240	68	240	68		
	平成58年	33	3,887	1,065						240	66	240	66		
	平成59年	34	3,887	1,025						240	63	240	63		
	平成60年	35	3,887	986						240	61	240	61		
	平成61年	36	3,887	947						240	58	240	58		
	平成62年	37	3,887	911						240	56	240	56		
	平成63年	38	3,887	875						240	54	240	54		
	平成64年	39	3,887	842						240	52	240	52		
	平成65年	40	3,887	810						240	50	240	50		
	平成66年	41	3,887	779						240	48	240	48		
	平成67年	42	3,887	750						240	46	240	46		
	平成68年	43	3,887	719						240	44	240	44		
	平成69年	44	3,887	693						240	43	240	43		
	平成70年	45	3,887	665						240	41	240	41		
	平成71年	46	3,887	640						240	40	240	40		
	平成72年	47	3,887	615						240	38	240	38		
	平成73年	48	3,887	592						240	37	240	37		
	平成74年	49	3,887	568						240	35	240	35		
	平成75年	50	3,887	547						240	34	240	34		
	平成76年	51	3,887	526						240	32	240	32		
	平成77年	52	3,887	506						240	31	240	31		
	平成78年	53	3,887	486						240	30	240	30		
	平成79年	54	3,887	468						240	29	240	29		
	平成80年	55	3,887	450						240	28	240	28		
	平成81年	56	3,887	432						240	27	240	27		
	平成82年	57	3,887	415						240	26	240	26		
	平成83年	58	3,887	400						240	25	240	25		
	平成84年	59	3,887	384						240	24	240	24		
	平成85年	60	3,887	369						240	23	240	23		
	平成86年	61	3,887	355						240	22	240	22		
	平成87年	62	3,887	342						240	21	240	21		
	平成88年	63	3,887	328						240	20	240	20		
	平成89年	64	3,887	316						240	20	240	20		
	平成90年	65	3,887	303						240	19	240	19		
	平成91年	66	3,887	292						240	18	240	18		
	平成92年	67	3,887	282						240	17	240	17		
	平成93年	68	3,887	269						240	17	240	17		
	平成94年	69	3,887	259						240	16	240	16		
	平成95年	70	3,887	250						240	15	240	15		
	平成96年	71	3,887	239						240	15	240	15		
	平成97年	72	3,887	232						240	14	240	14		
	平成98年	73	3,887	222						240	14	240	14		
	平成99年	74	3,887	213						240	13	240	13		
	平成100年	75	3,887	206						240	13	240	13		
	平成101年	76	3,887	197						240	12	240	12		
	平成102年	77	3,887	189						240	12	240	12		
合 計				57,852	3,703	2,806	64,361	86,007	55,878	12,000	1,788	98,007	57,666	1.1	6,695

様式－5 費用便益分析
2. 残事業

●費用対効果等算出表

水系名: 吉野川

単位: 百万円

項目	年次	年数	便益（残事業）					費用(残事業)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C
			便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値	早明浦夕 ム 堆砂軽減	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
投資済	平成23年	-2	0	0				0	0			0	0		
	平成24年	-1	0	0				0	0			0	0		
	平成25年	0	0	0				0	0			0	0		
整備期間 （27年間）	平成26年	1	0	0				2,859	2,749			2,859	2,749		
	平成27年	2	131	121				2,859	2,643			2,859	2,643		
	平成28年	3	262	233				2,859	2,542			2,859	2,542		
	平成29年	4	393	336				2,859	2,444			2,859	2,444		
	平成30年	5	524	430				2,859	2,350			2,859	2,350		
	平成31年	6	655	518				2,859	2,259			2,859	2,259		
	平成32年	7	786	598				2,859	2,173			2,859	2,173		
	平成33年	8	917	670				2,859	2,089			2,859	2,089		
	平成34年	9	1,048	736				2,859	2,009			2,859	2,009		
	平成35年	10	1,179	797				2,859	1,931			2,859	1,931		
	平成36年	11	1,310	851				2,859	1,857			2,859	1,857		
	平成37年	12	1,441	900				2,859	1,786			2,859	1,786		
	平成38年	13	1,572	944				2,859	1,717			2,859	1,717		
	平成39年	14	1,703	984				2,859	1,651			2,859	1,651		
	平成40年	15	1,835	1,019				2,859	1,587			2,859	1,587		
	平成41年	16	1,966	1,050				2,859	1,526			2,859	1,526		
	平成42年	17	2,097	1,077				2,859	1,468			2,859	1,468		
	平成43年	18	2,228	1,100				2,859	1,411			2,859	1,411		
	平成44年	19	2,359	1,120				2,859	1,357			2,859	1,357		
	平成45年	20	2,490	1,137				2,859	1,305			2,859	1,305		
	平成46年	21	2,621	1,150				2,859	1,255			2,859	1,255		
	平成47年	22	2,752	1,161				2,859	1,206			2,859	1,206		
	平成48年	23	2,883	1,170				2,859	1,160			2,859	1,160		
	平成49年	24	3,014	1,175				2,859	1,115			2,859	1,115		
	平成50年	25	3,145	1,179				2,859	1,072			2,859	1,072		
	平成51年	26	3,276	1,181				2,859	1,031			2,859	1,031		
	平成52年	27	3,407	1,181				2,859	992			2,859	992		
施設完成後の 評価期間（50年）	平成53年	28	3,538	1,179						240	80	240	80		
	平成54年	29	3,538	1,135						240	77	240	77		
	平成55年	30	3,538	1,091						240	74	240	74		
	平成56年	31	3,538	1,048						240	71	240	71		
	平成57年	32	3,538	1,008						240	68	240	68		
	平成58年	33	3,538	969						240	66	240	66		
	平成59年	34	3,538	933						240	63	240	63		
	平成60年	35	3,538	897						240	61	240	61		
	平成61年	36	3,538	862						240	58	240	58		
	平成62年	37	3,538	829						240	56	240	56		
	平成63年	38	3,538	797						240	54	240	54		
	平成64年	39	3,538	766						240	52	240	52		
	平成65年	40	3,538	738						240	50	240	50		
	平成66年	41	3,538	709						240	48	240	48		
	平成67年	42	3,538	682						240	46	240	46		
	平成68年	43	3,538	655						240	44	240	44		
	平成69年	44	3,538	631						240	43	240	43		
	平成70年	45	3,538	605						240	41	240	41		
	平成71年	46	3,538	583						240	40	240	40		
	平成72年	47	3,538	560						240	38	240	38		
	平成73年	48	3,538	538						240	37	240	37		
	平成74年	49	3,538	517						240	35	240	35		
	平成75年	50	3,538	498						240	34	240	34		
	平成76年	51	3,538	479						240	32	240	32		
	平成77年	52	3,538	460						240	31	240	31		
	平成78年	53	3,538	443						240	30	240	30		
	平成79年	54	3,538	426						240	29	240	29		
	平成80年	55	3,538	409						240	28	240	28		
	平成81年	56	3,538	393						240	27	240	27		
	平成82年	57	3,538	378						240	26	240	26		
	平成83年	58	3,538	364						240	25	240	25		
	平成84年	59	3,538	349						240	24	240	24		
	平成85年	60	3,538	336						240	23	240	23		
	平成86年	61	3,538	323						240	22	240	22		
	平成87年	62	3,538	312						240	21	240	21		
	平成88年	63	3,538	299						240	20	240	20		
	平成89年	64	3,538	288						240	20	240	20		
	平成90年	65	3,538	276						240	19	240	19		
	平成91年	66	3,538	266						240	18	240	18		
	平成92年	67	3,538	256						240	17	240	17		
	平成93年	68	3,538	245						240	17	240	17		
	平成94年	69	3,538	236						240	16	240	16		
	平成95年	70	3,538	228						240	15	240	15		
	平成96年	71	3,538	218						240	15	240	15		
	平成97年	72	3,538	211						240	14	240	14		
	平成98年	73	3,538	202						240	14	240	14		
	平成99年	74	3,538	194						240	13	240	13		
	平成100年	75	3,538	187						240	13	240	13		
	平成101年	76	3,538	179						240	12	240	12		
	平成102年	77	3,538	172						240	12	240	12		
合計			49,177	3,425	1,082	53,684	77,190	46,684	12,000	1,788	89,190	48,472	1.1	5,212	

様式－5 費用便益分析
3. 全体事業(残事業費＋10%)

●費用対効果等算出表

水系名: 吉野川

単位: 百万円

項目	年次	年数	便益（事業全体）					費用（事業全体）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C
			便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値	早明浦ダム 堆砂軽減	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
既投資	平成23年	-2	0	0				3,327	3,598			3,327	3,598		
	平成24年	-1	132	138				2,631	2,737			2,631	2,737		
	平成25年	0	236	236				2,859	2,859			2,859	2,859		
整備期間 （27年間）	平成26年	1	349	336				3,145	3,024			3,145	3,024		
	平成27年	2	480	443				3,145	2,908			3,145	2,908		
	平成28年	3	611	543				3,145	2,796			3,145	2,796		
	平成29年	4	742	635				3,145	2,688			3,145	2,688		
	平成30年	5	873	717				3,145	2,585			3,145	2,585		
	平成31年	6	1,004	794				3,145	2,485			3,145	2,485		
	平成32年	7	1,135	863				3,145	2,390			3,145	2,390		
	平成33年	8	1,266	925				3,145	2,298			3,145	2,298		
	平成34年	9	1,397	981				3,145	2,209			3,145	2,209		
	平成35年	10	1,528	1,033				3,145	2,124			3,145	2,124		
	平成36年	11	1,659	1,077				3,145	2,043			3,145	2,043		
	平成37年	12	1,790	1,118				3,145	1,964			3,145	1,964		
	平成38年	13	1,921	1,154				3,145	1,889			3,145	1,889		
	平成39年	14	2,052	1,186				3,145	1,816			3,145	1,816		
	平成40年	15	2,184	1,213				3,145	1,746			3,145	1,746		
	平成41年	16	2,315	1,237				3,145	1,679			3,145	1,679		
	平成42年	17	2,446	1,256				3,145	1,614			3,145	1,614		
	平成43年	18	2,577	1,273				3,145	1,552			3,145	1,552		
	平成44年	19	2,708	1,286				3,145	1,493			3,145	1,493		
	平成45年	20	2,839	1,296				3,145	1,435			3,145	1,435		
	平成46年	21	2,970	1,303				3,145	1,380			3,145	1,380		
	平成47年	22	3,101	1,308				3,145	1,327			3,145	1,327		
	平成48年	23	3,232	1,311				3,145	1,276			3,145	1,276		
	平成49年	24	3,363	1,312				3,145	1,227			3,145	1,227		
	平成50年	25	3,494	1,310				3,145	1,180			3,145	1,180		
	平成51年	26	3,625	1,307				3,145	1,134			3,145	1,134		
	平成52年	27	3,756	1,302				3,145	1,091			3,145	1,091		
施設完成後の 評価期間 （50年）	平成53年	28	3,887	1,296						240	80	240	80		
	平成54年	29	3,887	1,247						240	77	240	77		
	平成55年	30	3,887	1,198						240	74	240	74		
	平成56年	31	3,887	1,152						240	71	240	71		
	平成57年	32	3,887	1,107						240	68	240	68		
	平成58年	33	3,887	1,065						240	66	240	66		
	平成59年	34	3,887	1,025						240	63	240	63		
	平成60年	35	3,887	986						240	61	240	61		
	平成61年	36	3,887	947						240	58	240	58		
	平成62年	37	3,887	911						240	56	240	56		
	平成63年	38	3,887	875						240	54	240	54		
	平成64年	39	3,887	842						240	52	240	52		
	平成65年	40	3,887	810						240	50	240	50		
	平成66年	41	3,887	779						240	48	240	48		
	平成67年	42	3,887	750						240	46	240	46		
	平成68年	43	3,887	719						240	44	240	44		
	平成69年	44	3,887	693						240	43	240	43		
	平成70年	45	3,887	665						240	41	240	41		
	平成71年	46	3,887	640						240	40	240	40		
	平成72年	47	3,887	615						240	38	240	38		
	平成73年	48	3,887	592						240	37	240	37		
	平成74年	49	3,887	568						240	35	240	35		
	平成75年	50	3,887	547						240	34	240	34		
	平成76年	51	3,887	526						240	32	240	32		
	平成77年	52	3,887	506						240	31	240	31		
	平成78年	53	3,887	486						240	30	240	30		
	平成79年	54	3,887	468						240	29	240	29		
	平成80年	55	3,887	450						240	28	240	28		
	平成81年	56	3,887	432						240	27	240	27		
	平成82年	57	3,887	415						240	26	240	26		
	平成83年	58	3,887	400						240	25	240	25		
	平成84年	59	3,887	384						240	24	240	24		
	平成85年	60	3,887	369						240	23	240	23		
	平成86年	61	3,887	355						240	22	240	22		
	平成87年	62	3,887	342						240	21	240	21		
	平成88年	63	3,887	328						240	20	240	20		
	平成89年	64	3,887	316						240	20	240	20		
	平成90年	65	3,887	303						240	19	240	19		
	平成91年	66	3,887	292						240	18	240	18		
	平成92年	67	3,887	282						240	17	240	17		
	平成93年	68	3,887	269						240	17	240	17		
	平成94年	69	3,887	259						240	16	240	16		
	平成95年	70	3,887	250						240	15	240	15		
	平成96年	71	3,887	239						240	15	240	15		
	平成97年	72	3,887	232						240	14	240	14		
	平成98年	73	3,887	222						240	14	240	14		
	平成99年	74	3,887	213						240	13	240	13		
	平成100年	75	3,887	206						240	13	240	13		
	平成101年	76	3,887	197						240	12	240	12		
	平成102年	77	3,887	189						240	12	240	12		
合 計				57,852	3,703	2,806	64,361	93,726	60,547	12,000	1,788	105,726	62,335	1.0	2,026

様式－5 費用便益分析
4. 全体事業(残事業費－10%)

●費用対効果等算出表

水系名: 吉野川

単位: 百万円

項目	年次	年数	便益（事業全体）					費用（事業全体）						費用便益比 B／C	純現在価値 B－C
			便益①		便益②		計 ①＋②	建設費③		維持管理費④		③＋④			
			便益	現在価値	早明浦ダム 堆砂軽減 効果	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
既投資	平成23年	-2	0	0				3,327	3,598			3,327	3,598		
	平成24年	-1	132	138				2,631	2,737			2,631	2,737		
	平成25年	0	236	236				2,859	2,859			2,859	2,859		
整備期間（27年間）	平成26年	1	349	336				2,573	2,474			2,573	2,474		
	平成27年	2	480	443				2,573	2,379			2,573	2,379		
	平成28年	3	611	543				2,573	2,287			2,573	2,287		
	平成29年	4	742	635				2,573	2,199			2,573	2,199		
	平成30年	5	873	717				2,573	2,115			2,573	2,115		
	平成31年	6	1,004	794				2,573	2,033			2,573	2,033		
	平成32年	7	1,135	863				2,573	1,955			2,573	1,955		
	平成33年	8	1,266	925				2,573	1,880			2,573	1,880		
	平成34年	9	1,397	981				2,573	1,808			2,573	1,808		
	平成35年	10	1,528	1,033				2,573	1,738			2,573	1,738		
	平成36年	11	1,659	1,077				2,573	1,671			2,573	1,671		
	平成37年	12	1,790	1,118				2,573	1,607			2,573	1,607		
	平成38年	13	1,921	1,154				2,573	1,545			2,573	1,545		
	平成39年	14	2,052	1,186				2,573	1,486			2,573	1,486		
	平成40年	15	2,184	1,213				2,573	1,429			2,573	1,429		
	平成41年	16	2,315	1,237				2,573	1,374			2,573	1,374		
	平成42年	17	2,446	1,256				2,573	1,321			2,573	1,321		
	平成43年	18	2,577	1,273				2,573	1,270			2,573	1,270		
	平成44年	19	2,708	1,286				2,573	1,221			2,573	1,221		
	平成45年	20	2,839	1,296				2,573	1,174			2,573	1,174		
	平成46年	21	2,970	1,303				2,573	1,129			2,573	1,129		
	平成47年	22	3,101	1,308				2,573	1,086			2,573	1,086		
	平成48年	23	3,232	1,311				2,573	1,044			2,573	1,044		
	平成49年	24	3,363	1,312				2,573	1,004			2,573	1,004		
平成50年	25	3,494	1,310				2,573	965			2,573	965			
平成51年	26	3,625	1,307				2,573	928			2,573	928			
平成52年	27	3,756	1,302				2,573	892			2,573	892			
施設完成後の評価期間（50年）	平成53年	28	3,887	1,296						240	80	240	80		
	平成54年	29	3,887	1,247						240	77	240	77		
	平成55年	30	3,887	1,198						240	74	240	74		
	平成56年	31	3,887	1,152						240	71	240	71		
	平成57年	32	3,887	1,107						240	68	240	68		
	平成58年	33	3,887	1,065						240	66	240	66		
	平成59年	34	3,887	1,025						240	63	240	63		
	平成60年	35	3,887	986						240	61	240	61		
	平成61年	36	3,887	947						240	58	240	58		
	平成62年	37	3,887	911						240	56	240	56		
	平成63年	38	3,887	875						240	54	240	54		
	平成64年	39	3,887	842						240	52	240	52		
	平成65年	40	3,887	810						240	50	240	50		
	平成66年	41	3,887	779						240	48	240	48		
	平成67年	42	3,887	750						240	46	240	46		
	平成68年	43	3,887	719						240	44	240	44		
	平成69年	44	3,887	693						240	43	240	43		
	平成70年	45	3,887	665						240	41	240	41		
	平成71年	46	3,887	640						240	40	240	40		
	平成72年	47	3,887	615						240	38	240	38		
	平成73年	48	3,887	592						240	37	240	37		
	平成74年	49	3,887	568						240	35	240	35		
	平成75年	50	3,887	547						240	34	240	34		
	平成76年	51	3,887	526						240	32	240	32		
	平成77年	52	3,887	506						240	31	240	31		
	平成78年	53	3,887	486						240	30	240	30		
	平成79年	54	3,887	468						240	29	240	29		
	平成80年	55	3,887	450						240	28	240	28		
	平成81年	56	3,887	432						240	27	240	27		
	平成82年	57	3,887	415						240	26	240	26		
	平成83年	58	3,887	400						240	25	240	25		
	平成84年	59	3,887	384						240	24	240	24		
	平成85年	60	3,887	369						240	23	240	23		
	平成86年	61	3,887	355						240	22	240	22		
	平成87年	62	3,887	342						240	21	240	21		
	平成88年	63	3,887	328						240	20	240	20		
	平成89年	64	3,887	316						240	20	240	20		
	平成90年	65	3,887	303						240	19	240	19		
	平成91年	66	3,887	292						240	18	240	18		
	平成92年	67	3,887	282						240	17	240	17		
平成93年	68	3,887	269						240	17	240	17			
平成94年	69	3,887	259						240	16	240	16			
平成95年	70	3,887	250						240	15	240	15			
平成96年	71	3,887	239						240	15	240	15			
平成97年	72	3,887	232						240	14	240	14			
平成98年	73	3,887	222						240	14	240	14			
平成99年	74	3,887	213						240	13	240	13			
平成100年	75	3,887	206						240	13	240	13			
平成101年	76	3,887	197						240	12	240	12			
平成102年	77	3,887	189						240	12	240	12			
合 計				57,852	3,703	2,806	64,361	78,288	51,210	12,000	1,788	90,288	52,998	1.2	11,363

様式－5 費用便益分析
5. 全体事業（残工期＋10%）

●費用対効果等算出表

水系名： 吉野川

単位：百万円

			便益（事業全体）				費用（事業全体）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	
項目	年次	年数	便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値	早明浦ダム 堆砂軽減	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値
既投資	平成23年	-2	0	0				3,327	3,598			3,327	3,598		
	平成24年	-1	132	138				2,631	2,737			2,631	2,737		
	平成25年	0	236	236				2,859	2,859			2,859	2,859		
整備期間（27年間）	平成26年	1	349	336				2,573	2,474			2,573	2,474		
	平成27年	2	466	430				2,573	2,379			2,573	2,379		
	平成28年	3	585	520				2,573	2,287			2,573	2,287		
	平成29年	4	702	601				2,573	2,199			2,573	2,199		
	平成30年	5	821	675				2,573	2,115			2,573	2,115		
	平成31年	6	939	742				2,573	2,033			2,573	2,033		
	平成32年	7	1,057	803				2,573	1,955			2,573	1,955		
	平成33年	8	1,175	859				2,573	1,880			2,573	1,880		
	平成34年	9	1,292	908				2,573	1,808			2,573	1,808		
	平成35年	10	1,410	952				2,573	1,738			2,573	1,738		
	平成36年	11	1,528	992				2,573	1,671			2,573	1,671		
	平成37年	12	1,646	1,028				2,573	1,607			2,573	1,607		
	平成38年	13	1,764	1,060				2,573	1,545			2,573	1,545		
	平成39年	14	1,883	1,087				2,573	1,486			2,573	1,486		
	平成40年	15	2,000	1,110				2,573	1,429			2,573	1,429		
	平成41年	16	2,119	1,132				2,573	1,374			2,573	1,374		
	平成42年	17	2,236	1,148				2,573	1,321			2,573	1,321		
	平成43年	18	2,353	1,163				2,573	1,270			2,573	1,270		
	平成44年	19	2,472	1,174				2,573	1,221			2,573	1,221		
	平成45年	20	2,590	1,182				2,573	1,174			2,573	1,174		
	平成46年	21	2,708	1,189				2,573	1,129			2,573	1,129		
	平成47年	22	2,826	1,192				2,573	1,086			2,573	1,086		
	平成48年	23	2,944	1,194				2,573	1,044			2,573	1,044		
	平成49年	24	3,061	1,195				2,573	1,004			2,573	1,004		
	平成50年	25	3,179	1,193				2,573	965			2,573	965		
	平成51年	26	3,297	1,190				2,573	928			2,573	928		
	平成52年	27	3,415	1,185				2,573	892			2,573	892		
＋3年	平成53年	28	3,534	1,179				2,573	858			2,573	858		
	平成54年	29	3,651	1,172				2,573	825			2,573	825		
	平成55年	30	3,770	1,162				2,573	793			2,573	793		
施設完成後の評価期間（50年）	平成56年	31	3,887	1,152						240	71	240	71		
	平成57年	32	3,887	1,107						240	68	240	68		
	平成58年	33	3,887	1,065						240	66	240	66		
	平成59年	34	3,887	1,025						240	63	240	63		
	平成60年	35	3,887	986						240	61	240	61		
	平成61年	36	3,887	947						240	58	240	58		
	平成62年	37	3,887	911						240	56	240	56		
	平成63年	38	3,887	875						240	54	240	54		
	平成64年	39	3,887	842						240	52	240	52		
	平成65年	40	3,887	810						240	50	240	50		
	平成66年	41	3,887	779						240	48	240	48		
	平成67年	42	3,887	750						240	46	240	46		
	平成68年	43	3,887	719						240	44	240	44		
	平成69年	44	3,887	693						240	43	240	43		
	平成70年	45	3,887	665						240	41	240	41		
	平成71年	46	3,887	640						240	40	240	40		
	平成72年	47	3,887	615						240	38	240	38		
	平成73年	48	3,887	592						240	37	240	37		
	平成74年	49	3,887	568						240	35	240	35		
	平成75年	50	3,887	547						240	34	240	34		
	平成76年	51	3,887	526						240	32	240	32		
	平成77年	52	3,887	506						240	31	240	31		
	平成78年	53	3,887	486						240	30	240	30		
	平成79年	54	3,887	468						240	29	240	29		
	平成80年	55	3,887	450						240	28	240	28		
	平成81年	56	3,887	432						240	27	240	27		
	平成82年	57	3,887	415						240	26	240	26		
	平成83年	58	3,887	400						240	25	240	25		
	平成84年	59	3,887	384						240	24	240	24		
	平成85年	60	3,887	369						240	23	240	23		
	平成86年	61	3,887	355						240	22	240	22		
	平成87年	62	3,887	342						240	21	240	21		
	平成88年	63	3,887	328						240	20	240	20		
	平成89年	64	3,887	316						240	20	240	20		
	平成90年	65	3,887	303						240	19	240	19		
	平成91年	66	3,887	292						240	18	240	18		
	平成92年	67	3,887	282						240	17	240	17		
	平成93年	68	3,887	269						240	17	240	17		
	平成94年	69	3,887	259						240	16	240	16		
	平成95年	70	3,887	250						240	15	240	15		
	平成96年	71	3,887	239						240	15	240	15		
	平成97年	72	3,887	232						240	14	240	14		
	平成98年	73	3,887	222						240	14	240	14		
	平成99年	74	3,887	213						240	13	240	13		
	平成100年	75	3,887	206						240	13	240	13		
	平成101年	76	3,887	197						240	12	240	12		
	平成102年	77	3,887	189						240	12	240	12		
	平成103年	78	3,887	181						240	11	240	11		
	平成104年	79	3,887	175						240	11	240	11		
	平成105年	80	3,887	169						240	10	240	10		
合 計				55,870	3,649	2,806	62,325	86,007	53,686	12,000	1,590	98,007	55,276	1.1	7,049

様式－５ 費用便益分析
6. 全体事業(残工期－10%)

●費用対効果等算出表

水系名: 吉野川

単位: 百万円

項目	年次	年数	便益（事業全体）				費用（事業全体）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	
			便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値	早明浦ダム 堆砂軽減	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値
既投資	平成23年	-2	0	0				3,327	3,598			3,327	3,598		
	平成24年	-1	132	138				2,631	2,737			2,631	2,737		
	平成25年	0	236	236				2,859	2,859			2,859	2,859		
整備期間（24年間）	平成26年	1	349	336				3,216	3,093			3,216	3,093		
	平成27年	2	497	460				3,216	2,974			3,216	2,974		
	平成28年	3	644	572				3,216	2,859			3,216	2,859		
	平成29年	4	792	678				3,216	2,749			3,216	2,749		
	平成30年	5	939	772				3,216	2,644			3,216	2,644		
	平成31年	6	1,087	859				3,216	2,542			3,216	2,542		
	平成32年	7	1,234	938				3,216	2,444			3,216	2,444		
	平成33年	8	1,381	1,008				3,216	2,350			3,216	2,350		
	平成34年	9	1,528	1,074				3,216	2,260			3,216	2,260		
	平成35年	10	1,676	1,133				3,216	2,173			3,216	2,173		
	平成36年	11	1,823	1,184				3,216	2,089			3,216	2,089		
	平成37年	12	1,971	1,231				3,216	2,009			3,216	2,009		
	平成38年	13	2,119	1,273				3,216	1,932			3,216	1,932		
	平成39年	14	2,265	1,309				3,216	1,857			3,216	1,857		
	平成40年	15	2,413	1,339				3,216	1,786			3,216	1,786		
	平成41年	16	2,560	1,367				3,216	1,717			3,216	1,717		
	平成42年	17	2,708	1,390				3,216	1,651			3,216	1,651		
	平成43年	18	2,855	1,410				3,216	1,588			3,216	1,588		
	平成44年	19	3,003	1,425				3,216	1,527			3,216	1,527		
	平成45年	20	3,149	1,437				3,216	1,468			3,216	1,468		
	平成46年	21	3,297	1,447				3,216	1,411			3,216	1,411		
	平成47年	22	3,444	1,453				3,216	1,357			3,216	1,357		
	平成48年	23	3,592	1,456				3,216	1,305			3,216	1,305		
	平成49年	24	3,739	1,460				3,216	1,255			3,216	1,255		
－3年	平成50年	25	3,887	1,458						240	90	240	90		
	平成51年	26	3,887	1,402						240	87	240	87		
	平成52年	27	3,887	1,348						240	83	240	83		
施設完成後の評価期間（50年）	平成53年	28	3,887	1,296						240	80	240	80		
	平成54年	29	3,887	1,247						240	77	240	77		
	平成55年	30	3,887	1,198						240	74	240	74		
	平成56年	31	3,887	1,152						240	71	240	71		
	平成57年	32	3,887	1,107						240	68	240	68		
	平成58年	33	3,887	1,065						240	66	240	66		
	平成59年	34	3,887	1,025						240	63	240	63		
	平成60年	35	3,887	986						240	61	240	61		
	平成61年	36	3,887	947						240	58	240	58		
	平成62年	37	3,887	911						240	56	240	56		
	平成63年	38	3,887	875						240	54	240	54		
	平成64年	39	3,887	842						240	52	240	52		
	平成65年	40	3,887	810						240	50	240	50		
	平成66年	41	3,887	779						240	48	240	48		
	平成67年	42	3,887	750						240	46	240	46		
	平成68年	43	3,887	719						240	44	240	44		
	平成69年	44	3,887	693						240	43	240	43		
	平成70年	45	3,887	665						240	41	240	41		
	平成71年	46	3,887	640						240	40	240	40		
	平成72年	47	3,887	615						240	38	240	38		
	平成73年	48	3,887	592						240	37	240	37		
	平成74年	49	3,887	568						240	35	240	35		
	平成75年	50	3,887	547						240	34	240	34		
	平成76年	51	3,887	526						240	32	240	32		
	平成77年	52	3,887	506						240	31	240	31		
	平成78年	53	3,887	486						240	30	240	30		
	平成79年	54	3,887	468						240	29	240	29		
	平成80年	55	3,887	450						240	28	240	28		
	平成81年	56	3,887	432						240	27	240	27		
	平成82年	57	3,887	415						240	26	240	26		
	平成83年	58	3,887	400						240	25	240	25		
	平成84年	59	3,887	384						240	24	240	24		
	平成85年	60	3,887	369						240	23	240	23		
	平成86年	61	3,887	355						240	22	240	22		
	平成87年	62	3,887	342						240	21	240	21		
	平成88年	63	3,887	328						240	20	240	20		
	平成89年	64	3,887	316						240	20	240	20		
	平成90年	65	3,887	303						240	19	240	19		
	平成91年	66	3,887	292						240	18	240	18		
	平成92年	67	3,887	282						240	17	240	17		
	平成93年	68	3,887	269						240	17	240	17		
	平成94年	69	3,887	259						240	16	240	16		
	平成95年	70	3,887	250						240	15	240	15		
	平成96年	71	3,887	239						240	15	240	15		
	平成97年	72	3,887	232						240	14	240	14		
	平成98年	73	3,887	222						240	14	240	14		
	平成99年	74	3,887	213						240	13	240	13		
合 計				59,960	4,044	2,806	66,810	86,007	58,232	12,000	2,011	98,007	60,243	1.1	6,567

様式－5 費用便益分析
7. 全体事業(資産＋10%)

●費用対効果等算出表

水系名: 吉野川

単位: 百万円

項目	年次	年数	便益（事業全体）					費用（事業全体）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C
			便益①		便益②		計 ①＋②	建設費③		維持管理費④		③＋④			
			便益	現在価値	早明浦夕 △ 堆砂軽減	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
既投資	平成23年	-2	0	0				3,327	3,598			3,327	3,598		
	平成24年	-1	141	147				2,631	2,737			2,631	2,737		
	平成25年	0	254	254				2,859	2,859			2,859	2,859		
整備期間（27年間）	平成26年	1	375	361				2,859	2,749			2,859	2,749		
	平成27年	2	511	473				2,859	2,643			2,859	2,643		
	平成28年	3	650	579				2,859	2,542			2,859	2,542		
	平成29年	4	786	672				2,859	2,444			2,859	2,444		
	平成30年	5	923	758				2,859	2,350			2,859	2,350		
	平成31年	6	1,059	836				2,859	2,259			2,859	2,259		
	平成32年	7	1,198	910				2,859	2,173			2,859	2,173		
	平成33年	8	1,334	975				2,859	2,089			2,859	2,089		
	平成34年	9	1,471	1,033				2,859	2,009			2,859	2,009		
	平成35年	10	1,608	1,087				2,859	1,931			2,859	1,931		
	平成36年	11	1,745	1,133				2,859	1,857			2,859	1,857		
	平成37年	12	1,882	1,175				2,859	1,786			2,859	1,786		
	平成38年	13	2,019	1,213				2,859	1,717			2,859	1,717		
	平成39年	14	2,156	1,244				2,859	1,651			2,859	1,651		
	平成40年	15	2,293	1,273				2,859	1,587			2,859	1,587		
	平成41年	16	2,430	1,297				2,859	1,526			2,859	1,526		
	平成42年	17	2,567	1,319				2,859	1,468			2,859	1,468		
	平成43年	18	2,704	1,335				2,859	1,411			2,859	1,411		
	平成44年	19	2,841	1,349				2,859	1,357			2,859	1,357		
	平成45年	20	2,978	1,360				2,859	1,305			2,859	1,305		
	平成46年	21	3,115	1,367				2,859	1,255			2,859	1,255		
	平成47年	22	3,251	1,373				2,859	1,206			2,859	1,206		
	平成48年	23	3,390	1,375				2,859	1,160			2,859	1,160		
	平成49年	24	3,526	1,375				2,859	1,115			2,859	1,115		
	平成50年	25	3,663	1,374				2,859	1,072			2,859	1,072		
	平成51年	26	3,799	1,370				2,859	1,031			2,859	1,031		
	平成52年	27	3,938	1,365				2,859	992			2,859	992		
施設完成後の評価期間（50年）	平成53年	28	4,074	1,358						240	80	240	80		
	平成54年	29	4,074	1,306						240	77	240	77		
	平成55年	30	4,074	1,255						240	74	240	74		
	平成56年	31	4,074	1,209						240	71	240	71		
	平成57年	32	4,074	1,162						240	68	240	68		
	平成58年	33	4,074	1,116						240	66	240	66		
	平成59年	34	4,074	1,074						240	63	240	63		
	平成60年	35	4,074	1,032						240	61	240	61		
	平成61年	36	4,074	994						240	58	240	58		
	平成62年	37	4,074	955						240	56	240	56		
	平成63年	38	4,074	918						240	54	240	54		
	平成64年	39	4,074	882						240	52	240	52		
	平成65年	40	4,074	848						240	50	240	50		
	平成66年	41	4,074	816						240	48	240	48		
	平成67年	42	4,074	784						240	46	240	46		
	平成68年	43	4,074	753						240	44	240	44		
	平成69年	44	4,074	726						240	43	240	43		
	平成70年	45	4,074	698						240	41	240	41		
	平成71年	46	4,074	671						240	40	240	40		
	平成72年	47	4,074	644						240	38	240	38		
	平成73年	48	4,074	620						240	37	240	37		
	平成74年	49	4,074	597						240	35	240	35		
	平成75年	50	4,074	574						240	34	240	34		
	平成76年	51	4,074	552						240	32	240	32		
	平成77年	52	4,074	530						240	31	240	31		
	平成78年	53	4,074	509						240	30	240	30		
	平成79年	54	4,074	490						240	29	240	29		
	平成80年	55	4,074	471						240	28	240	28		
	平成81年	56	4,074	452						240	27	240	27		
	平成82年	57	4,074	436						240	26	240	26		
	平成83年	58	4,074	419						240	25	240	25		
	平成84年	59	4,074	404						240	24	240	24		
	平成85年	60	4,074	386						240	23	240	23		
	平成86年	61	4,074	371						240	22	240	22		
	平成87年	62	4,074	359						240	21	240	21		
	平成88年	63	4,074	344						240	20	240	20		
	平成89年	64	4,074	331						240	20	240	20		
	平成90年	65	4,074	318						240	19	240	19		
	平成91年	66	4,074	306						240	18	240	18		
	平成92年	67	4,074	295						240	17	240	17		
	平成93年	68	4,074	283						240	17	240	17		
	平成94年	69	4,074	273						240	16	240	16		
	平成95年	70	4,074	261						240	15	240	15		
	平成96年	71	4,074	251						240	15	240	15		
	平成97年	72	4,074	242						240	14	240	14		
	平成98年	73	4,074	232						240	14	240	14		
	平成99年	74	4,074	224						240	13	240	13		
	平成100年	75	4,074	215						240	13	240	13		
	平成101年	76	4,074	206						240	12	240	12		
	平成102年	77	4,074	199						240	12	240	12		
合 計			60,733	3,703	2,806	67,242	86,007	55,878	12,000	1,788	98,007	57,666	1.2	9,576	

様式－5 費用便益分析
8. 全体事業(資産－10%)

●費用対効果等算出表

水系名: 吉野川

単位: 百万円

項目	年次	年数	便益（事業全体）				費用（事業全体）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	
			便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値	早明浦 △ 堆砂軽減	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値
既投資	平成23年	-2	0	0				3,327	3,598			3,327	3,598		
	平成24年	-1	123	128				2,631	2,737			2,631	2,737		
	平成25年	0	220	220				2,859	2,859			2,859	2,859		
整備期間（27年間）	平成26年	1	325	312				2,859	2,749			2,859	2,749		
	平成27年	2	450	416				2,859	2,643			2,859	2,643		
	平成28年	3	576	513				2,859	2,542			2,859	2,542		
	平成29年	4	700	599				2,859	2,444			2,859	2,444		
	平成30年	5	826	679				2,859	2,350			2,859	2,350		
	平成31年	6	950	750				2,859	2,259			2,859	2,259		
	平成32年	7	1,076	819				2,859	2,173			2,859	2,173		
	平成33年	8	1,201	878				2,859	2,089			2,859	2,089		
	平成34年	9	1,327	932				2,859	2,009			2,859	2,009		
	平成35年	10	1,451	981				2,859	1,931			2,859	1,931		
	平成36年	11	1,576	1,026				2,859	1,857			2,859	1,857		
	平成37年	12	1,702	1,064				2,859	1,786			2,859	1,786		
	平成38年	13	1,827	1,098				2,859	1,717			2,859	1,717		
	平成39年	14	1,953	1,128				2,859	1,651			2,859	1,651		
	平成40年	15	2,076	1,152				2,859	1,587			2,859	1,587		
	平成41年	16	2,202	1,176				2,859	1,526			2,859	1,526		
	平成42年	17	2,327	1,195				2,859	1,468			2,859	1,468		
	平成43年	18	2,453	1,211				2,859	1,411			2,859	1,411		
	平成44年	19	2,578	1,223				2,859	1,357			2,859	1,357		
	平成45年	20	2,702	1,233				2,859	1,305			2,859	1,305		
	平成46年	21	2,828	1,242				2,859	1,255			2,859	1,255		
	平成47年	22	2,953	1,246				2,859	1,206			2,859	1,206		
	平成48年	23	3,079	1,250				2,859	1,160			2,859	1,160		
	平成49年	24	3,203	1,249				2,859	1,115			2,859	1,115		
	平成50年	25	3,329	1,249				2,859	1,072			2,859	1,072		
	平成51年	26	3,453	1,245				2,859	1,031			2,859	1,031		
	平成52年	27	3,579	1,240				2,859	992			2,859	992		
施設完成後の評価期間（50年）	平成53年	28	3,704	1,235						240	80	240	80		
	平成54年	29	3,704	1,187						240	77	240	77		
	平成55年	30	3,704	1,142						240	74	240	74		
	平成56年	31	3,704	1,098						240	71	240	71		
	平成57年	32	3,704	1,055						240	68	240	68		
	平成58年	33	3,704	1,015						240	66	240	66		
	平成59年	34	3,704	976						240	63	240	63		
	平成60年	35	3,704	938						240	61	240	61		
	平成61年	36	3,704	902						240	58	240	58		
	平成62年	37	3,704	867						240	56	240	56		
	平成63年	38	3,704	835						240	54	240	54		
	平成64年	39	3,704	802						240	52	240	52		
	平成65年	40	3,704	772						240	50	240	50		
	平成66年	41	3,704	741						240	48	240	48		
	平成67年	42	3,704	714						240	46	240	46		
	平成68年	43	3,704	685						240	44	240	44		
	平成69年	44	3,704	658						240	43	240	43		
	平成70年	45	3,704	635						240	41	240	41		
	平成71年	46	3,704	610						240	40	240	40		
	平成72年	47	3,704	586						240	38	240	38		
	平成73年	48	3,704	563						240	37	240	37		
	平成74年	49	3,704	543						240	35	240	35		
	平成75年	50	3,704	522						240	34	240	34		
	平成76年	51	3,704	501						240	32	240	32		
	平成77年	52	3,704	482						240	31	240	31		
	平成78年	53	3,704	464						240	30	240	30		
	平成79年	54	3,704	445						240	29	240	29		
	平成80年	55	3,704	428						240	28	240	28		
	平成81年	56	3,704	412						240	27	240	27		
	平成82年	57	3,704	396						240	26	240	26		
	平成83年	58	3,704	381						240	25	240	25		
	平成84年	59	3,704	366						240	24	240	24		
	平成85年	60	3,704	351						240	23	240	23		
	平成86年	61	3,704	338						240	22	240	22		
	平成87年	62	3,704	326						240	21	240	21		
	平成88年	63	3,704	312						240	20	240	20		
	平成89年	64	3,704	302						240	20	240	20		
	平成90年	65	3,704	290						240	19	240	19		
	平成91年	66	3,704	279						240	18	240	18		
	平成92年	67	3,704	268						240	17	240	17		
	平成93年	68	3,704	256						240	17	240	17		
	平成94年	69	3,704	247						240	16	240	16		
	平成95年	70	3,704	239						240	15	240	15		
	平成96年	71	3,704	228						240	15	240	15		
	平成97年	72	3,704	221						240	14	240	14		
	平成98年	73	3,704	212						240	14	240	14		
	平成99年	74	3,704	204						240	13	240	13		
	平成100年	75	3,704	195						240	13	240	13		
	平成101年	76	3,704	188						240	12	240	12		
	平成102年	77	3,704	181						240	12	240	12		
合 計				55,047	3,703	2,806	61,556	86,007	55,878	12,000	1,788	98,007	57,666	1.1	3,890

様式－5 費用便益分析
9. 残事業（残事業費＋10%）

●費用対効果等算出表

水系名： 吉野川

単位：百万円

項目	年次	年数	便益（残事業）					費用（残事業）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C
			便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値	早明浦夕 △ 堆砂軽減	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
既投資	平成23年	-2	0	0				0	0			0	0		
	平成24年	-1	0	0				0	0			0	0		
	平成25年	0	0	0				0	0			0	0		
整備期間（27年間）	平成26年	1	0	0				3,145	3,024			3,145	3,024		
	平成27年	2	131	121				3,145	2,908			3,145	2,908		
	平成28年	3	262	233				3,145	2,796			3,145	2,796		
	平成29年	4	393	336				3,145	2,688			3,145	2,688		
	平成30年	5	524	430				3,145	2,585			3,145	2,585		
	平成31年	6	655	518				3,145	2,485			3,145	2,485		
	平成32年	7	786	598				3,145	2,390			3,145	2,390		
	平成33年	8	917	670				3,145	2,298			3,145	2,298		
	平成34年	9	1,048	736				3,145	2,209			3,145	2,209		
	平成35年	10	1,179	797				3,145	2,124			3,145	2,124		
	平成36年	11	1,310	851				3,145	2,043			3,145	2,043		
	平成37年	12	1,441	900				3,145	1,964			3,145	1,964		
	平成38年	13	1,572	944				3,145	1,889			3,145	1,889		
	平成39年	14	1,703	984				3,145	1,816			3,145	1,816		
	平成40年	15	1,835	1,019				3,145	1,746			3,145	1,746		
	平成41年	16	1,966	1,050				3,145	1,679			3,145	1,679		
	平成42年	17	2,097	1,077				3,145	1,614			3,145	1,614		
	平成43年	18	2,228	1,100				3,145	1,552			3,145	1,552		
	平成44年	19	2,359	1,120				3,145	1,493			3,145	1,493		
	平成45年	20	2,490	1,137				3,145	1,435			3,145	1,435		
	平成46年	21	2,621	1,150				3,145	1,380			3,145	1,380		
	平成47年	22	2,752	1,161				3,145	1,327			3,145	1,327		
	平成48年	23	2,883	1,170				3,145	1,276			3,145	1,276		
	平成49年	24	3,014	1,175				3,145	1,227			3,145	1,227		
	平成50年	25	3,145	1,179				3,145	1,180			3,145	1,180		
	平成51年	26	3,276	1,181				3,145	1,134			3,145	1,134		
	平成52年	27	3,407	1,181				3,145	1,091			3,145	1,091		
施設完成後の評価期間（50年）	平成53年	28	3,538	1,179						240	80	240	80		
	平成54年	29	3,538	1,135						240	77	240	77		
	平成55年	30	3,538	1,091						240	74	240	74		
	平成56年	31	3,538	1,048						240	71	240	71		
	平成57年	32	3,538	1,008						240	68	240	68		
	平成58年	33	3,538	969						240	66	240	66		
	平成59年	34	3,538	933						240	63	240	63		
	平成60年	35	3,538	897						240	61	240	61		
	平成61年	36	3,538	862						240	58	240	58		
	平成62年	37	3,538	829						240	56	240	56		
	平成63年	38	3,538	797						240	54	240	54		
	平成64年	39	3,538	766						240	52	240	52		
	平成65年	40	3,538	738						240	50	240	50		
	平成66年	41	3,538	709						240	48	240	48		
	平成67年	42	3,538	682						240	46	240	46		
	平成68年	43	3,538	655						240	44	240	44		
	平成69年	44	3,538	631						240	43	240	43		
	平成70年	45	3,538	605						240	41	240	41		
	平成71年	46	3,538	583						240	40	240	40		
	平成72年	47	3,538	560						240	38	240	38		
	平成73年	48	3,538	538						240	37	240	37		
	平成74年	49	3,538	517						240	35	240	35		
	平成75年	50	3,538	498						240	34	240	34		
	平成76年	51	3,538	479						240	32	240	32		
	平成77年	52	3,538	460						240	31	240	31		
	平成78年	53	3,538	443						240	30	240	30		
	平成79年	54	3,538	426						240	29	240	29		
	平成80年	55	3,538	409						240	28	240	28		
	平成81年	56	3,538	393						240	27	240	27		
	平成82年	57	3,538	378						240	26	240	26		
	平成83年	58	3,538	364						240	25	240	25		
	平成84年	59	3,538	349						240	24	240	24		
	平成85年	60	3,538	336						240	23	240	23		
	平成86年	61	3,538	323						240	22	240	22		
	平成87年	62	3,538	312						240	21	240	21		
	平成88年	63	3,538	299						240	20	240	20		
	平成89年	64	3,538	288						240	20	240	20		
	平成90年	65	3,538	276						240	19	240	19		
	平成91年	66	3,538	266						240	18	240	18		
	平成92年	67	3,538	256						240	17	240	17		
	平成93年	68	3,538	245						240	17	240	17		
	平成94年	69	3,538	236						240	16	240	16		
	平成95年	70	3,538	228						240	15	240	15		
	平成96年	71	3,538	218						240	15	240	15		
	平成97年	72	3,538	211						240	14	240	14		
	平成98年	73	3,538	202						240	14	240	14		
	平成99年	74	3,538	194						240	13	240	13		
	平成100年	75	3,538	187						240	13	240	13		
	平成101年	76	3,538	179						240	12	240	12		
	平成102年	77	3,538	172						240	12	240	12		
合 計				49,177	3,425	1,082	53,684	84,909	51,353	12,000	1,788	96,909	53,141	1.0	543

様式－5 費用便益分析
10. 残事業（残事業費－10%）

●費用対効果等算出表

水系名：吉野川

単位：百万円

項目	年次	年数	便益（残事業）					費用（残事業）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C
			便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値	早明浦ダム 堆砂軽減	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
既投資	平成23年	-2	0	0				0	0			0	0		
	平成24年	-1	0	0				0	0			0	0		
	平成25年	0	0	0				0	0			0	0		
整備期間（27年間）	平成26年	1	0	0				2,573	2,474			2,573	2,474		
	平成27年	2	131	121				2,573	2,379			2,573	2,379		
	平成28年	3	262	233				2,573	2,287			2,573	2,287		
	平成29年	4	393	336				2,573	2,199			2,573	2,199		
	平成30年	5	524	430				2,573	2,115			2,573	2,115		
	平成31年	6	655	518				2,573	2,033			2,573	2,033		
	平成32年	7	786	598				2,573	1,955			2,573	1,955		
	平成33年	8	917	670				2,573	1,880			2,573	1,880		
	平成34年	9	1,048	736				2,573	1,808			2,573	1,808		
	平成35年	10	1,179	797				2,573	1,738			2,573	1,738		
	平成36年	11	1,310	851				2,573	1,671			2,573	1,671		
	平成37年	12	1,441	900				2,573	1,607			2,573	1,607		
	平成38年	13	1,572	944				2,573	1,545			2,573	1,545		
	平成39年	14	1,703	984				2,573	1,486			2,573	1,486		
	平成40年	15	1,835	1,019				2,573	1,429			2,573	1,429		
	平成41年	16	1,966	1,050				2,573	1,374			2,573	1,374		
	平成42年	17	2,097	1,077				2,573	1,321			2,573	1,321		
	平成43年	18	2,228	1,100				2,573	1,270			2,573	1,270		
	平成44年	19	2,359	1,120				2,573	1,221			2,573	1,221		
	平成45年	20	2,490	1,137				2,573	1,174			2,573	1,174		
	平成46年	21	2,621	1,150				2,573	1,129			2,573	1,129		
	平成47年	22	2,752	1,161				2,573	1,086			2,573	1,086		
	平成48年	23	2,883	1,170				2,573	1,044			2,573	1,044		
	平成49年	24	3,014	1,175				2,573	1,004			2,573	1,004		
	平成50年	25	3,145	1,179				2,573	965			2,573	965		
	平成51年	26	3,276	1,181				2,573	928			2,573	928		
	平成52年	27	3,407	1,181				2,573	892			2,573	892		
施設完成後の評価期間（50年）	平成53年	28	3,538	1,179						240	80	240	80		
	平成54年	29	3,538	1,135						240	77	240	77		
	平成55年	30	3,538	1,091						240	74	240	74		
	平成56年	31	3,538	1,048						240	71	240	71		
	平成57年	32	3,538	1,008						240	68	240	68		
	平成58年	33	3,538	969						240	66	240	66		
	平成59年	34	3,538	933						240	63	240	63		
	平成60年	35	3,538	897						240	61	240	61		
	平成61年	36	3,538	862						240	58	240	58		
	平成62年	37	3,538	829						240	56	240	56		
	平成63年	38	3,538	797						240	54	240	54		
	平成64年	39	3,538	766						240	52	240	52		
	平成65年	40	3,538	738						240	50	240	50		
	平成66年	41	3,538	709						240	48	240	48		
	平成67年	42	3,538	682						240	46	240	46		
	平成68年	43	3,538	655						240	44	240	44		
	平成69年	44	3,538	631						240	43	240	43		
	平成70年	45	3,538	605						240	41	240	41		
	平成71年	46	3,538	583						240	40	240	40		
	平成72年	47	3,538	560						240	38	240	38		
	平成73年	48	3,538	538						240	37	240	37		
	平成74年	49	3,538	517						240	35	240	35		
	平成75年	50	3,538	498						240	34	240	34		
	平成76年	51	3,538	479						240	32	240	32		
	平成77年	52	3,538	460						240	31	240	31		
	平成78年	53	3,538	443						240	30	240	30		
	平成79年	54	3,538	426						240	29	240	29		
	平成80年	55	3,538	409						240	28	240	28		
	平成81年	56	3,538	393						240	27	240	27		
	平成82年	57	3,538	378						240	26	240	26		
	平成83年	58	3,538	364						240	25	240	25		
	平成84年	59	3,538	349						240	24	240	24		
	平成85年	60	3,538	336						240	23	240	23		
	平成86年	61	3,538	323						240	22	240	22		
	平成87年	62	3,538	312						240	21	240	21		
	平成88年	63	3,538	299						240	20	240	20		
	平成89年	64	3,538	288						240	20	240	20		
	平成90年	65	3,538	276						240	19	240	19		
	平成91年	66	3,538	266						240	18	240	18		
	平成92年	67	3,538	256						240	17	240	17		
	平成93年	68	3,538	245						240	17	240	17		
	平成94年	69	3,538	236						240	16	240	16		
	平成95年	70	3,538	228						240	15	240	15		
	平成96年	71	3,538	218						240	15	240	15		
	平成97年	72	3,538	211						240	14	240	14		
	平成98年	73	3,538	202						240	14	240	14		
	平成99年	74	3,538	194						240	13	240	13		
	平成100年	75	3,538	187						240	13	240	13		
	平成101年	76	3,538	179						240	12	240	12		
	平成102年	77	3,538	172						240	12	240	12		
合 計				49,177	3,425	1,082	53,684	69,471	42,016	12,000	1,788	81,471	43,804	1.2	9,880

様式－5 費用便益分析
11. 残事業(残工期+10%)

●費用対効果等算出表

水系名: 吉野川

単位: 百万円

項目	年次	年数	便益（残事業）				費用（残事業）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	
			便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値	早明浦ダム 堆砂軽減	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値
既投資	平成23年	-2	0	0				0	0			0	0		
	平成24年	-1	0	0				0	0			0	0		
	平成25年	0	0	0				0	0			0	0		
整備期間 （27年間）	平成26年	1	0	0				2,573	2,474			2,573	2,474		
	平成27年	2	117	108				2,573	2,379			2,573	2,379		
	平成28年	3	236	210				2,573	2,287			2,573	2,287		
	平成29年	4	353	302				2,573	2,199			2,573	2,199		
	平成30年	5	472	388				2,573	2,115			2,573	2,115		
	平成31年	6	590	466				2,573	2,033			2,573	2,033		
	平成32年	7	708	538				2,573	1,955			2,573	1,955		
	平成33年	8	826	604				2,573	1,880			2,573	1,880		
	平成34年	9	943	663				2,573	1,808			2,573	1,808		
	平成35年	10	1,061	716				2,573	1,738			2,573	1,738		
	平成36年	11	1,179	766				2,573	1,671			2,573	1,671		
	平成37年	12	1,297	810				2,573	1,607			2,573	1,607		
	平成38年	13	1,415	850				2,573	1,545			2,573	1,545		
	平成39年	14	1,534	885				2,573	1,486			2,573	1,486		
	平成40年	15	1,651	916				2,573	1,429			2,573	1,429		
	平成41年	16	1,770	945				2,573	1,374			2,573	1,374		
	平成42年	17	1,887	969				2,573	1,321			2,573	1,321		
	平成43年	18	2,004	990				2,573	1,270			2,573	1,270		
	平成44年	19	2,123	1,008				2,573	1,221			2,573	1,221		
	平成45年	20	2,241	1,023				2,573	1,174			2,573	1,174		
	平成46年	21	2,359	1,036				2,573	1,129			2,573	1,129		
	平成47年	22	2,477	1,045				2,573	1,086			2,573	1,086		
	平成48年	23	2,595	1,053				2,573	1,044			2,573	1,044		
	平成49年	24	2,712	1,058				2,573	1,004			2,573	1,004		
	平成50年	25	2,830	1,062				2,573	965			2,573	965		
	平成51年	26	2,948	1,064				2,573	928			2,573	928		
	平成52年	27	3,066	1,064				2,573	892			2,573	892		
+3年	平成53年	28	3,185	1,062				2,573	858			2,573	858		
	平成54年	29	3,302	1,060				2,573	825			2,573	825		
	平成55年	30	3,421	1,055				2,573	793			2,573	793		
施設完成後の 評価期間（50年）	平成56年	31	3,538	1,048						240	71	240	71		
	平成57年	32	3,538	1,008						240	68	240	68		
	平成58年	33	3,538	969						240	66	240	66		
	平成59年	34	3,538	933						240	63	240	63		
	平成60年	35	3,538	897						240	61	240	61		
	平成61年	36	3,538	862						240	58	240	58		
	平成62年	37	3,538	829						240	56	240	56		
	平成63年	38	3,538	797						240	54	240	54		
	平成64年	39	3,538	766						240	52	240	52		
	平成65年	40	3,538	738						240	50	240	50		
	平成66年	41	3,538	709						240	48	240	48		
	平成67年	42	3,538	682						240	46	240	46		
	平成68年	43	3,538	655						240	44	240	44		
	平成69年	44	3,538	631						240	43	240	43		
	平成70年	45	3,538	605						240	41	240	41		
	平成71年	46	3,538	583						240	40	240	40		
	平成72年	47	3,538	560						240	38	240	38		
	平成73年	48	3,538	538						240	37	240	37		
	平成74年	49	3,538	517						240	35	240	35		
	平成75年	50	3,538	498						240	34	240	34		
	平成76年	51	3,538	479						240	32	240	32		
	平成77年	52	3,538	460						240	31	240	31		
	平成78年	53	3,538	443						240	30	240	30		
	平成79年	54	3,538	426						240	29	240	29		
	平成80年	55	3,538	409						240	28	240	28		
	平成81年	56	3,538	393						240	27	240	27		
	平成82年	57	3,538	378						240	26	240	26		
	平成83年	58	3,538	364						240	25	240	25		
	平成84年	59	3,538	349						240	24	240	24		
	平成85年	60	3,538	336						240	23	240	23		
	平成86年	61	3,538	323						240	22	240	22		
	平成87年	62	3,538	312						240	21	240	21		
	平成88年	63	3,538	299						240	20	240	20		
	平成89年	64	3,538	288						240	20	240	20		
	平成90年	65	3,538	276						240	19	240	19		
	平成91年	66	3,538	266						240	18	240	18		
	平成92年	67	3,538	256						240	17	240	17		
	平成93年	68	3,538	245						240	17	240	17		
	平成94年	69	3,538	236						240	16	240	16		
	平成95年	70	3,538	228						240	15	240	15		
	平成96年	71	3,538	218						240	15	240	15		
	平成97年	72	3,538	211						240	14	240	14		
	平成98年	73	3,538	202						240	14	240	14		
	平成99年	74	3,538	194						240	13	240	13		
	平成100年	75	3,538	187						240	13	240	13		
	平成101年	76	3,538	179						240	12	240	12		
	平成102年	77	3,538	172						240	12	240	12		
	平成103年	78	3,538	165						240	11	240	11		
	平成104年	79	3,538	160						240	11	240	11		
	平成105年	80	3,538	154						240	10	240	10		
合 計				47,149	3,385	1,082	51,616	77,190	44,492	12,000	1,590	89,190	46,082	1.1	5,534

様式－5 費用便益分析
12. 残事業(残工期－10%)

●費用対効果等算出表

水系名: 吉野川

単位: 百万円

項目	年次	年数	便益（残事業）				費用（残事業）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C		
			便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④				
			便益	現在価値	早明浦ダム 堆砂軽減	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値	
既投資	平成23年	-2	0	0				0	0			0	0			
	平成24年	-1	0	0				0	0			0	0			
	平成25年	0	0	0				0	0			0	0			
整備期間（24年間）	平成26年	1	0	0				3,216	3,093			3,216	3,093			
	平成27年	2	148	138				3,216	2,974			3,216	2,974			
	平成28年	3	295	262				3,216	2,859			3,216	2,859			
	平成29年	4	443	379				3,216	2,749			3,216	2,749			
	平成30年	5	590	485				3,216	2,644			3,216	2,644			
	平成31年	6	738	583				3,216	2,542			3,216	2,542			
	平成32年	7	885	673				3,216	2,444			3,216	2,444			
	平成33年	8	1,032	753				3,216	2,350			3,216	2,350			
	平成34年	9	1,179	829				3,216	2,260			3,216	2,260			
	平成35年	10	1,327	897				3,216	2,173			3,216	2,173			
	平成36年	11	1,474	958				3,216	2,089			3,216	2,089			
	平成37年	12	1,622	1,013				3,216	2,009			3,216	2,009			
	平成38年	13	1,770	1,063				3,216	1,932			3,216	1,932			
	平成39年	14	1,916	1,107				3,216	1,857			3,216	1,857			
	平成40年	15	2,064	1,145				3,216	1,786			3,216	1,786			
	平成41年	16	2,211	1,180				3,216	1,717			3,216	1,717			
	平成42年	17	2,359	1,211				3,216	1,651			3,216	1,651			
	平成43年	18	2,506	1,237				3,216	1,588			3,216	1,588			
	平成44年	19	2,654	1,259				3,216	1,527			3,216	1,527			
	平成45年	20	2,800	1,278				3,216	1,468			3,216	1,468			
	平成46年	21	2,948	1,294				3,216	1,411			3,216	1,411			
	平成47年	22	3,095	1,306				3,216	1,357			3,216	1,357			
	平成48年	23	3,243	1,315				3,216	1,305			3,216	1,305			
	平成49年	24	3,390	1,323				3,216	1,255			3,216	1,255			
一3年	平成50年	25	3,538	1,327						240	90	240	90			
	平成51年	26	3,538	1,276						240	87	240	87			
	平成52年	27	3,538	1,227						240	83	240	83			
施設完成後の評価期間（50年）	平成53年	28	3,538	1,179						240	80	240	80			
	平成54年	29	3,538	1,135						240	77	240	77			
	平成55年	30	3,538	1,091						240	74	240	74			
	平成56年	31	3,538	1,048						240	71	240	71			
	平成57年	32	3,538	1,008						240	68	240	68			
	平成58年	33	3,538	969						240	66	240	66			
	平成59年	34	3,538	933						240	63	240	63			
	平成60年	35	3,538	897						240	61	240	61			
	平成61年	36	3,538	862						240	58	240	58			
	平成62年	37	3,538	829						240	56	240	56			
	平成63年	38	3,538	797						240	54	240	54			
	平成64年	39	3,538	766						240	52	240	52			
	平成65年	40	3,538	738						240	50	240	50			
	平成66年	41	3,538	709						240	48	240	48			
	平成67年	42	3,538	682						240	46	240	46			
	平成68年	43	3,538	655						240	44	240	44			
	平成69年	44	3,538	631						240	43	240	43			
	平成70年	45	3,538	605						240	41	240	41			
	平成71年	46	3,538	583						240	40	240	40			
	平成72年	47	3,538	560						240	38	240	38			
	平成73年	48	3,538	538						240	37	240	37			
	平成74年	49	3,538	517						240	35	240	35			
	平成75年	50	3,538	498						240	34	240	34			
	平成76年	51	3,538	479						240	32	240	32			
	平成77年	52	3,538	460						240	31	240	31			
	平成78年	53	3,538	443						240	30	240	30			
	平成79年	54	3,538	426						240	29	240	29			
	平成80年	55	3,538	409						240	28	240	28			
	平成81年	56	3,538	393						240	27	240	27			
	平成82年	57	3,538	378						240	26	240	26			
	平成83年	58	3,538	364						240	25	240	25			
	平成84年	59	3,538	349						240	24	240	24			
	平成85年	60	3,538	336						240	23	240	23			
	平成86年	61	3,538	323						240	22	240	22			
	平成87年	62	3,538	312						240	21	240	21			
	平成88年	63	3,538	299						240	20	240	20			
	平成89年	64	3,538	288						240	20	240	20			
	平成90年	65	3,538	276						240	19	240	19			
	平成91年	66	3,538	266						240	18	240	18			
	平成92年	67	3,538	256						240	17	240	17			
	平成93年	68	3,538	245						240	17	240	17			
	平成94年	69	3,538	236						240	16	240	16			
	平成95年	70	3,538	228						240	15	240	15			
	平成96年	71	3,538	218						240	15	240	15			
	平成97年	72	3,538	211						240	14	240	14			
	平成98年	73	3,538	202						240	14	240	14			
	平成99年	74	3,538	194						240	13	240	13			
	合 計				51,339	3,731	1,082	56,152	77,190	49,038	12,000	2,011	89,190	51,049	1.1	5,103

様式－5 費用便益分析
13. 残事業(資産+10%)

●費用対効果等算出表

水系名: 吉野川

単位: 百万円

項目	年次	年数	便益（残事業）					費用（残事業）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C
			便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値	早明浦ダム 堆砂軽減 効果	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
既投資	平成23年	-2	0	0				0	0			0	0		
	平成24年	-1	0	0				0	0			0	0		
	平成25年	0	0	0				0	0			0	0		
整備期間（27年間）	平成26年	1	0	0				2,859	2,749			2,859	2,749		
	平成27年	2	136	126				2,859	2,643			2,859	2,643		
	平成28年	3	275	245				2,859	2,542			2,859	2,542		
	平成29年	4	411	351				2,859	2,444			2,859	2,444		
	平成30年	5	548	450				2,859	2,350			2,859	2,350		
	平成31年	6	684	540				2,859	2,259			2,859	2,259		
	平成32年	7	823	625				2,859	2,173			2,859	2,173		
	平成33年	8	959	701				2,859	2,089			2,859	2,089		
	平成34年	9	1,096	770				2,859	2,009			2,859	2,009		
	平成35年	10	1,233	833				2,859	1,931			2,859	1,931		
	平成36年	11	1,370	890				2,859	1,857			2,859	1,857		
	平成37年	12	1,507	941				2,859	1,786			2,859	1,786		
	平成38年	13	1,644	987				2,859	1,717			2,859	1,717		
	平成39年	14	1,781	1,028				2,859	1,651			2,859	1,651		
	平成40年	15	1,918	1,065				2,859	1,587			2,859	1,587		
	平成41年	16	2,055	1,097				2,859	1,526			2,859	1,526		
	平成42年	17	2,192	1,126				2,859	1,468			2,859	1,468		
	平成43年	18	2,329	1,150				2,859	1,411			2,859	1,411		
	平成44年	19	2,466	1,171				2,859	1,357			2,859	1,357		
	平成45年	20	2,603	1,188				2,859	1,305			2,859	1,305		
	平成46年	21	2,740	1,202				2,859	1,255			2,859	1,255		
	平成47年	22	2,876	1,214				2,859	1,206			2,859	1,206		
	平成48年	23	3,015	1,223				2,859	1,160			2,859	1,160		
	平成49年	24	3,151	1,229				2,859	1,115			2,859	1,115		
	平成50年	25	3,288	1,233				2,859	1,072			2,859	1,072		
	平成51年	26	3,424	1,235				2,859	1,031			2,859	1,031		
	平成52年	27	3,563	1,235				2,859	992			2,859	992		
施設完成後の 評価期間（50年）	平成53年	28	3,699	1,233						240	80	240	80		
	平成54年	29	3,699	1,186						240	77	240	77		
	平成55年	30	3,699	1,140						240	74	240	74		
	平成56年	31	3,699	1,097						240	71	240	71		
	平成57年	32	3,699	1,055						240	68	240	68		
	平成58年	33	3,699	1,014						240	66	240	66		
	平成59年	34	3,699	975						240	63	240	63		
	平成60年	35	3,699	937						240	61	240	61		
	平成61年	36	3,699	902						240	58	240	58		
	平成62年	37	3,699	867						240	56	240	56		
	平成63年	38	3,699	833						240	54	240	54		
	平成64年	39	3,699	801						240	52	240	52		
	平成65年	40	3,699	770						240	50	240	50		
	平成66年	41	3,699	741						240	48	240	48		
	平成67年	42	3,699	712						240	46	240	46		
	平成68年	43	3,699	684						240	44	240	44		
	平成69年	44	3,699	659						240	43	240	43		
	平成70年	45	3,699	633						240	41	240	41		
	平成71年	46	3,699	609						240	40	240	40		
	平成72年	47	3,699	585						240	38	240	38		
	平成73年	48	3,699	562						240	37	240	37		
	平成74年	49	3,699	542						240	35	240	35		
	平成75年	50	3,699	521						240	34	240	34		
	平成76年	51	3,699	501						240	32	240	32		
	平成77年	52	3,699	481						240	31	240	31		
	平成78年	53	3,699	462						240	30	240	30		
	平成79年	54	3,699	445						240	29	240	29		
	平成80年	55	3,699	428						240	28	240	28		
	平成81年	56	3,699	411						240	27	240	27		
	平成82年	57	3,699	396						240	26	240	26		
	平成83年	58	3,699	380						240	25	240	25		
	平成84年	59	3,699	366						240	24	240	24		
	平成85年	60	3,699	351						240	23	240	23		
	平成86年	61	3,699	337						240	22	240	22		
	平成87年	62	3,699	326						240	21	240	21		
	平成88年	63	3,699	312						240	20	240	20		
	平成89年	64	3,699	300						240	20	240	20		
	平成90年	65	3,699	289						240	19	240	19		
	平成91年	66	3,699	278						240	18	240	18		
	平成92年	67	3,699	268						240	17	240	17		
	平成93年	68	3,699	257						240	17	240	17		
	平成94年	69	3,699	248						240	16	240	16		
	平成95年	70	3,699	237						240	15	240	15		
	平成96年	71	3,699	228						240	15	240	15		
	平成97年	72	3,699	220						240	14	240	14		
	平成98年	73	3,699	211						240	14	240	14		
	平成99年	74	3,699	203						240	13	240	13		
	平成100年	75	3,699	195						240	13	240	13		
	平成101年	76	3,699	187						240	12	240	12		
	平成102年	77	3,699	180						240	12	240	12		
合 計				51,410	3,425	1,082	55,917	77,190	46,684	12,000	1,788	89,190	48,472	1.2	7,445

様式－5 費用便益分析
14. 残事業(資産－10%)

●費用対効果等算出表

水系名: 吉野川

単位: 百万円

項目	年次	年数	便益（残事業）				費用（残事業）						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	
			便益①		便益②		計 ①+②	建設費③		維持管理費④		③+④			
			便益	現在価値	早明浦夕 △ 堆砂軽減	残存価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値
既投資	平成23年	-2	0	0			0	0			0	0			
	平成24年	-1	0	0			0	0			0	0			
	平成25年	0	0	0			0	0			0	0			
整備期間（27年間）	平成26年	1	0	0			2,859	2,749			2,859	2,749			
	平成27年	2	125	116			2,859	2,643			2,859	2,643			
	平成28年	3	251	224			2,859	2,542			2,859	2,542			
	平成29年	4	375	321			2,859	2,444			2,859	2,444			
	平成30年	5	501	412			2,859	2,350			2,859	2,350			
	平成31年	6	625	493			2,859	2,259			2,859	2,259			
	平成32年	7	751	572			2,859	2,173			2,859	2,173			
	平成33年	8	876	641			2,859	2,089			2,859	2,089			
	平成34年	9	1,002	704			2,859	2,009			2,859	2,009			
	平成35年	10	1,126	761			2,859	1,931			2,859	1,931			
	平成36年	11	1,251	814			2,859	1,857			2,859	1,857			
	平成37年	12	1,377	861			2,859	1,786			2,859	1,786			
	平成38年	13	1,502	903			2,859	1,717			2,859	1,717			
	平成39年	14	1,628	940			2,859	1,651			2,859	1,651			
	平成40年	15	1,751	972			2,859	1,587			2,859	1,587			
	平成41年	16	1,877	1,003			2,859	1,526			2,859	1,526			
	平成42年	17	2,002	1,028			2,859	1,468			2,859	1,468			
	平成43年	18	2,128	1,051			2,859	1,411			2,859	1,411			
	平成44年	19	2,253	1,069			2,859	1,357			2,859	1,357			
	平成45年	20	2,377	1,085			2,859	1,305			2,859	1,305			
	平成46年	21	2,503	1,099			2,859	1,255			2,859	1,255			
	平成47年	22	2,628	1,109			2,859	1,206			2,859	1,206			
	平成48年	23	2,754	1,118			2,859	1,160			2,859	1,160			
	平成49年	24	2,878	1,123			2,859	1,115			2,859	1,115			
	平成50年	25	3,004	1,127			2,859	1,072			2,859	1,072			
	平成51年	26	3,128	1,128			2,859	1,031			2,859	1,031			
	平成52年	27	3,254	1,128			2,859	992			2,859	992			
施設完成後の評価期間（50年）	平成53年	28	3,379	1,126					240	80	240	80			
	平成54年	29	3,379	1,083					240	77	240	77			
	平成55年	30	3,379	1,042					240	74	240	74			
	平成56年	31	3,379	1,002					240	71	240	71			
	平成57年	32	3,379	963					240	68	240	68			
	平成58年	33	3,379	926					240	66	240	66			
	平成59年	34	3,379	891					240	63	240	63			
	平成60年	35	3,379	856					240	61	240	61			
	平成61年	36	3,379	823					240	58	240	58			
	平成62年	37	3,379	791					240	56	240	56			
	平成63年	38	3,379	761					240	54	240	54			
	平成64年	39	3,379	732					240	52	240	52			
	平成65年	40	3,379	704					240	50	240	50			
	平成66年	41	3,379	676					240	48	240	48			
	平成67年	42	3,379	651					240	46	240	46			
	平成68年	43	3,379	625					240	44	240	44			
	平成69年	44	3,379	601					240	43	240	43			
	平成70年	45	3,379	579					240	41	240	41			
	平成71年	46	3,379	556					240	40	240	40			
	平成72年	47	3,379	535					240	38	240	38			
	平成73年	48	3,379	514					240	37	240	37			
	平成74年	49	3,379	495					240	35	240	35			
	平成75年	50	3,379	476					240	34	240	34			
	平成76年	51	3,379	457					240	32	240	32			
	平成77年	52	3,379	440					240	31	240	31			
	平成78年	53	3,379	423					240	30	240	30			
	平成79年	54	3,379	406					240	29	240	29			
	平成80年	55	3,379	391					240	28	240	28			
	平成81年	56	3,379	376					240	27	240	27			
	平成82年	57	3,379	361					240	26	240	26			
	平成83年	58	3,379	347					240	25	240	25			
	平成84年	59	3,379	334					240	24	240	24			
	平成85年	60	3,379	321					240	23	240	23			
	平成86年	61	3,379	309					240	22	240	22			
	平成87年	62	3,379	298					240	21	240	21			
	平成88年	63	3,379	285					240	20	240	20			
	平成89年	64	3,379	275					240	20	240	20			
	平成90年	65	3,379	264					240	19	240	19			
	平成91年	66	3,379	254					240	18	240	18			
	平成92年	67	3,379	245					240	17	240	17			
	平成93年	68	3,379	234					240	17	240	17			
	平成94年	69	3,379	225					240	16	240	16			
	平成95年	70	3,379	218					240	15	240	15			
	平成96年	71	3,379	208					240	15	240	15			
	平成97年	72	3,379	201					240	14	240	14			
	平成98年	73	3,379	193					240	14	240	14			
	平成99年	74	3,379	186					240	13	240	13			
	平成100年	75	3,379	178					240	13	240	13			
	平成101年	76	3,379	172					240	12	240	12			
	平成102年	77	3,379	165					240	12	240	12			
合 計			46,976	3,425	1,082	51,483	77,190	46,684	12,000	1,788	89,190	48,472	1.1	3,011	

事業費の内訳

砂防事業

事業名	吉野川水系直轄砂防事業(全体事業費)
-----	--------------------

※()欄に残事業費、全体事業費の別を記入すること。

評価年度	平成25年度	再評価
------	--------	-----

※評価の種類(新規事業採択時評価、再評価、完了後の事後評価)の別を記入すること。

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費	本工事費		式	1	53,496	
			式	1	53,496	
		砂防堰堤	基	150	51,018	
		改良(機能向上)等	基	5	735	
		溪流保全工	箇所	3	237	
		山腹工	箇所	5	1,506	
用地及び補償費		式	1	688		
	用地費	式	—	—		
	補償費	式	—	—		
間接経費			式	1	21,502	測量、設計車両費等
工事諸費			式	1	10,321	人件費、消耗品等
事業費 計			式	1	86,007	

維持管理費	式	1	12,000	
-------	---	---	--------	--

事業費の内訳

砂防事業

事業名	吉野川水系直轄砂防事業(残事業費)
-----	-------------------

※()欄に残事業費、全体事業費の別を記入すること。

評価年度	平成25年度	再評価
------	--------	-----

※評価の種類(新規事業採択時評価、再評価、完了後の事後評価)の別を記入すること。

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費	本工事費		式	1	48,012	
			式	1	48,012	
		砂防堰堤	基	140	45,534	
		改良(機能向上)等	基	5	735	
		溪流保全工	箇所	3	237	
		山腹工	箇所	5	1,506	
用地及び補償費			式	1	617	
	用地費		式	—	—	
	補償費		式	—	—	
間接経費			式	1	19,298	測量、設計車両費等
工事諸費			式	1	9,263	人件費、消耗品等
事業費 計			式	1	77,190	

維持管理費	式	1	12,000	
-------	---	---	--------	--